



# Color LaserJet Pro MFP M476

## ユーザー ガイド



M476dw

M476nw

M476dn



[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476)  
[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support)





# HP Color LaserJet Pro MFP M476

ユーザー ガイド

## 著作権およびライセンス

© 2014 Copyright Hewlett-Packard Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 4/2014

パーツ番号: CF385-90930

## 商標について

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Computer, Inc. の商標です。iPod は Apple Computer, Inc. の商標です。iPod にコピーできる音楽は、合法的なものまたは権利者の許可を受けたものに限りません。音楽を無断でコピーしないでください。

Bluetooth はその所有者の商標であり、Hewlett-Packard 社は使用許諾を受けています。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

# 目次

|  |           |
|--|-----------|
| <b>1 製品の紹介</b> .....                   | <b>1</b>  |
| 製品の比較 .....                            | 2         |
| 製品ビュー .....                            | 4         |
| 製品の前面図 .....                           | 4         |
| 製品の背面図 .....                           | 5         |
| インタフェース ポート .....                      | 5         |
| コントロールパネル .....                        | 6         |
| コントロールパネルのレイアウト .....                  | 6         |
| コントロールパネルのホーム画面 .....                  | 7         |
| プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール ..... | 9         |
| <b>2 給紙トレイ</b> .....                   | <b>11</b> |
| トレイ 1 (汎用トレイ) にセットする .....             | 12        |
| トレイ 2 またはトレイ 3 にセットする .....            | 14        |
| <b>3 部品、サプライ品、アクセサリ</b> .....          | <b>17</b> |
| 部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文 .....             | 18        |
| 部品とサプライ品 .....                         | 18        |
| アクセサリ .....                            | 18        |
| トナー カートリッジの交換 .....                    | 19        |
| <b>4 印刷</b> .....                      | <b>23</b> |
| 印刷タスク (Windows) .....                  | 24        |
| 印刷する方法 (Windows) .....                 | 24        |
| 自動両面印刷 (Windows の場合) .....             | 26        |
| 手動両面印刷 (Windows) .....                 | 27        |
| 1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows) .....       | 28        |
| 用紙タイプの選択 (Windows) .....               | 29        |
| 補足的な印刷タスク .....                        | 29        |
| 印刷タスク (Mac OS X) .....                 | 30        |

|   |           |
|---|-----------|
| 印刷方法 (Mac OS X) .....                                 | 30        |
| 自動両面印刷 (Mac OS X) .....                               | 30        |
| 手動両面印刷 (Mac OS X) .....                               | 30        |
| 1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Mac OS X の場合) .....                | 31        |
| 用紙タイプの選択 (Mac OS X) .....                             | 31        |
| 補足的な印刷タスク .....                                       | 31        |
| モバイル印刷 .....  | 33        |
| HP ワイヤレス ダイレクト印刷と NFC 印刷 .....                        | 33        |
| HP ePrint (電子メール使用) .....                             | 34        |
| HP ePrint ソフトウェア .....                                | 34        |
| AirPrint .....  | 36        |
| USB データの印刷の使用 .....                                   | 37        |
| <b>5 コピー .....</b>                                    | <b>39</b> |
| コピーする .....   | 40        |
| 両面コピーする .....   | 41        |
| 自動両面コピー .....   | 41        |
| 手差しでの両面コピー .....                                      | 41        |
| <b>6 スキャン .....</b>                                   | <b>43</b> |
| HP スキャン ソフトウェアによるスキャン (Windows) .....                 | 44        |
| HP スキャン ソフトウェアによるスキャン (Mac OS X) .....                | 45        |
| スキャンして電子メールで送信するための設定 .....                           | 46        |
| はじめに .....  | 46        |
| 電子メールへのスキャンのセットアップ ウィザードの使用 (Windows) .....           | 46        |
| HP 内蔵 Web サーバによる電子メールにスキャン機能の設定 (Windows) .....       | 47        |
| スキャンして電子メールで送信するための設定 (Mac) .....                     | 48        |
| [ネットワーク フォルダをスキャン] のセットアップ .....                      | 50        |
| はじめに .....  | 50        |
| ネットワーク フォルダにスキャンのセットアップ ウィザードの使用 (Windows) .....      | 50        |
| HP 内蔵 Web サーバによるネットワーク フォルダにスキャン機能の設定 (Windows) ..... | 50        |
| ネットワーク フォルダにスキャンするための設定 (Mac) .....                   | 51        |
| 電子メールへのスキャン .....                                     | 53        |
| ネットワーク フォルダにスキャンする .....                              | 54        |
| USB フラッシュ ドライブへのスキャン .....                            | 55        |
| <b>7 ファックス .....</b>                                  | <b>57</b> |
| ファックスの送受信設定 .....                                     | 58        |
| 開始前 .....   | 58        |

|  |           |
|--|-----------|
| 手順 1 : 電話の接続タイプの特定 .....   | 58        |
| 手順 2 : ファックス機能の設定 .....  | 59        |
| 専用電話回線 .....   | 59        |
| 音声/ファックス共有回線 .....   | 60        |
| 留守番電話機付き音声/ファックス共有回線 .....   | 61        |
| 手順 3 : ファックスの時刻、日付、ヘッダーの設定 .....                                   | 63        |
| HP ファックス設定ウィザード .....  | 63        |
| コントロールパネル .....  | 63        |
| HP Device Toolbox .....  | 64        |
| HP 内蔵 Web サーバ .....  | 64        |
| 手順 4 : ファックステストの実行 .....   | 64        |
| ファックスの送信 .....   | 66        |
| フラットベッド スキャナからのファックス送信 .....                                       | 66        |
| 文書フィーダからのファックス送信 .....   | 67        |
| 短縮ダイアル エントリおよびグループ ダイアル エントリの使用 .....                              | 67        |
| ソフトウェアからのファックスの送信 .....  | 68        |
| Microsoft Word などのサードパーティ ソフトウェア プログラムからファックスを送信 ...               | 68        |
| 短縮ダイアル エントリの作成、編集、および削除 .....                                      | 70        |
| コントロールパネルを使用してファックス電話帳の作成と編集を行う .....                              | 70        |
| その他のプログラムから電話帳データを使用する .....                                       | 70        |
| 電話帳のエントリの削除 .....  | 70        |
| <b>8 プリンタの管理 .....</b>   | <b>73</b> |
| HP Web サービス アプリケーションの使用 .....                                      | 74        |
| プリンタの接続の種類を変更する (Windows の場合) .....                                | 75        |
| HP Device Toolbox (Windows) .....                                  | 76        |
| HP ユーティリティ (Mac OS X) .....  | 78        |
| HP ユーティリティを開く .....  | 78        |
| HP Utility の機能 .....   | 78        |
| HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用する .....                                  | 80        |
| IP ネットワークの設定 .....   | 81        |
| プリンタ共有の免責条項 .....  | 81        |
| ネットワーク設定の表示または変更 .....   | 81        |
| ネットワーク上でのプリンタ名の変更 .....  | 81        |
| コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定 .....                          | 82        |
| HP 内蔵 Web サーバ (EWS) と HP Device Toolbox (Windows) を使用した高度な設定 ..... | 83        |
| Mac OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定 .....                              | 86        |
| HP ユーティリティを開く .....  | 86        |
| HP Utility の機能 .....   | 86        |
| HP Web Jetadmin .....  | 88        |

|   |           |
|---|-----------|
| プリンターのセキュリティ機能 .....  | 89        |
| HP 内蔵 Web サーバを使用してプリンタのパスワードを設定または変更する .....                      | 89        |
| エコノミー設定 .....   | 90        |
| EconoMode での印刷 .....  | 90        |
| スリープ遅延の設定 .....   | 90        |
| 自動電源切断遅延の設定 .....   | 90        |
| ファームウェアのアップデート .....  | 92        |
| 方法 1: コントロールパネルを使用してファームウェアをアップデートする .....                        | 92        |
| 方法 2: ファームウェアアップデートユーティリティを使用してファームウェアをアップデートする .....             | 93        |
| <b>9 問題の解決 .....</b>  | <b>95</b> |
| コントロールパネルのヘルプ システム .....  | 96        |
| 出荷時のデフォルト設定の復元 .....  | 97        |
| 「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される ..... | 98        |
| 「非常にわずか」の設定の変更 .....  | 98        |
| ファックス機能付きのプリンタの場合 .....   | 98        |
| サプライ品の注文 .....  | 99        |
| 給紙されない、または給紙ミスが発生する .....   | 100       |
| 用紙がピックアップされない .....   | 100       |
| 複数枚の用紙がピックアップされる .....  | 100       |
| 文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる .....                     | 100       |
| 文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング .....                           | 101       |
| 紙詰まりの解消 .....   | 103       |
| 紙詰まりの場所 .....   | 103       |
| 紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する .....  | 103       |
| 文書フィーダの紙詰まりを取り除く .....  | 105       |
| トレイ 1 の紙詰まりを取り除く .....  | 106       |
| トレイ 2 の紙詰まりを取り除く .....  | 108       |
| トレイ 3 の紙詰まりを取り除く .....  | 109       |
| 両面印刷ユニットの紙詰まりの解消 .....  | 111       |
| 排紙ビンの紙詰まりの除去 .....  | 113       |
| 印刷品質の改善 .....   | 114       |
| 別のソフトウェア プログラムからの印刷 .....   | 114       |
| 印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認 .....  | 114       |
| 用紙タイプ設定の変更 (Windows) .....  | 114       |
| 用紙タイプ設定の確認 (Mac OS X) .....                                       | 115       |
| トナー カートリッジ ステータスの確認 .....   | 115       |
| 印刷品質ページの印刷と確認 .....   | 116       |

|  |     |
|--|-----|
| 製品のクリーニング .....                                    | 116 |
| クリーニング ページの印刷 .....                                | 116 |
| スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する .....                       | 117 |
| トナー カートリッジを目視で調べる .....                            | 117 |
| 用紙および印刷環境の確認 .....                                 | 117 |
| 手順 1： HP 仕様を満たす用紙を使用します。 .....                     | 117 |
| 手順 2： 環境の確認 .....                                  | 118 |
| プリンタを校正して色を調整する .....                              | 118 |
| その他の印刷ジョブ設定の確認 .....                               | 119 |
| EconoMode 設定の確認 .....                              | 119 |
| カラー設定を調整する (Windows の場合) .....                     | 119 |
| 別のプリント ドライバで試行 .....                               | 121 |
| コピーとスキャンのイメージ品質を改善 .....                           | 122 |
| スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する .....                       | 122 |
| 用紙設定を確認する .....                                    | 122 |
| イメージ調整設定の確認 .....                                  | 123 |
| テキストまたは画像の最適化 .....                                | 123 |
| コンピュータでスキャナの解像度とカラー設定を確認する .....                   | 123 |
| 解像度およびカラーのガイドライン .....                             | 124 |
| カラー .....  | 124 |
| 最小マージン コピー .....                                   | 125 |
| ファックスのイメージ品質を向上させる .....                           | 126 |
| スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する .....                       | 126 |
| 送信ファックスの解像度設定を確認する .....                           | 126 |
| エラー修正設定を確認する .....                                 | 127 |
| 用紙の大きさに合わせる設定を確認する .....                           | 127 |
| 異なるファックス機に送信する .....                               | 127 |
| 送信側のファックス機を確認する .....                              | 127 |
| 有線ネットワークに関する問題の解決 .....                            | 129 |
| 物理接続が不適切である .....                                  | 129 |
| コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している .....        | 129 |
| コンピュータがプリンタと通信できない .....                           | 129 |
| ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている .....            | 130 |
| 新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある .....         | 130 |
| コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性<br>がある ..... | 130 |
| プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている .....        | 130 |
| ワイヤレス ネットワークに関する問題の解決 .....                        | 131 |
| ワイヤレス接続チェックリスト .....                               | 131 |
| ワイヤレス設定が完了しても印刷されない .....                          | 132 |

|  |            |
|--|------------|
| 印刷されない (コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合) ..... | 132        |
| ワイヤレス ルーターまたはプリンターの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない ....          | 132        |
| ワイヤレス製品にコンピュータを追加接続できない .....                        | 132        |
| <b>VPN</b> に接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される .....             | 133        |
| 対象のネットワークが、ワイヤレス ネットワーク リストに表示されていない .....           | 133        |
| ワイヤレス ネットワークが機能していない .....                           | 133        |
| ワイヤレス ネットワーク診断テストの実行 .....                           | 133        |
| ワイヤレス ネットワークの干渉の軽減 .....                             | 134        |
| ファックスに関する問題を解決する .....                               | 135        |
| ファックス トラブルシューティング チェックリスト .....                      | 135        |
| 一般的なファックスの問題の解決 .....                                | 136        |
| ファックスの送信速度が遅い .....                                  | 136        |
| ファックスの品質が悪い .....                                    | 137        |
| ファックスが途中で切れる、または <b>2</b> ページにわたって印刷される .....        | 137        |
| <b>索引</b> .....                                      | <b>139</b> |

---

# 1 製品の紹介

- [製品の比較](#)
- [製品ビュー](#)
- [コントロールパネル](#)
- [プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール](#)

[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) からお使いの製品を含む HP の包括的なヘルプを参照します。

- 問題を解決します。
- ソフトウェア更新プログラムをダウンロードします。
- サポート フォーラムに参加します。
- 検索と保証に関する情報を検索します。

世界各地でのサポートおよび他の HP の製品については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) で参照できます。

## 製品の比較

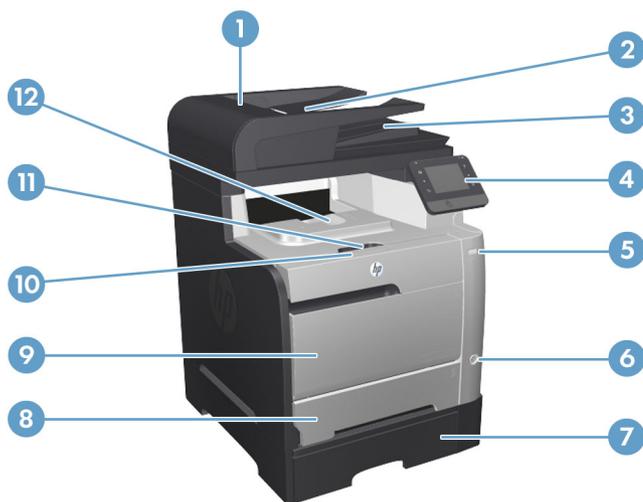
| 製品名<br>モデル番号               |   | M476nw<br>CF385A | M476dn<br>CF386A | M476dw<br>CF387A |
|----------------------------|---|------------------|------------------|------------------|
| 用紙処理                       | トレイ 1 (50 枚給紙トレイ)   | ✓                | ✓                | ✓                |
|                            | トレイ 2 (250 枚給紙トレイ)  | ✓                | ✓                | ✓                |
|                            | トレイ 3 (250 枚給紙トレイ)  | オプション            | オプション            | オプション            |
|                            | 標準排紙ビン (150 枚)  | ✓                | ✓                | ✓                |
|                            | 自動両面印刷  |                  | ✓                | ✓                |
| 接続性                        | IPv4 および IPv6 による 10/100 Ethernet LAN 接続  | ✓                | ✓                | ✓                |
|                            | ワイヤレス 802.11 b/g/n  | ✓                |                  | ✓                |
|                            | コンピュータを使わずに印刷やスキャン、ファームウェアのアップグレードを行えるイーザーアクセス USB ポート  | ✓                | ✓                | ✓                |
| コントロールパネル<br>ディスプレイと<br>入力 | タッチスクリーン コントロール パネル   | ✓                | ✓                | ✓                |
| 印刷                         | 印刷速度は A4 で最大 20 枚/分 (ppm)、レター サイズの用紙で 21 枚/分 (ppm)  | ✓                | ✓                | ✓                |
|                            | USB ポートからの印刷 (コンピュータは不要)  | ✓                | ✓                | ✓                |
|                            | モバイル デバイスから印刷するための HP NFC および Wireless Direct   |                  |                  | ✓                |
|                            | モバイル印刷対応の製品   | ✓                | ✓                | ✓                |
|                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>HP ePrint</li> <li>HP ePrint ソフトウェア<sup>1</sup></li> <li>HP ePrint Home &amp; Biz</li> <li>Google クラウドプリント</li> <li>Apple AirPrint™</li> </ul> | ✓                | ✓                | ✓                |
|                            |   | ✓                | ✓                | ✓                |
| ファックス                      |   | ✓                | ✓                | ✓                |
| コピーおよびスキャン                 | コピーおよびスキャン速度は A4 で最大 20 枚/分 (ppm)、レター サイズの用紙で 21 枚/分 (ppm)  | ✓                | ✓                | ✓                |
|                            | イーザーアクセス USB コピーおよびスキャン (コンピュータは不要)   | ✓                | ✓                | ✓                |
|                            | 50 ページの文書フィーダ (電子両面コピーおよびスキャン、マルチピック検出機能付き)   | ✓                | ✓                | ✓                |
| スキャン先                      | [電子メール送信]、[USB に保存]、[ネットワーク フォルダに保存] などのオプション   | ✓                | ✓                | ✓                |

| 製品名<br>モデル番号                        |   | M476nw<br>CF385A | M476dn<br>CF386A | M476dw<br>CF387A |
|-------------------------------------|---|------------------|------------------|------------------|
| サポートされているオペレーティングシステム <sup>23</sup> | Windows XP (32 ビット、Service Pack 2 以降)、Windows XP (64 ビット)(プリント ドライバのみ)  | ✓                | ✓                | ✓                |
|                                     | <b>注記：</b> Microsoft は、2009 年 4 月に Windows XP のメインストリーム サポートを終了しました。HP は、発売中止になった XP オペレーティング システムについて引き続き最善のサポートを提供します。                      |                  |                  |                  |
|                                     | Windows Vista (32 ビット/64 ビット)   | ✓                | ✓                | ✓                |
|                                     | Windows 7 (32 ビット/64 ビット)   | ✓                | ✓                | ✓                |
|                                     | Windows 8 (32 ビット/64 ビット)、Windows 8.1 (32 ビット/64 ビット)、Windows 8 RT (ランタイム) (OS ドライバのみ)  | ✓                | ✓                | ✓                |
|                                     | Windows 2003 Server (32 ビット、Service Pack 1 以降) (印刷およびスキャン ドライバのみ)   | ✓                | ✓                | ✓                |
|                                     | <b>注記：</b> Microsoft は、2010 年 7 月に Windows Server 2003 のメインストリーム サポートを終了しましたが、HP では、販売終了となった Server 2003 オペレーティング システムについても引き続き最善のサポートを提供します。 |                  |                  |                  |
|                                     | Windows 2008 Server (32 ビット/64 ビット、R2) (印刷およびスキャン ドライバのみ)   | ✓                | ✓                | ✓                |
|                                     | Windows Server 2012 (64 ビット)(プリント ドライバのみ)   | ✓                | ✓                | ✓                |
|                                     | Mac OS X 10.6、10.7 Lion、10.8 Mountain Lion  | ✓                | ✓                | ✓                |

- <sup>1</sup> HP ePrint ソフトウェアの対応オペレーティング システム : Windows® XP SP2 以降 (32 ビット) ePrint Software バージョン 3 まで、Windows Vista® (64 ビット)、Windows 7 (32 ビットと 64 ビット)、Windows 8 (32 ビットと 64 ビット)、Mac OS X バージョン 10.6、10.7 Lion、10.8 Mountain Lion
- <sup>2</sup> サポートされているオペレーティング システムの一覧は、Windows PCL 6、UPD PCL 6、UPD PCL 5、UPD PS、Mac プリント ドライバ、およびソフトウェア インストール用の同梱 CD に適用されます。現在サポートされているオペレーティング システムの一覧については、[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) にアクセスし、お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプを参照してください。米国以外のお客様は、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) で国/地域を選択し、[製品サポート 保守情報] にご使用の機種を入力して [検索] をクリックしてください。
- <sup>3</sup> Windows と MAC 版の HP ソフトウェア インストーラ CD では、Windows オペレーティング システムに HP PCL 6 ディスクリット ドライバと .NET 3.5 SP1 をインストールし、Windows 8 と Windows Server 2012 には .NET 4.0 をインストールします。また、Mac オペレーティング システムには Mac ドライバと Mac Utility をインストールします。インストール CD には、その他のオプション ソフトウェアも格納されています。

# 製品ビュー

## 製品の前面図



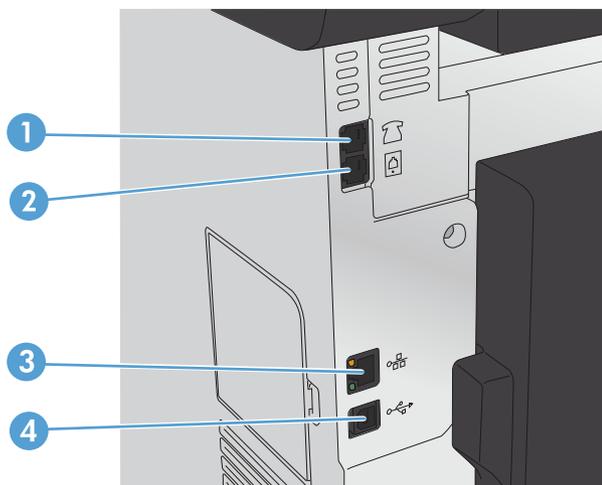
|    |                          |
|----|--------------------------|
| 1  | 文書フィーダのカバー               |
| 2  | 文書フィーダ給紙トレイ              |
| 3  | 文書フィーダ排紙ビン               |
| 4  | カラー タッチ スクリーンのコントロール パネル |
| 5  | 印刷用 USB ポート              |
| 6  | オン/オフ ボタン                |
| 7  | オプションのトレイ 3              |
| 8  | トレイ 2                    |
| 9  | トレイ 1                    |
| 10 | プリントカートリッジ/正面ドアハンドル      |
| 11 | 排紙ビンストップ                 |
| 12 | 排紙ビン                     |

## 製品の背面図



- |   |                  |
|---|------------------|
| 1 | ファックスポートと外線電話ポート |
| 2 | ネットワークポート        |
| 3 | 高速 USB 2.0 ポート   |
| 4 | 電源接続             |
| 5 | 後部ドア             |
| 6 | シリアル番号ラベル        |

## インタフェースポート

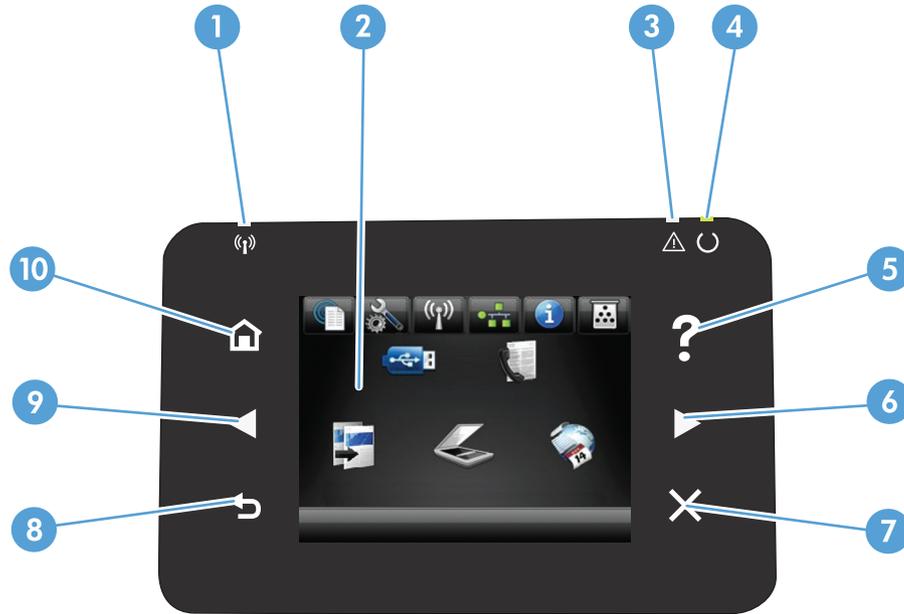


- |   |  |
|---|--|
| 1 | 内線電話、留守番電話、その他のデバイスを接続するための電話「回線出力」ポート |
| 2 | ファックス回線をプリンタに接続するためのファックス「回線入力」ポート     |
| 3 | ネットワークポート                              |
| 4 | 高速 USB 2.0 ポート                         |

# コントロールパネル

- [コントロールパネルのレイアウト](#)
- [コントロールパネルのホーム画面](#)

## コントロールパネルのレイアウト



|   |                        |   |
|---|------------------------|---|
| 1 | ワイヤレス ライト (ワイヤレスモデルのみ) | ワイヤレス ネットワークが有効であることを示します。ランプは、プリンタがワイヤレス ネットワークへの接続を確立している間点滅します。                    |
| 2 | タッチスクリーンディスプレイ         | プリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。   |
| 3 | 注意ランプ                  | プリンタに問題があることを示します。  |
| 4 | 印字可ランプ                 | プリンタが印字可能な状態にあることを示します。   |
| 5 | ヘルプ ボタンおよびランプ          | コントロールパネルのヘルプシステムにアクセスできます。   |
| 6 | 右矢印ボタンおよびランプ           | カーソルを右に移動するか、表示イメージを次の画面に移動します。<br><b>注記：</b> このボタンは、現在の画面でこの機能を使用できるときのみ点灯します。       |
| 7 | キャンセル ボタンおよびランプ        | 設定のクリア、現在のジョブのキャンセル、または現在の画面の終了を行います。<br><b>注記：</b> このボタンは、現在の画面でこの機能を使用できるときのみ点灯します。 |
| 8 | HP NFC                 | モバイルデバイスから印刷するための <b>Wireless Direct</b> (ワイヤレス モデル) (M476dw のみ)                      |
| 9 | 戻るボタンおよびランプ            | 前の画面に戻ります。<br><b>注記：</b> このボタンは、現在の画面でこの機能を使用できるときのみ点灯します。                            |

- 10 左矢印ボタンおよびランプ カーソルを左に移動します。

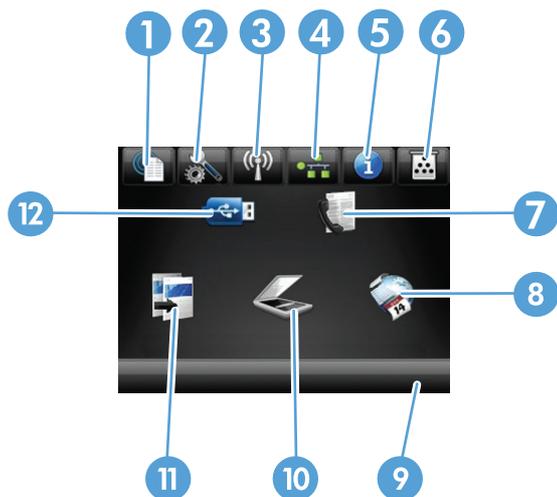
**注記：** このボタンは、現在の画面でこの機能を使用できるときのみ点灯します。

- 11 ホームボタンおよびランプ ホーム画面にアクセスできます。

## コントロールパネルのホーム画面

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、プリンタのステータスを確認したりできます。

**注記：** プリンタの構成によっては、ホーム画面の機能が異なることがあります。一部の言語では、レイアウトが逆の場合もあります。



|   |  |   |
|---|--|---|
| 1 | Web サービス  ボタン           | HP ePrint など、HP Web サービスの機能にすぐにアクセスできます。<br><br>HP ePrint は、電子メール対応デバイスを使用して文書をプリンタの電子メールアドレスに送信し、印刷するツールです。  |
| 2 | セットアップ  ボタン             | メインメニューにアクセスできます。   |
| 3 | ワイヤレス  ボタン (ワイヤレスモデルのみ) | [ワイヤレス]メニューとワイヤレスステータス情報にアクセスできます。<br><br><b>注記：</b> ワイヤレスネットワークに接続しているとき、このアイコンは一連の信号強度バーに変わります。<br><br><b>注記：</b> このボタンは、プリンタが有線ネットワークに接続されている場合は表示されません。 |
| 4 | ネットワーク  ボタン             | ネットワークの設定と情報にアクセスできます。ネットワーク設定画面からは、 <a href="#">ネットワークの概要</a> ページを印刷できます。<br><br><b>注記：</b> このボタンは、プリンタがネットワークに接続されている場合にのみ表示されます。                         |
| 5 | 情報  ボタン                 | プリンタのステータス情報を表示します。ステータス要約画面からは、 <a href="#">設定レポート</a> ページを印刷できます。   |
| 6 | サプライ品  ボタン              | サプライ品のステータスに関する情報が表示されます。サプライ品の要約画面からは、 <a href="#">サプライ品のステータス</a> ページを印刷できます。   |
| 7 | ファックス ボタン  | ファックス機能にアクセスできます。   |

|    |              |   |
|----|--------------|---|
| 8  | アプリケーション ボタン | 【アプリケーション】メニューにアクセスして、HP ePrintCenter Web サイト ( <a href="http://www.hpeprintcenter.com">www.hpeprintcenter.com</a> ) よりダウンロードした Web アプリケーションから直接印刷できます。 |
| 9  | プリンタのステータス   | プリンタが印字可能な状態にあるか、またはジョブの処理中であるかどうかを示します。  |
| 10 | スキャン ボタン     | スキャン機能にアクセスできます。  |
| 11 | コピー ボタン      | コピー機能にアクセスできます。   |
| 12 | USB ボタン      | USB データ印刷機能 (コンピュータを介さずに印刷およびスキャンする機能) にアクセスできます。   |

# プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストールガイドを参照してください。詳細な手順については、WebのHPサポートを確認してください。

米国の場合は、[www.hp.com/support/colorljmfpM476](http://www.hp.com/support/colorljmfpM476) にアクセスし、お使いの製品に関するHPの包括的なヘルプを参照してください。

米国以外の場合は、次の手順を実行します。

1. [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスします。
2. 国/地域を選択します。
3. **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。
4. 製品名 (HP Color LaserJet Pro MFP M476) を入力し、**[Search]** (検索) を選択します。

次のサポートを確認してください。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索



---

## 2 給紙トレイ

- [トレイ 1 \(汎用トレイ\) にセットする](#)
- [トレイ 2 またはトレイ 3 にセットする](#)

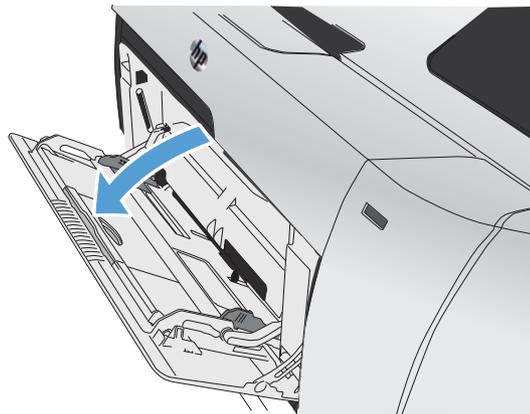
[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) からお使いの製品を含む HP の包括的なヘルプを参照します。

- 問題を解決します。
- ソフトウェア更新プログラムをダウンロードします。
- サポート フォーラムに参加します。
- 検索と保証に関する情報を検索します。

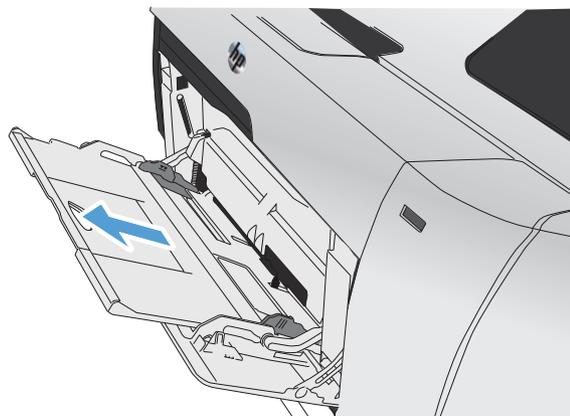
世界各地でのサポートおよび他の HP の製品については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) で参照できます。

## トレイ 1 (汎用トレイ) にセットする

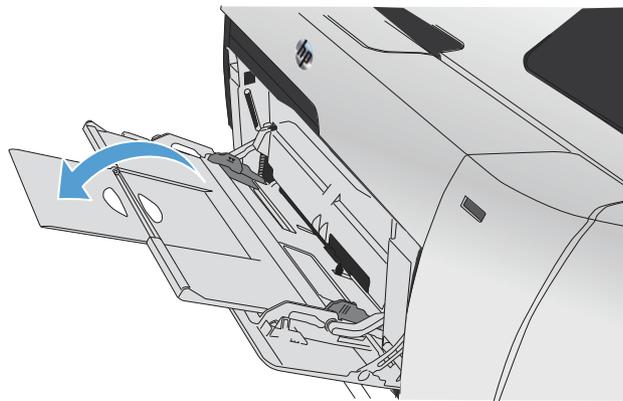
1. トレイの左側にあるハンドルをつかんで引き下げ、トレイ 1 を開きます。



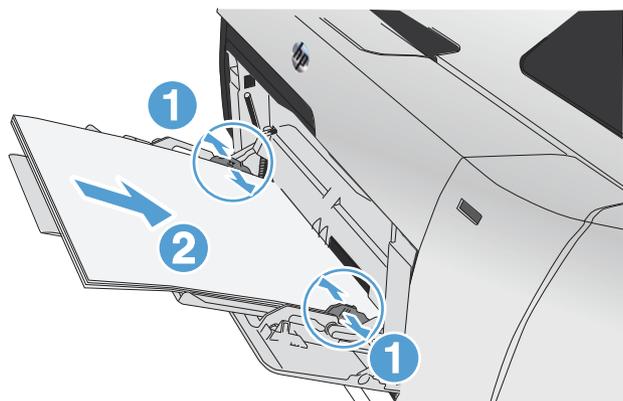
2. トレイ拡張部を引き出します。



3. 長い用紙をセットしている場合は、延長部分を裏返して広げます。



4. 用紙ガイドを最大に広げ (1)、用紙の束をトレイ 1 にセットします (2)。用紙のサイズに合わせて、用紙ガイドを調整します。



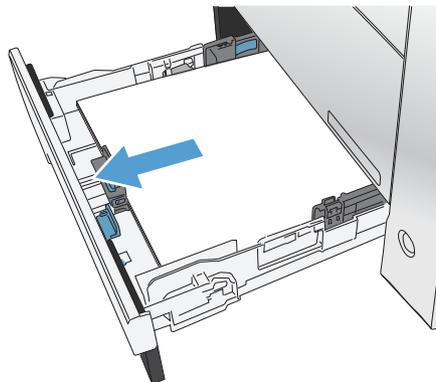
 **注記：** 紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加しないでください。印刷中は、トレイ 1 を閉じないでください。

## トレイ 2 またはトレイ 3 にセットする

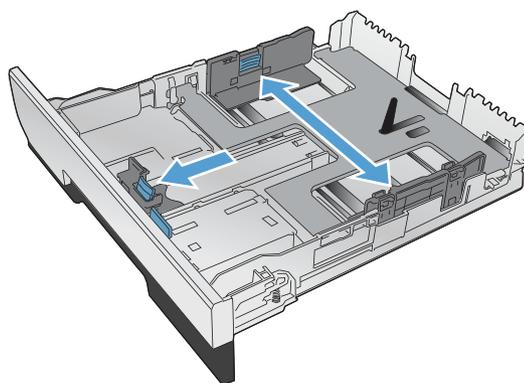
**⚠ 注意：** トレイ 2 から、封筒、ラベル、またはサポートされていないサイズ of 用紙を印刷しないでください。これらのタイプの用紙を印刷するには、トレイ 1 を使用してください。

1. 製品からトレイを引き出します。

**注記：** プリンタの使用中にトレイを引き出さないでください。

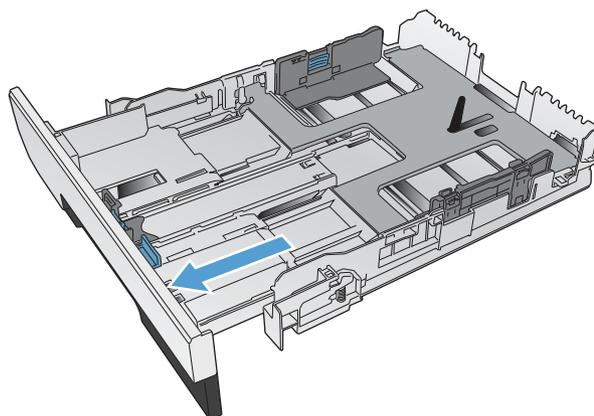


2. 用紙の長さガイドおよび幅ガイドを開きます。

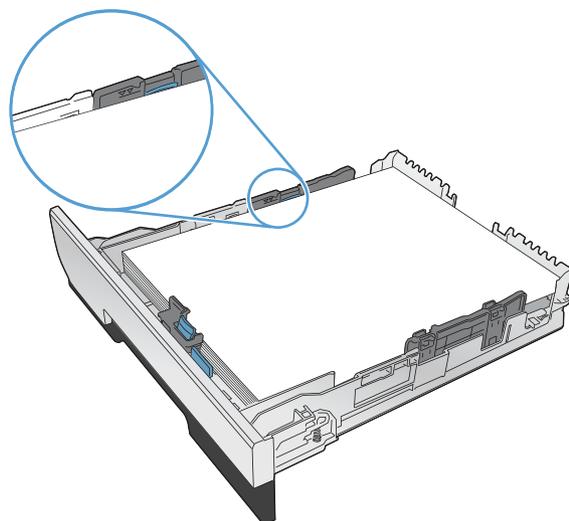


3. リーガルサイズ of 用紙をセットするには、トレイを延長します。延長するには、延長部タブを押したままトレイ前部を手前に引き出します。

**注記：** リーガルサイズ of 用紙をセットしたときは、トレイが製品の前面から約 64mm (2.5 インチ) 飛び出した状態になります。



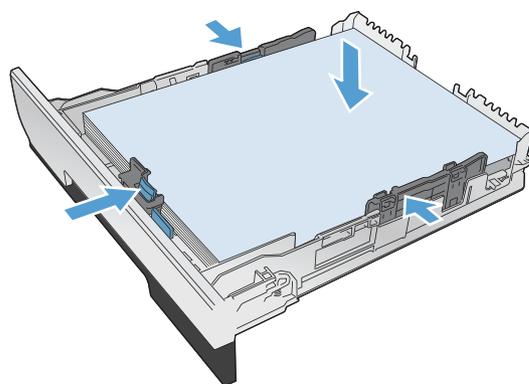
4. 用紙をトレイにセットして、四隅が平らであることを確認します。トレイの底面にある用紙サイズのマークに合うように、側面の用紙幅ガイドをスライドさせます。トレイの奥に向かって用紙の束を押し、手前の用紙長さガイドをスライドさせます。



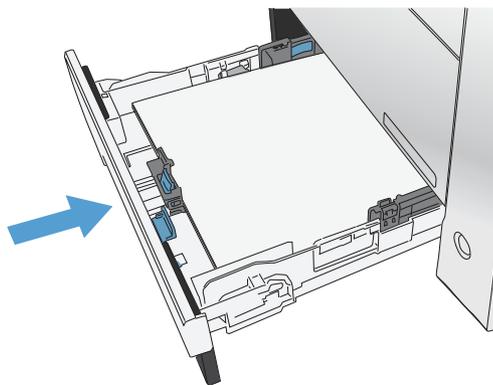
5. 用紙を押し、トレイの横についている用紙の上限タブ以下になっていることを確認します。

**注記：** トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

**注記：** トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示されたり、紙詰まりが発生する場合があります。



6. トレイを元に戻します。



7. プリンタのコントロールパネルで、トレイにセットした用紙に合わせて用紙のサイズとタイプを設定します。

a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。

b. 以下のメニューを開きます。

システム セットアップ

用紙設定

トレイ 2

c. **[Paper Size]** (用紙サイズ) をタッチして、適切なサイズを選択します。

d. **[Paper Type]** (用紙タイプ) をタッチして、適切なタイプを選択します。

---

## 3 部品、サプライ品、アクセサリ

- [部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文](#)
- [部品とサプライ品](#)
- [アクセサリ](#)
- [トナーカートリッジの交換](#)

[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) からお使いの製品を含む HP の包括的なヘルプを参照します。

- 問題を解決します。
- ソフトウェア更新プログラムをダウンロードします。
- サポート フォーラムに参加します。
- 検索と保証に関する情報を検索します。

世界各地でのサポートおよび他の HP の製品については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) で参照できます。

## 部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文

HP 純正のトナー カートリッジと用紙

[www.hp.com/go/suresupply](http://www.hp.com/go/suresupply)

HP 純正の部品やアクセサリを注文する

[www.hp.com/buy/parts](http://www.hp.com/buy/parts)

サービス代理店経由で注文する

HP の正規サービス代理店問い合わせてください。

## 部品とサプライ品

ご使用のプリンタには、以下のカスタマ セルフリペア部品を利用できます。

- セルフ交換が**必須**と表示されている部品は、お客様が取り付けることになっています。ただし、HP のサービス担当者には有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、現在の HP プリンタの保証ではオンサイト サポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が**オプション**と表示されている部品は、お客様の要求時に HP のサービス担当者によって取り付けられます。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

| 品目                              | 説明                     | セルフ交換オプション | 部品番号        |
|---------------------------------|------------------------|------------|-------------|
| HP 312A LaserJet トナー カートリッジ (黒) | 標準容量の交換用プリントカートリッジ (黒) | 必須         | CF380A      |
| HP 312X LaserJet トナー カートリッジ (黒) | 大容量の交換用プリントカートリッジ (黒)  | 必須         | CF380X      |
| HP 312A 交換用プリントカートリッジ (シアン)     |                        | 必須         | CF381A      |
| HP 312A 交換用プリントカートリッジ (イエロー)    |                        | 必須         | CF382A      |
| HP 312A 交換用プリントカートリッジ (マゼンタ)    |                        | 必須         | CF383A      |
| トレイ 2 アセンブリ キット                 | 交換用トレイ 2               | 必須         | A3E42-65010 |

## アクセサリ

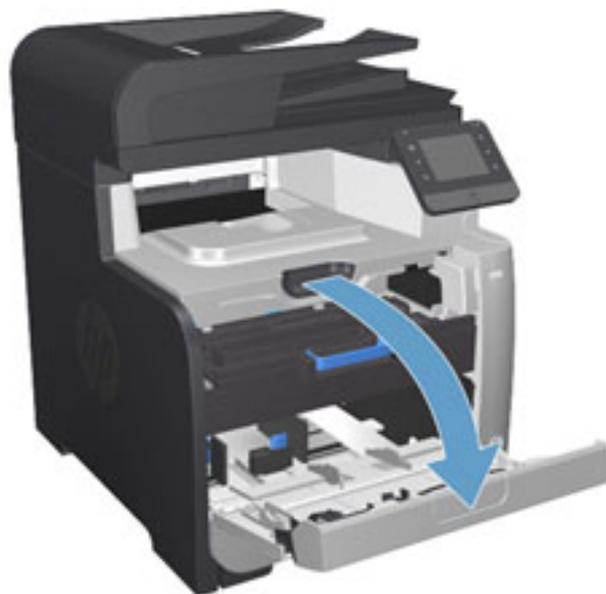
| 品目                         | 説明                        | 部品番号   |
|----------------------------|---------------------------|--------|
| HP LaserJet 250 枚用紙フィーダ x1 | 250 枚用紙フィーダ (オプションのトレイ 3) | A3E47A |
| USB ケーブル                   | 標準 USB 互換デバイス コネクタ (2m)   | C6518A |

## トナー カートリッジの交換

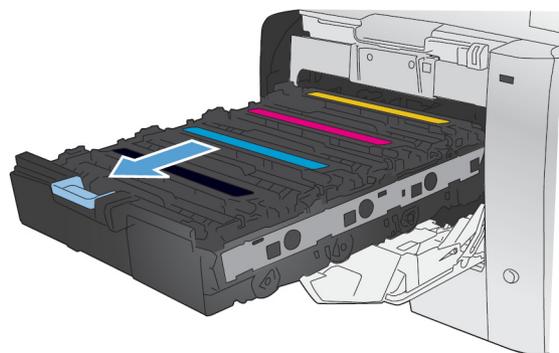
プリンタは4色を使用し、色ごとにプリントカートリッジがあります。黒 (K)、マゼンタ (M)、シアン (C)、およびイエロー (Y) です。

**⚠ 注意：** トナーが衣服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗濯してください。温水を使用するとトナーが布に染み込みます。

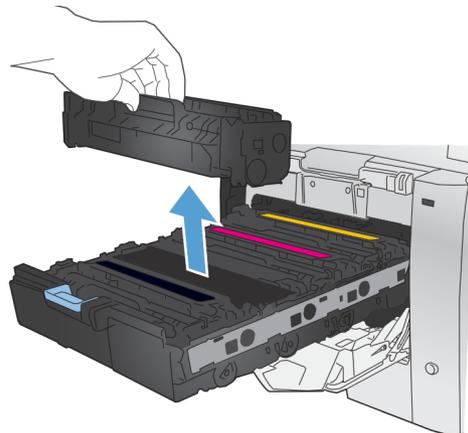
1. 正面のドアを開きます。



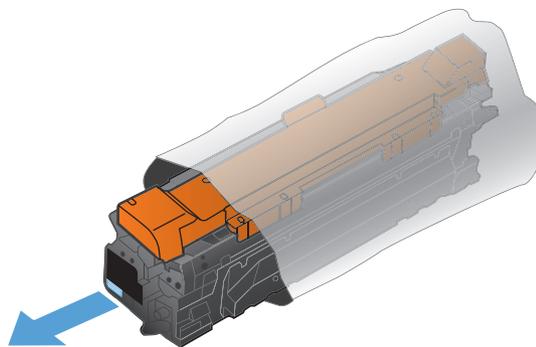
2. プリントカートリッジの引き出しを開けます。



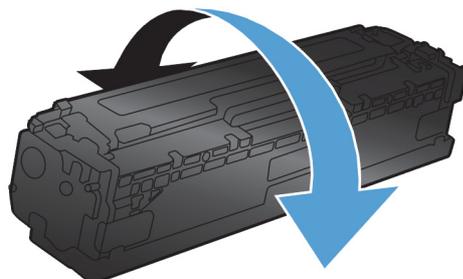
3. 古いプリントカートリッジのハンドルをつかみ、真上に持ち上げて取り外します。



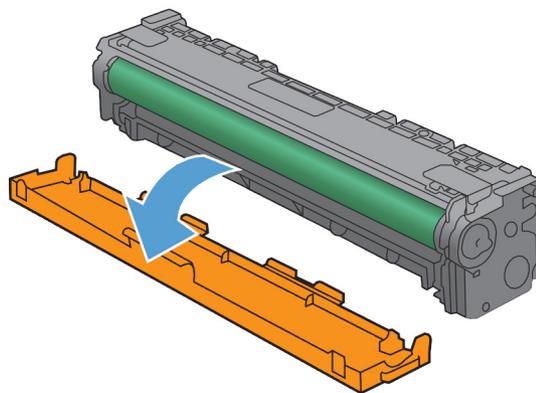
4. 新しいプリントカートリッジをパッケージから取り出します。



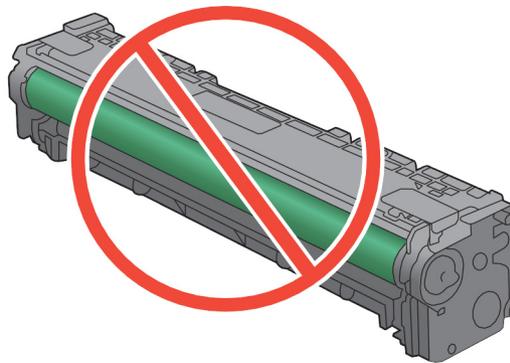
5. プリントカートリッジを前後にゆっくりと振って、カートリッジ内のトナーを均等に拡散させます。



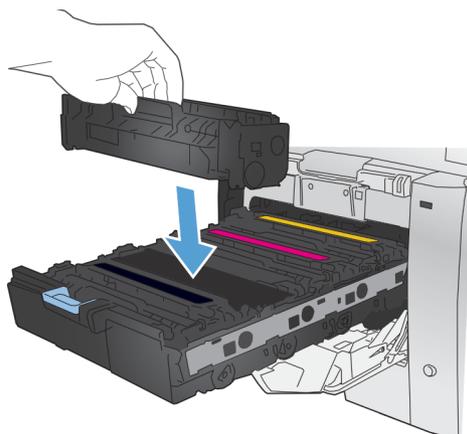
6. 新しいプリントカートリッジの下部に付いているオレンジ色のプラスチック製保護カバーを取り外します。



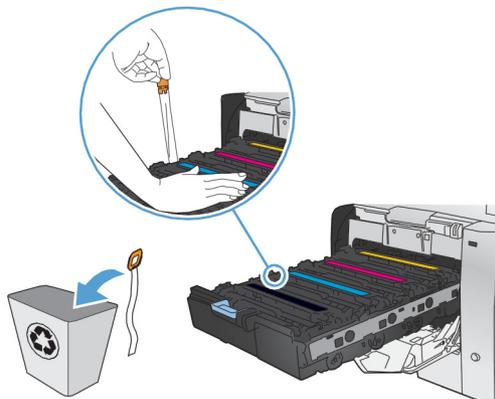
7. プリントカートリッジの下側にあるイメージドラムには触れないでください。イメージドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。



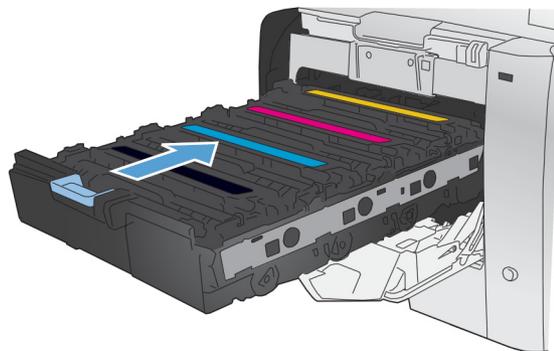
8. 新しいプリントカートリッジを製品に挿入します。カートリッジのカラーインジケータを空のスロットのカラーインジケータに合わせます。



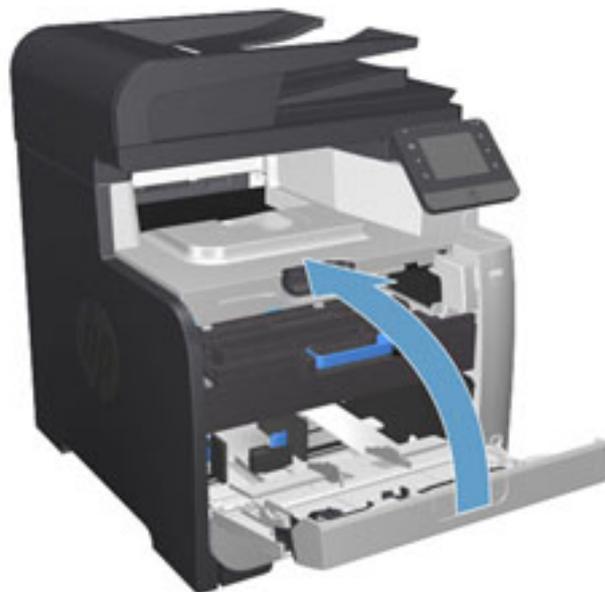
9. プリントカートリッジの左側に付いているタブを真上に引っ張り、密封テープを完全にはがします。密封テープはリサイクルにします。



10. プリントカートリッジの引き出しを閉じます。



11. 正面ドアを閉じます。



12. 以前のプリントカートリッジ、密封テープ、オレンジ色のプラスチック製保護カバーを、新しいプリントカートリッジの箱に入れます。同梱のリサイクル説明書に従ってください。

---

## 4 印刷

- [印刷タスク \(Windows\)](#)
- [印刷タスク \(Mac OS X\)](#)
- [モバイル印刷](#)
- [USB データの印刷の使用](#)

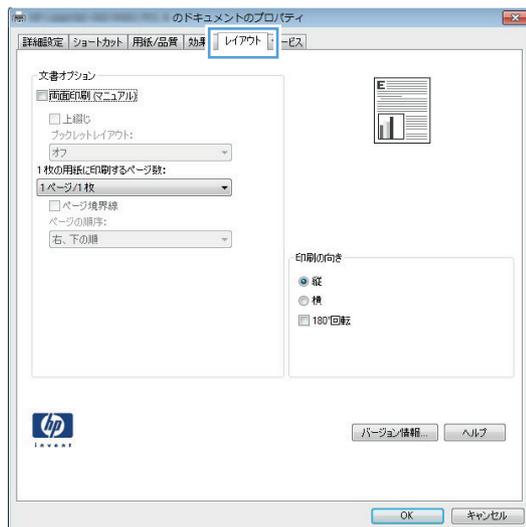
[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) からお使いの製品を含む HP の包括的なヘルプを参照します。

- 問題を解決します。
- ソフトウェア更新プログラムをダウンロードします。
- サポート フォーラムに参加します。
- 検索と保証に関する情報を検索します。

世界各地でのサポートおよび他の HP の製品については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) で参照できます。



3. プリントドライバのタブをクリックまたはタップし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、用紙の向きは **[仕上げ]** タブで設定し、給紙方法、用紙タイプ、用紙サイズ、品質設定は **[用紙/品質]** タブで設定します。



4. **[OK]** ボタンをクリックまたはタップして、**[印刷]** ダイアログボックスに戻ります。この画面から印刷する部数を選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックまたはタップします。

## 自動両面印刷 (Windows の場合)

自動両面印刷ユニットがインストールされている製品でこの手順を実行します。製品に自動両面印刷ユニットがインストールされていない場合、または両面印刷ユニットがサポートしない用紙タイプに印刷する場合は、手動で両面に印刷します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

---

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

---

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。**[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
5. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

---

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

---

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[手動両面印刷]** チェック ボックスをオンにします。ジョブの片面を印刷するには、**[OK]** ボタンをクリックします。
5. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ 1 に入れます。
6. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロール パネル ボタンをタッチして操作を続けます。

## 1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

---

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

---

3. **[仕上げ]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** で適切なオプションを選択します。**[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
6. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 用紙タイプの選択 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリントドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストから、**[詳細...]** をクリックします。
5. **[用紙の種類:]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択し、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 補足的な印刷タスク

米国の場合は、[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) にアクセスし、

米国以外の場合は、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスし、国/地域を選択します。**[トラブルシューティング]** をクリックします。製品名を入力して、**[検索]** を選択します。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

## 印刷タスク (Mac OS X)

- [印刷方法 \(Mac OS X\)](#)
- [自動両面印刷 \(Mac OS X\)](#)
- [手動両面印刷 \(Mac OS X\)](#)
- [1枚の用紙に複数ページを印刷する \(Mac OS X の場合\)](#)
- [用紙タイプの選択 \(Mac OS X\)](#)
- [補足的な印刷タスク](#)

## 印刷方法 (Mac OS X)

次の手順では、Mac OS X の基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または [詳細表示] をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調整します。
4. [印刷] ボタンをクリックします。

## 自動両面印刷 (Mac OS X)

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または [詳細表示] をクリックし、次に [レイアウト] メニューをクリックします。
4. [両面印刷] ドロップダウン リストから [綴じ込み] オプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

## 手動両面印刷 (Mac OS X)

 **注記：** この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、本製品を選択します。
3. ドロップダウン リストメニューを開くか、または [詳細表示] をクリックし、次に [手動両面印刷] メニューをクリックします。
4. [手動両面印刷] ボックスをクリックし、[綴じ込み] オプションを選択します。

5. **[印刷]** ボタンをクリックします。
6. プリンタを確認し、トレイ 1 に入っている用紙をすべて取り出します。
7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンをタッチして操作を続けます。

## 1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Mac OS X の場合)

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または **[詳細表示]** をクリックし、次に **[レイアウト]** メニューをクリックします。
4. **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウンリストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. **[レイアウト方向]** 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. **[境界線]** メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. **[印刷]** ボタンをクリックします。

## 用紙タイプの選択 (Mac OS X)

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または **[詳細表示]** をクリックし、次に **[仕上げ]** メニューをクリックします。
4. **[メディアタイプ]** ドロップダウンリストからタイプを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

## 補足的な印刷タスク

米国の場合は、[www.hp.com/support/colorljMFP476](http://www.hp.com/support/colorljMFP476) にアクセスし、

米国以外の場合は、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスし、国/地域を選択します。**[トラブルシューティング]** をクリックします。製品名を入力して、**[検索]** を選択します。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する

- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

## モバイル印刷

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスから HP プリンタへのワイヤレス印刷を可能にする複数のモバイルおよび ePrint ソリューションを提供します。最適な選択を行うには、[www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting](http://www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting) にアクセスしてください (英語版のみ)。

- [HP ワイヤレスダイレクト印刷と NFC 印刷](#)
- [HP ePrint \(電子メール使用\)](#)
- [HP ePrint ソフトウェア](#)
- [AirPrint](#)

### HP ワイヤレスダイレクト印刷と NFC 印刷

HP は、本プリンタで HP ワイヤレスダイレクトと NFC (Near Field Communication) を提供しています。これにより、ネットワークやインターネットに接続することなく、ワイヤレスモバイルデバイスから HP ワイヤレスダイレクト対応プリンタで直接印刷できます。

この NFC 機能では、シンプルなデバイス間接触を介して、モバイルデバイスを簡単に 1 対 1 でワイヤレスダイレクト印刷用に接続できます。詳細については、本プリンタのサポート ホーム ページを参照してください。

- 米国の場合は、[www.hp.com/support/colorljMFP476](http://www.hp.com/support/colorljMFP476) にアクセスし、
- 米国以外の場合は、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

その後、本プリンタのサポート ホーム ページで、[タスク]、[セットアップとインストール]、[モバイル印刷] の順に選択します。

HP ワイヤレスダイレクトを使用すると、以下のデバイスからワイヤレスに印刷できます。

- Apple AirPrint アプリまたは HP ePrint アプリを使用する iPhone、iPad、iPod touch
- HP ePrint アプリまたは Android 内蔵プリントソリューションを使用する Android モバイルデバイス
- HP ePrint Home & Biz アプリを使用する Symbian モバイルデバイス
- HP ePrint ソフトウェアを使用する PC デバイスと Mac デバイス

HP ワイヤレスダイレクト印刷の詳細については、[www.hp.com/go/wirelessprinting](http://www.hp.com/go/wirelessprinting) にアクセスし、左側のナビゲーションバーにある [HP ワイヤレスダイレクト] をクリックしてください。

NFC および HP ワイヤレスダイレクト機能の有効/無効を切り替えるには、プリンタのコントロールパネルを使用します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ワイヤレス  ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。

- [ワイヤレス メニュー](#)
- [ワイヤレス ダイレクト設定](#)
- [ワイヤレス ダイレクト オン/オフ](#)

3. [オン](#) メニュー項目をタッチします。

## HP ePrint (電子メール使用)

HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メールアドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレス ネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- [HP Web サービス]をプリンタで有効にし、HP に接続してプリンタを登録する必要があります。
  1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、**Web サービス**  ボタンをタッチします。
  2. **HP Web サービスの有効化** ボタンをクリックします。Web サービスが有効化され、情報ページが印刷されます。  
  
情報ページには、プリンタ コードが記載されています。このコードは、HP プリンタを **HP Connected** に登録するときに使用します。
  3. [www.hpconnected.com](http://www.hpconnected.com) にアクセスして HP ePrint アカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。

詳細については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスし、お使いのプリンタの追加サポート情報を確認してください。

## HP ePrint ソフトウェア

HP ePrint ソフトウェアを使用すると、Windows または Mac デスクトップ コンピュータまたはノートパソコンから HP ePrint 対応のプリンタで簡単に印刷することが可能です。このソフトウェアにより、お使いの HP 接続アカウントに登録されている HP ePrint 対応プリンタを簡単に見つけられます。目的の HP プリンタはオフィスにあるかもしれませんが、世界各地に散らばっているかもしれません。

- **Windows** : ソフトウェアのインストール後に、お使いのアプリケーションから **[印刷]** オプションを選択して、設置されているプリンタのリストから **[HP ePrint]** を選択します。**[プロパティ]** ボタンをクリックし、印刷オプションを設定します。
- **Mac** : ソフトウェアのインストール後、**[ファイル]**、**[印刷]** の順に選択し、**[PDF]** (ドライバ画面の左下)の横にある矢印を選択します。**[HP ePrint]** を選択します。

Windows の場合、HP ePrint ソフトウェアは、ネットワーク (LAN または WAN) 上のローカル ネットワーク プリンタ、または UPD PostScript® に対応するプリンタへの TCP/IP 印刷をサポートします。

Windows と Mac は両方とも、LAN または WAN ネットワークに接続された ePCL 対応プリンタへの IPP 印刷をサポートしています。

また、Windows と Mac はどちらも、公共の印刷施設への PDF ドキュメントの出力や、クラウドを通じ電子メールを介して HP ePrint を使用した印刷もサポートしています。

ドライバと詳細については、[www.hp.com/go/eprintsoftware](http://www.hp.com/go/eprintsoftware) にアクセスしてください。

---

 **注記：** HP ePrint ソフトウェアは、Mac の PDF ワークフロー ユーティリティであり、厳密に  
いうとプリント ドライバではありません。

 **注記：** HP ePrint ソフトウェアは USB 印刷をサポートしません。

---

## AirPrint

Apple の AirPrint を使用した直接印刷は、iOS 4.2 以降でサポートされています。次のアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP プリンタの詳細については、本プリンタのサポート Web サイトを参照してください。

- 米国の場合は、[www.hp.com/support/colorljMFP476](http://www.hp.com/support/colorljMFP476) にアクセスし、
- 米国以外の場合は、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

---

 **注記：** AirPrint では USB 接続がサポートされません。

---

## USB データの印刷の使用

1. **USB フラッシュ ドライブ** をプリンタのウォークアップ **USB** ポートに挿入します。
2. **USB フラッシュドライブ** メニューが表示されます。オプションをスクロールするには、矢印ボタンをタッチします。
  - **ドキュメントの印刷**
  - **写真の表示と印刷**
  - **USB ドライブにスキャン**
3. 文書を印刷するには、**ドキュメントの印刷** 画面をタッチし、文書が保存されている **USB** ドライブ上のフォルダ名をタッチします。要約画面が開いたら、タッチして設定を調整できます。**印刷** ボタンをタッチして、文書を印刷します。
4. 印刷する写真を選択するには、**写真の表示と印刷** 画面をタッチし、印刷する各写真のプレビューイメージをタッチします。**完了** ボタンをタッチします。要約画面が開いたら、タッチして設定を調整できます。**印刷** ボタンをタッチして、写真を印刷します。
5. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、**USB フラッシュ ドライブ** を取り外します。



---

## 5 コピー

- [コピーする](#)
- [両面コピーする](#)

[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) からお使いの製品を含む HP の包括的なヘルプを参照します。

- 問題を解決します。
- ソフトウェア更新プログラムをダウンロードします。
- サポート フォーラムに参加します。
- 検索と保証に関する情報を検索します。

世界各地でのサポートおよび他の HP の製品については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) で参照できます。

## コピーする

1. プリンタのインジケータに合わせて原稿をスキャナーのガラス板の上にセットします。

 **注記：** 最適な結果を得るには、小さいサイズ of 用紙 (レター、A4、またはそれよりも小さいサイズ) の長辺をスキャナのガラス板の左側に沿ってセットします。

2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
3. さまざまなタイプの原稿のコピー品質を最適化するには、**設定** ボタンをタッチし、スクロールし、**最適化** ボタンをタッチします。矢印ボタンをタッチしてオプションをスクロールし、オプションをタッチして選択します。使用できるコピー品質設定は次のとおりです。
  - **自動選択**：コピーの品質にこだわらないときは、この設定を使用します。これはデフォルト設定です。
  - **混在**：テキストとグラフィックスが混在している文書には、この設定を使用します。
  - **テキスト**：この設定は、大部分がテキストの文書に使用します。
  - **画像**：この設定は、大部分がグラフィックの文書に使用します。
4. 矢印をタッチしてコピー部数を変更するか、既存の数字をタッチしてコピー部数を入力します。
5. **モノクロ** ボタンまたは **カラー** ボタンをタッチして、コピーを開始します。

## 両面コピーする

- [自動両面コピー](#)
- [手差しでの両面コピー](#)

### 自動両面コピー

1. 原稿の最初のページを文書フィーダに上向きに、ページの上部をプリンタに向けてセットします。
2. 文書サイズに合わせて、用紙ガイドを調整します。
3. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
4. **設定** ボタンをタッチします。
5. スクロールし、**両面** ボタンをタッチします。
6. 矢印ボタンをタッチしてオプションをスクロールし、オプションをタッチして選択します。
7. **モノクロ** ボタンまたは **カラー** ボタンをタッチして、コピーを開始します。

### 手差しでの両面コピー

1. 文書を下向きにしてスキヤナのガラス面に置きます。ページの左上端は、スキヤナのガラス面の左上端に合わせます。スキヤナを閉じます。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
3. **設定** ボタンをタッチします。
4. スクロールし、**両面** ボタンをタッチします。
5. 矢印ボタンをタッチしてオプションをスクロールし、オプションをタッチして選択します。
6. **モノクロ** ボタンまたは **カラー** ボタンをタッチして、コピーを開始します。
7. 次の原稿をセットするよう指示されます。原稿をスキヤナのガラス面に置き、**OK** ボタンをタッチします。
8. 最後のページをスキャンするまで、この手順を繰り返します。**完了** ボタンをタッチして、コピーの印刷を終了します。



---

## 6 スキャン

- [HP スキャン ソフトウェアによるスキャン \(Windows\)](#)
- [HP スキャン ソフトウェアによるスキャン \(Mac OS X\)](#)
- [スキャンして電子メールで送信するための設定](#)
- [\[ネットワーク フォルダをスキャン\]のセットアップ](#)
- [電子メールへのスキャン](#)
- [ネットワーク フォルダにスキャンする](#)
- [USB フラッシュドライブへのスキャン](#)

[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) からお使いの製品を含む HP の包括的なヘルプを参照します。

- 問題を解決します。
- ソフトウェア更新プログラムをダウンロードします。
- サポート フォーラムに参加します。
- 検索と保証に関する情報を検索します。

世界各地でのサポートおよび他の HP の製品については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) で参照できます。

## HP スキャン ソフトウェアによるスキャン (Windows)

HP Scan ソフトウェアを使用して、お使いのコンピュータ上のソフトウェアからスキャンを開始します。スキャンされたイメージはファイルとして保存し、電子メールで送信するか、別のソフトウェアアプリケーションに送信できます。

1. プリンタのインジケータに合わせて原稿をスキャナーのガラス板の上にセットします。

---

 **注記：** 最適な結果を得るには、小さいサイズ of 用紙 (レター、A4、またはそれよりも小さいサイズ) の長辺をスキャナのガラス板の左側に沿ってセットします。

---

2. [スタート]、[プログラム] (Windows XP では [すべてのプログラム]) の順にクリックします。
3. [HP]、[HP スキャン] の順にクリックします。
4. スキャンショートカットを選択して、必要に応じて設定を調整します。
5. [スキャン] をクリックします。

---

 **注記：** その他のオプションにアクセスするには、[詳細設定] をクリックします。

---

[新しいショートカットの作成] をクリックして、一連のカスタム設定を作成し、ショートカットのリストに保存します。

---

## HP スキャン ソフトウェアによるスキャン (Mac OS X)

HP Scan ソフトウェアを使用して、お使いのコンピュータ上のソフトウェアからスキャンを開始します。

1. プリンタのインジケータに合わせて原稿をスキャナーのガラス板の上にセットします。

 **注記：** 最適な結果を得るには、小さいサイズ of 用紙 (レター、A4、またはそれよりも小さいサイズ) の長辺をスキャナのガラス板の左側に沿ってセットします。

2. [アプリケーション] フォルダ内の [Hewlett-Packard] フォルダから [HP スキャン] ソフトウェアを開きます。
3. 画面上の指示に従い、文書をスキャンします。
4. すべてのページをスキャンしたら、[完了] ボタンをクリックしてファイルに保存します。

# スキャンして電子メールで送信するための設定

## はじめに

このスキャン機能を使用するには、プリンタがネットワークに接続されている必要があります。このスキャン機能は、設定しなければ使用できません。この機能を設定するには、電子メールへのスキャンのセットアップ ウィザード (**Windows**) を使用します。これは、ソフトウェアの完全インストールの一部として本プリンタ向けの **HP** プログラム グループ内にインストールされています。**HP** 内蔵 **Web** サーバを使用してこの機能を設定することもできます。ここでは、この機能の設定に電子メールへのスキャンのセットアップ ウィザードを使用する方法と **HP** 内蔵 **Web** サーバを使用する方法の両方を説明します。

- [電子メールへのスキャンのセットアップ ウィザードの使用 \(Windows\)](#)
- [HP 内蔵 Web サーバによる電子メールにスキャン機能の設定 \(Windows\)](#)
- [スキャンして電子メールで送信するための設定 \(Mac\)](#)

## 電子メールへのスキャンのセットアップ ウィザードの使用 (Windows)

一部の **HP** プリンタではソフトウェア **CD** からドライバをインストールできます。このインストールの最後で、**[Setup Scan to Folder and Email]** (フォルダへのスキャンと電子メールのセットアップ) オプションを使用できます。このセットアップ ウィザードには、基本的な設定のためのオプションが含まれます。

インストール後、セットアップ ウィザードを起動します。**[スタート]** ボタンをクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し、**[HP]** をクリックし、プリンタ名をクリックしてから、**[電子メールへのスキャンのセットアップ ウィザード]** をクリックして、設定プロセスを開始します。

1. 新しい送信電子メールアドレスを追加するには、**[新規]** ボタンをクリックします。
2. 電子メールアドレスを入力します。**[次へ]** をクリックします。
3. **[表示名]** ボックスに、この電子メールアドレスに表示する名前を入力し、**[次へ]** をクリックします。

 **注記：** 電子メール プロファイルを保護するには、4桁の **PIN** を入力します。プロファイルにセキュリティ **PIN** を割り当てた場合は、そのプロファイルを使用してプリンタから電子メールを送信する前に必ずプリンタのコントロールパネルでこの **PIN** を入力する必要があります。

4. **SMTP** サーバの名前または **IP** アドレスと **SMTP** サーバ ポート番号を入力します。送信 **SMTP** サーバからさらにセキュリティ認証を要求された場合は、**[電子メールのログイン認証]** チェック ボックス

クスをオンにし、必要なユーザー ID とパスワードを入力します。終わったら、**[次へ]** ボタンをクリックします。

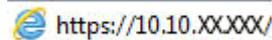
 **注記：** SMTP サーバ名、SMTP ポート番号、または認証情報がわからない場合は、電子メール/インターネット サービス プロバイダまたはシステム管理者にお問い合わせください。SMTP サーバ名とポート番号は、通常はインターネットを検索すれば簡単にわかります。たとえば、「gmail smtp サーバ名」や「yahoo smtp サーバ名前」などで検索します。

5. 情報を見直し、すべての設定が正しいことを確認します。間違いがあった場合は、**[戻る]** ボタンをクリックして修正します。完了したら、**[保存してテスト]** ボタンをクリックし、設定をテストしてから、セットアップを終了します。

 **注記：** 複数の電子メールアカウントからスキャンする場合は、送信電子メール プロファイルを追加作成します。

## HP 内蔵 Web サーバによる電子メールにスキャン機能の設定 (Windows)

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

2. **[スキャン]** タブをクリックします。
3. 左側のナビゲーション ウィンドウで、**[スキャンして電子メールで送信するためのセットアップ]** リンクをクリックします。
4. **[スキャンして電子メールで送信するためのセットアップ]** ページには、設定が必要な項目がリストされています。これらの設定は、左側のナビゲーション ウィンドウにもリストされています。まず、**[送信電子メールプロファイル]** リンクをクリックします。
5. **[送信電子メールプロファイル]** ページで **[新規]** ボタンをクリックします。

- **[電子メールアドレス]** に電子メールアドレスと表示名を入力します。
- **[SMTP サーバの設定]** に SMTP サーバのアドレスと SMTP ポートを入力します。あらかじめ、デフォルトのポートが入力されています。ほとんどの場合、これを変更する必要はありません。

 **注記：** 電子メール サービスに Google™ の Gmail を使用している場合は、**[常にセキュリティで保護された接続を使用 (SSL/TLS)]** チェック ボックスをオンにします。

- **[SMTP 認証]** で、**[送信電子メールメッセージに対して SMTP サーバから認証を要求する]** チェック ボックスをオンにし、必要に応じて SMTP ユーザー ID とパスワードを設定します。

SMTP サーバの設定情報については、ネットワーク管理者またはインターネット サービス プロバイダにお問い合わせください。SMTP サーバが認証を要求する場合には、SMTP ユーザー ID とパスワードが必要です。SMTP サーバ名とポート番号は、通常はインターネットを検索

すれば簡単にわかります。たとえば、「gmail smtp サーバ名」や「yahoo smtp サーバ名前」などで検索します。

- **[オプションの PIN]** に PIN を入力します。この電子メールアドレスを使用して電子メールを送信する場合は、必ずこの PIN が必要になります。
- **[電子メール メッセージのユーザー設定]** で、メッセージのユーザー設定を行います。

すべての情報を見直してから、**[保存してテスト]** をクリックして、情報を保存し、接続をテストします。または、**[保存のみ]** をクリックして、情報の保存のみを行います。

6. プリンタからアクセス可能なアドレス帳に電子メールアドレスを追加するには、**[電子メールアドレス帳]** リンクをクリックし、必要な情報を入力します。電子メールアドレスは、個別に、または電子メールグループとして設定することができます。
7. デフォルト オプションを設定するには、**[電子メール オプション]** リンクをクリックします。デフォルトの電子メールの件名、本文などのスキャン設定を入力します。

## スキャンして電子メールで送信するための設定 (Mac)

1. 次のいずれかの方法で内蔵 Web サーバ (EWS) インタフェースを開きます。

**Web ブラウザを使用して、HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。**

- a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

**HP ユーティリティを使用して、HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。**

- a. Dock の HP ユーティリティ アイコンをクリックするか、**[移動]** メニューをクリックしてから HP ユーティリティをダブルクリックして、HP ユーティリティを開きます。
  - b. HP ユーティリティで、**[追加設定]**、**[内蔵 Web サーバを開く]** の順にクリックするか、**[スキャンして電子メールで送信]** をクリックします。EWS が開きます。
2. **[スキャン]** タブをクリックします。
  3. 左側のナビゲーション ウィンドウで、**[スキャンして電子メールで送信するためのセットアップ]** リンクをクリックします。
  4. **[スキャンして電子メールで送信するためのセットアップ]** ページには、設定が必要な項目がリストされています。これらの設定は、左側のナビゲーション ウィンドウにもリストされています。まず、**[送信電子メール プロファイル]** リンクをクリックします。
  5. **[送信電子メール プロファイル]** ページで **[新規]** ボタンをクリックします。

- **[電子メールアドレス]** に電子メールアドレスと表示名を入力します。
- **[SMTP サーバの設定]** に SMTP サーバのアドレスと SMTP ポートを入力します。あらかじめ、デフォルトのポートが入力されています。ほとんどの場合、これを変更する必要はありません。

 **注記：** 電子メール サービスに Google™ の Gmail を使用している場合は、**[常にセキュリティで保護された接続を使用 (SSL/TLS)]** チェック ボックスをオンにします。

- **[SMTP 認証]** で、**[送信電子メール メッセージに対して SMTP サーバから認証を要求する]** チェック ボックスをオンにし、必要に応じて SMTP ユーザー ID とパスワードを設定します。

 **注記：** SMTP サーバの設定情報については、ネットワーク管理者またはインターネット サービス プロバイダにお問い合わせください。SMTP サーバが認証を要求する場合には、SMTP ユーザー ID とパスワードが必要です。SMTP サーバ名とポート番号は、通常はインターネットを検索すれば簡単にわかります。たとえば、「gmail smtp サーバ名」や「yahoo smtp サーバ名前」などで検索します。

- **[オプションの PIN]** に PIN を入力します。この電子メールアドレスを使用して電子メールを送信する場合は、必ずこの PIN が必要になります。
  - **[電子メール メッセージのユーザー設定]** で、メッセージのユーザー設定を行います。
6. プリンタからアクセス可能なアドレス帳に電子メールアドレスを追加するには、**[電子メールアドレス帳]** リンクをクリックし、必要な情報を入力します。電子メールアドレスは、個別に、または電子メール グループとして設定することができます。
  7. デフォルト オプションを設定するには、**[電子メール オプション]** リンクをクリックします。デフォルトの電子メールの件名、本文などのスキャン設定を入力します。
  8. **[保存してテスト]** をクリックして、設定を完了します。

 **注記：** 複数の電子メール アカウントからスキャンする場合は、送信電子メール プロファイルを追加作成します。

# 【ネットワーク フォルダをスキャン】のセットアップ

## はじめに

このスキャン機能を使用するには、プリンタがネットワークに接続されている必要があります。このスキャン機能は、設定しなければ使用できません。この機能を設定するには、ネットワーク フォルダにスキャンのセットアップ ウィザード (Windows) を使用します。これは、ソフトウェアの完全インストールの一部として本プリンタ向けの HP プログラム グループ内にインストールされています。HP 内蔵 Web サーバを使用してこの機能を設定することもできます。ここでは、この機能の設定にネットワーク フォルダにスキャンのセットアップ ウィザードを使用する方法と HP 内蔵 Web サーバを使用する方法の両方を説明します。

- [ネットワーク フォルダにスキャンのセットアップ ウィザードの使用 \(Windows\)](#)
- [HP 内蔵 Web サーバによるネットワーク フォルダにスキャン機能の設定 \(Windows\)](#)
- [ネットワーク フォルダにスキャンするための設定 \(Mac\)](#)

## ネットワーク フォルダにスキャンのセットアップ ウィザードの使用 (Windows)

一部の HP プリンタではソフトウェア CD からドライバをインストールできます。このインストールの最後で、**[Setup Scan to Folder and Email]** (フォルダへのスキャンと電子メールのセットアップ) オプションを使用できます。このセットアップ ウィザードには、基本的な設定のためのオプションが含まれます。

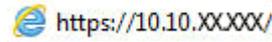
インストール後、セットアップ ウィザードを起動します。**[スタート]** ボタンをクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し、**[HP]** をクリックし、プリンタ名項目をクリックしてから、**[ネットワーク フォルダにスキャンのセットアップ ウィザード]** をクリックして、設定プロセスを開始します。

1. 新しいネットワーク フォルダを追加するには、**[新規]** ボタンをクリックします。
2. ネットワーク フォルダアドレスを入力するか、**[参照]** ボタンをクリックして、共有されるフォルダを見つけます。コントロールパネルに表示される表示名を入力します。**[次へ]** をクリックします。
3. 他のユーザーとフォルダを共有する場合は、そのオプションに対応するチェック ボックスをオンにします。必要に応じて、セキュリティ PIN を入力します。**[次へ]** をクリックします。
4. ユーザー名とパスワードを入力します。**[次へ]** をクリックします。
5. 情報を見直し、すべての設定が正しいことを確認します。間違いがあった場合は、**[戻る]** ボタンをクリックして修正します。完了したら、**[保存してテスト]** ボタンをクリックし、設定をテストしてから、セットアップを終了します。

## HP 内蔵 Web サーバによるネットワーク フォルダにスキャン機能の設定 (Windows)

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



2. [スキャン] タブをクリックします。
3. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[ネットワーク フォルダ セットアップ] リンクをクリックします。
4. [ネットワーク フォルダの設定] ページで [新規] ボタンをクリックします。
  - a. [ネットワーク フォルダ情報] セクションに表示名とネットワーク パスを入力します。必要に応じて、ネットワークのユーザー名とパスワードを入力します。

 **注記:** この機能を使用するには、ネットワーク フォルダを共有可能にしておく必要があります。このフォルダは、設定を行ったユーザーのみが使用することもできますし、他のユーザーと共有することもできます。

- b. オプション: 不正アクセスからフォルダを保護するには、[PIN を使用してフォルダ アクセスを保護] セクションに PIN を入力します。ネットワーク フォルダにスキャン機能を使おうとするたびに、この PIN の入力が必要になります。
- c. [スキャン設定] セクションで、スキャン設定を調整します。

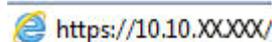
すべての情報を見直してから、[保存してテスト] をクリックして、情報を保存し、接続をテストします。または、[保存のみ] をクリックして、情報の保存のみを行います。

## ネットワーク フォルダにスキャンするための設定 (Mac)

1. 次のいずれかの方法で内蔵 Web サーバ (EWS) インタフェースを開きます。

**Web ブラウザを使用して、HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。**

- a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



**HP ユーティリティを使用して、HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。**

- a. Dock の HP ユーティリティ アイコンをクリックするか、[移動] メニューをクリックしてから HP ユーティリティをダブルクリックして、HP ユーティリティを開きます。
- b. HP ユーティリティで、[追加設定]、[内蔵 Web サーバを開く] の順にクリックするか、[スキャンして電子メールで送信] をクリックします。EWS が開きます。

2. [スキャン] タブをクリックします。
3. 左側のナビゲーション ウィンドウで、[ネットワーク フォルダ セットアップ] リンクをクリックします。

4. [ネットワーク フォルダの設定] ページで **[新規]** ボタンをクリックします。
  - [ネットワーク フォルダ情報] セクションに表示名とネットワーク パスを入力します。必要に応じて、ネットワークのユーザー名とパスワードを入力します。
  - **[PIN を使用してフォルダ アクセスを保護]** セクションに **PIN** を入力します。

---

 **注記：** 4桁のセキュリティ PIN を割り当てて、認証されていないユーザーがスキャン結果をネットワーク フォルダに保存できないようにすることができます。スキャンの実行時には、毎回この PIN をプリンタのコントロール パネルに入力する必要があります。

---

  - **[スキャン設定]** セクションで、スキャン設定を調整します。
5. すべての情報を見直してから、**[保存してテスト]** をクリックして、情報を保存し、接続をテストします。または、**[保存のみ]** をクリックして、情報の保存のみを行います。

---

 **注記：** さらにネットワーク フォルダを作成するには、各フォルダでこの手順を繰り返します。

---

## 電子メールへのスキャン

プリンタのコントロールパネルを使用して、電子メールアドレスに直接ファイルをスキャンします。スキャンしたファイルは、電子メールメッセージの添付ファイルとしてアドレスに送信されます。

 **注記：** この機能を使用するためには、プリンタがネットワークに接続されていて、スキャンして電子メールで送信のセットアップウィザード (**Windows**) または **HP** 内蔵 **Web** サーバを使用して、スキャンして電子メールで送信機能が設定されている必要があります。

1. プリンタのインジケータに合わせて原稿をスキャナーのガラス板の上にセットします。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** ボタンをタッチします。
3. **スキャンして電子メールで送信** の項目をタッチします。
4. **電子メールを送信** の項目をタッチします。
5. 使用する **送信元** アドレスを選択します。これは、「送信電子メール プロファイル」とも呼ばれます。

 **注記：** **PIN** 機能が設定されている場合は、**PIN** を入力し、**OK** ボタンをタッチします。ただし、**PIN** は、この機能の使用に必須ではありません。

6. **送信先** ボタンをタッチし、ファイルを送信するアドレスまたはグループを選択します。終了したら、**完了** ボタンをタッチします。
7. 件名を追加するには、**件名** ボタンをタッチします。
8. **次へ** ボタンをタッチします。
9. コントロールパネル画面にスキャン設定が表示されます。
  - 設定を変更するには、**設定** ボタンをタッチし、設定内容を変更します。
  - 設定が正しい場合は、次の手順に進みます。
10. **スキャン** ボタンをタッチして、スキャン ジョブを開始します。

## ネットワーク フォルダにスキャンする

プリンタのコントロールパネルを使用して、文書をスキャンし、ネットワーク フォルダに保存します。

 **注記：** この機能を使用するためには、プリンタがネットワークに接続されており、ネットワーク フォルダへのスキャンのセットアップ ウィザード (Windows) または HP 内蔵 Web サーバを使用して、ネットワーク フォルダへのスキャン機能が設定されている必要があります。

1. プリンタのインジケータに合わせて原稿をスキャナーのガラス板の上にセットします。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** ボタンをタッチします。
3. **ネットワーク フォルダへのスキャン** アイテムをタッチします。
4. ネットワーク フォルダ一覧で、文書を保存するフォルダを選択します。
5. コントロールパネル画面にスキャン設定が表示されます。
  - 設定を変更するには、**設定** ボタンをタッチし、設定内容を変更します。
  - 設定が正しい場合は、次の手順に進みます。
6. **スキャン** ボタンをタッチして、スキャン ジョブを開始します。

## USB フラッシュ ドライブへのスキャン

1. プリンタのインジケータに合わせて原稿をスキャナーのガラス板の上にセットします。

---

 **注記：** 最適な結果を得るには、小さいサイズ of 用紙 (レター、A4、またはそれよりも小さいサイズ) の長辺をスキャナのガラス板の左側に沿ってセットします。

---

2. USB フラッシュ ドライブをウォークアップ USB ポートに挿入します。
3. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**スキャン** ボタンをタッチします。
4. **USB ドライブへのスキャン** 画面をタッチします。
5. **スキャン** ボタンをタッチして、スキャンとファイルの保存を行います。USB ドライブに **[HPSCANS]** という名前のフォルダが作成され、自動生成されたファイル名を使用してファイルが .PDF または .JPG 形式で保存されます。

---

 **注記：** 要約画面が開いたら、タッチして設定を調整できます。  
フォルダ名も変更できます。

---



---

## 7 ファックス

- [ファックスの送受信設定](#)
- [ファックスの送信](#)
- [短縮ダイヤルエントリの作成、編集、および削除](#)

[www.hp.com/support/colorljMFP476](http://www.hp.com/support/colorljMFP476) からお使いの製品を含む HP の包括的なヘルプを参照します。

- 問題を解決します。
- ソフトウェア更新プログラムをダウンロードします。
- サポート フォーラムに参加します。
- 検索と保証に関する情報を検索します。

世界各地でのサポートおよび他の HP の製品については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) で参照できます。

# ファックスの送受信設定

- [開始前](#)
- [手順 1：電話の接続タイプの特定](#)
- [手順 2：ファックス機能の設定](#)
- [手順 3：ファックスの時刻、日付、ヘッダーの設定](#)
- [手順 4：ファックステストの実行](#)

## 開始前

ファックス サービスに接続する前に、本プリンタの設定が完了していることを確認してください。

 **注記：** 電話ケーブルと付属のアダプタを使って、プリンタを電話ジャックに接続します。

 **注記：** シリアル通信システムが使用されている国/地域では、アダプタがプリンタに同梱されています。プリンタが接続されている電話ジャックに他の通信機器を接続するには、このアダプタを使用してください。

次の 4 つの手順に記載されている操作をすべて完了します。

1. [58 ページの手順 1：電話の接続タイプの特定](#)。
2. [59 ページの手順 2：ファックス機能の設定](#)。
3. [63 ページの手順 3：ファックスの時刻、日付、ヘッダーの設定](#)。
4. [64 ページの手順 4：ファックステストの実行](#)。

## 手順 1：電話の接続タイプの特定

次の装置とサービスのタイプを確認し、使用する設定方法を決定します。使用される方法は、電話システムに既に設置されている装置やインストールされているサービスによって異なります。

 **注記：** この製品はアナログ デバイスです。HP では、専用のアナログ回線で製品を使用することをお勧めします。

- **専用電話回線：** 本プリンタは電話回線に接続された装置またはサービスの 1 つです。
- **音声通話：** 音声通話とファックス通信が同じ電話線を使って行われます。
- **留守番電話機：** 留守番電話機がファックス通信と同じ電話回線を使って音声通話に応答します。
- **音声メール：** 音声メールのサブスクリプション サービスがファックスと同じ電話回線を使用しません。
- **呼び出し音変更サービス：** 電話会社から提供されるサービス。1 つの電話回線に複数の電話番号を関連付け、それぞれの番号に異なる呼び出しパターンが割り当てられています。本プリンタは、割り当てられた呼び出しパターンを検知し、電話に応答します。
- **コンピュータ ダイアルアップ モデム：** コンピュータは電話回線を使用して、ダイアルアップ接続経由でインターネットに接続します。

- **DSL 回線**：電話会社から提供されるデジタル加入者線 (DSL) サービス。一部の国/地域では ADSL と呼ばれることもあります。
- **PBX または ISDN 電話システム**：構内交換機 (PBX) 電話システム、または総合デジタル通信網 (ISDN) システム。
- **VoIP 電話システム**：インターネットプロバイダ経由で提供される Voice over Internet Protocol (VoIP)。

## 手順 2：ファックス機能の設定

次のリンクのうち本プリンタのファックス送受信環境に一番近い説明のリンクをクリックし、表示される設定手順に従って操作してください。

- [59 ページの専用電話回線](#)
- [60 ページの音声/ファックス共有回線](#)
- [61 ページの留守番電話機付き音声/ファックス共有回線](#)

 **注記**：ここでは 3 種類の接続タイプでの手順を説明しています。その他の接続タイプを使用する場合は、次の手順に従って、本プリンタのサポート Web サイトを参照してください。

- 米国の場合は、[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) にアクセスし、
- 米国以外の場合は、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスし、国/地域を選択します。[トラブルシューティング] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

 **注記**：本プリンタはアナログファックスデバイスです。HP では、専用のアナログ回線で製品を使用することをお勧めします。DSL、PBX、ISDN、VoIP などのデジタル環境の場合は、必ず適切なフィルタを使用し、デジタル設定を正しく設定してください。詳細については、ご利用のデジタルサービスプロバイダにお問い合わせください。

 **注記**：4 つ以上のデバイスを電話回線に接続しないでください。

 **注記**：本プリンタでは、音声メールはサポートされていません。

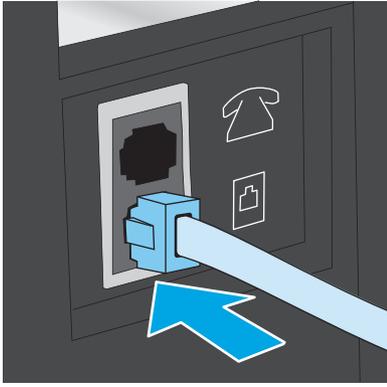
### 専用電話回線

他にサービスが付属していない専用電話回線に本プリンタを設定するには、次の手順に従います。

1. 電話ケーブルをプリンタのファックスポートと壁の電話ジャックに接続します。

 **注記**：国/地域によっては、プリンタに付属する電話ケーブルにアダプタが必要な場合があります。

 **注記**：一部の製品では、ファックスポートは電話ポートの上にあります。製品上のアイコンを参照してください。



2. ファックス通信に自動的に応答するようにプリンタを設定します。
  - a. プリンタの電源を入れます。
  - b. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
  - c. [ファックスセットアップ] メニューをタッチします。
  - d. [基本セットアップ] メニューをタッチします。
  - e. [応答モード] 設定をタッチします。
  - f. [自動] オプションをタッチします。
3. [63 ページの手順 3 : ファックスの時刻、日付、ヘッダーの設定](#)に進みます。

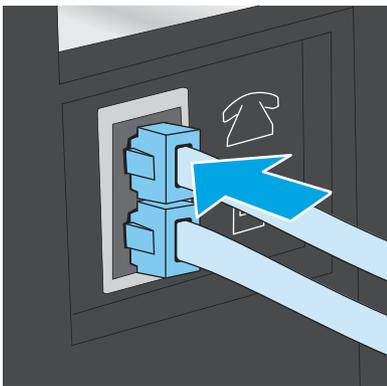
## 音声/ファックス共有回線

音声/ファックス共有回線に本プリンタを設定するには、次の手順に従います。

1. 電話ジャックに接続されているデバイスをすべて取り外します。
2. 電話ケーブルをプリンタのファックスポートと壁の電話ジャックに接続します。

 **注記：** 国/地域によっては、プリンタに付属する電話ケーブルにアダプタが必要な場合があります。

 **注記：** 一部の製品では、ファックスポートは電話ポートの上にあります。製品上のアイコンを参照してください。



3. プリンタの背面にある電話回線出力ポートからプラグを取り外し、このポートに電話を接続します。
4. ファックス通信に自動的に応答するようにプリンタを設定します。
  - a. プリンタの電源を入れます。
  - b. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
  - c. [ファックスセットアップ] メニューをタッチします。
  - d. [基本セットアップ] メニューをタッチします。
  - e. [応答モード] 設定をタッチし、次に [自動] オプションをタッチします。
5. ファックスを送信する前に、ダイアルトーンを確認するようにプリンタを設定します。

 **注記：** これにより、だれかが電話をかけている間に、この製品がファックスを送信することが防止されます。

- a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
  - b. [ファックスセットアップ] メニューをタッチします。
  - c. [高度な設定] メニューをタッチします。
  - d. [ダイアルトーンを検出] 設定をタッチし、次に [オン] をタッチします。
6. [63 ページの手順 3：ファックスの時刻、日付、ヘッダーの設定](#)に進みます。

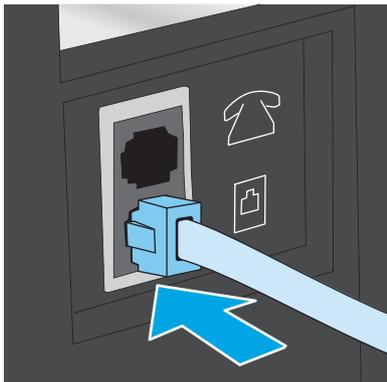
## 留守番電話機付き音声/ファックス共有回線

留守番電話機の付いた音声/ファックス共有回線に本プリンタを設定するには、次の手順に従います。

1. 電話ジャックに接続されているデバイスをすべて取り外します。
2. プリンタの背面にある電話回線出力ポートからプラグを取り外します。
3. 電話ケーブルをプリンタのファックスポートと壁の電話ジャックに接続します。

 **注記：** 国/地域によっては、プリンタに付属する電話ケーブルにアダプタが必要な場合があります。

 **注記：** 一部の製品では、ファックスポートは電話ポートの上にあります。製品上のアイコンを参照してください。

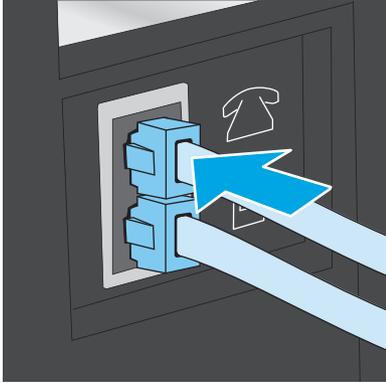


4. 留守番電話機のケーブルを、プリンタの背面にある電話回線出力ポートに接続します。

 **注記：** 留守番電話機は、プリンタに直接接続します。そうしないと、留守番電話機が送信側ファックスの送信トーンを録音してしまい、ファックスを受信できない可能性があります。

 **注記：** 留守番電話機に電話機が内蔵されていない場合は、留守番電話機の **OUT** ポートに電話機を接続すると便利です。

 **注記：** 一部の製品では、ファックスポートは電話ポートの上にあります。製品上のアイコンを参照してください。



5. プリンタで応答するまでの呼び出し回数を設定します。
- プリンタの電源を入れます。
  - プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
  - [ファックスセットアップ] メニューをタッチします。
  - [基本セットアップ] メニューをタッチします。
  - [応答するまでの呼び出し回数] オプションをタッチします。
  - プリンタのコントロールパネルにある数字キーパッドを使用して、呼び出し回数を **5** 以上に設定します。
  - ホーム  ボタンをタッチして、メインメニューに戻ります。
6. ファックス通信に自動的に応答するようにプリンタを設定します。
- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
  - [ファックスセットアップ] メニューをタッチします。
  - [基本セットアップ] メニューをタッチします。
  - [応答モード] 設定をタッチし、次に [自動] オプションをタッチします。
  - ホーム  ボタンをタッチして、メインメニューに戻ります。
7. ファックスを送信する前に、ダイヤルトーンを確認するようにプリンタを設定します。

 **注記：** これにより、だれかが電話をかけている間に、この製品がファックスを送信することが防止されます。

- a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
  - b. [ファックスセットアップ] メニューをタッチします。
  - c. [高度な設定] メニューをタッチします。
  - d. [ダイアルトーンを検出] 設定をタッチし、次に [オン] ボタンをタッチします。
8. [63 ページの手順 3 : ファックスの時刻、日付、ヘッダーの設定](#)に進みます。

## 手順 3 : ファックスの時刻、日付、ヘッダーの設定

次のいずれかの方法で本プリンタのファックス設定を行います。

- [63 ページの HP ファックス設定ウィザード](#) (ソフトウェアがインストールされている場合)
- [63 ページのコントロールパネル](#)
- [64 ページの HP Device Toolbox](#) (ソフトウェアがインストールされている場合)
- [64 ページの HP 内蔵 Web サーバ](#) (プリンタがネットワークに接続されている場合)

 **注記：** 米国とその他多くの国/地域では、時刻、日付、その他のファックスヘッダー情報を設定することが法的な要件になっています。

### HP ファックス設定ウィザード

ファックス設定ウィザードにアクセスするには、初期セットアップとソフトウェアのインストールを完了してから、次の手順に従います。

1. [スタート] をクリックし、[プログラム] をクリックします。
2. [HP]、プリンタ名、[HP ファックス設定ウィザード] の順にクリックします。
3. HP ファックス設定ウィザードの画面に表示される指示に従ってファックス設定を行います。
4. [64 ページの手順 4 : ファックステストの実行](#)に進みます。

### コントロールパネル

コントロールパネルを使用して、日付、時刻、ヘッダーを設定するには、次の手順に従います。

1. ホーム画面で設定  ボタンをタッチします。
2. [ファックスセットアップ] メニューをタッチします。
3. [基本セットアップ] メニューをタッチします。
4. スクロールし、[日付/時刻] ボタンをタッチします。
5. [12 時間時計] か [24 時間時計] を選択します。
6. キーパッドを使用して現在の時刻を入力し、[OK] ボタンをタッチします。

 **注記：** 必要に応じて、[123] ボタンをタッチして、特殊文字を含むキーパッドを開きます。

7. 日付形式を選択します。

8. キーパッドを使用して現在の日付を入力し、**[OK]** ボタンをタッチします。
9. **[ファックス ヘッダー]** メニューをタッチします。
10. キーパッドを使用してファックス番号を入力し、**[OK]** ボタンをタッチします。

 **注記：** ファックス番号の最大文字数は **20** 文字です。

11. キーパッドを使用して会社名またはヘッダーを入力し、**[OK]** ボタンをタッチします。

 **注記：** ファックス ヘッダーの最大文字数は **25** 文字です。

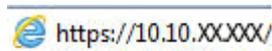
12. [64 ページの手順 4：ファックス テストの実行](#)に進みます。

## HP Device Toolbox

1. **[スタート]** ボタンをクリックし、**[プログラム]** 項目をクリックします。
2. ご利用の **HP プリンタ グループ** をクリックし、**[HP Device Toolbox]** 項目をクリックします。
3. **[ファックス]** タブをクリックします。
4. 画面の指示に従ってファックス設定を行います。
5. [64 ページの手順 4：ファックス テストの実行](#)に進みます。

## HP 内蔵 Web サーバ

1. **HP 内蔵 Web サーバ (EWS)** を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. **Web ブラウザ** を開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ **IP アドレス** または **ホスト名** をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。**EWS** が開きます。



2. **[ファックス]** タブをクリックします。
3. 画面の指示に従ってファックス設定を行います。
4. [64 ページの手順 4：ファックス テストの実行](#)に進みます。

## 手順 4：ファックス テストの実行

ファックス テストを実行して、ファックスが正しく設定されていることを確認します。

1. ホーム画面で設定  ボタンをタッチします。
2. スクロールし、**[サービス]** メニューをタッチします。
3. **[ファックス サービス]** メニューをタッチします。

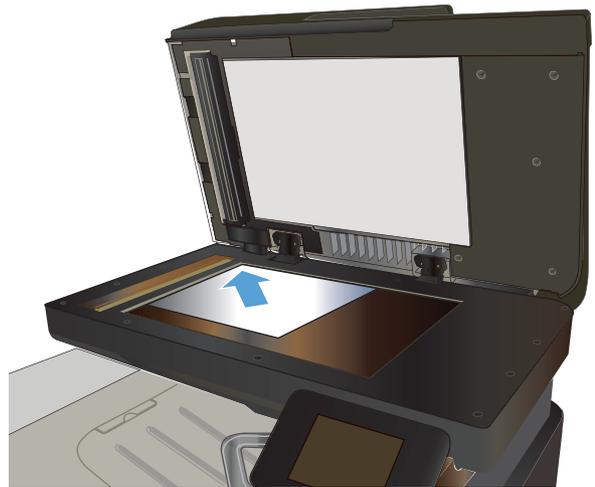
4. [ファックステストを実行する] オプションをタッチします。テストレポートが印刷されます。
5. レポートを確認します。
  - テストに合格したことがレポートに示されていれば、ファックスの送受信準備は完了です。
  - テストに不合格だったことがレポートに示されていた場合の問題解決方法については、レポートを参照してください。ファックスの問題解決に関する詳細は、ファックストラブルシューティングチェックリストに記載されています。

## ファックスの送信

- [フラットベッドスキャナからのファックス送信](#)
- [文書フィーダからのファックス送信](#)
- [短縮ダイヤルエン트리およびグループダイヤルエントリの使用](#)
- [ソフトウェアからのファックスの送信](#)
- [Microsoft Wordなどのサードパーティソフトウェアプログラムからファックスを送信](#)

### フラットベッドスキャナからのファックス送信

1. 文書を下に向けてスキャナ ガラスに置きます。

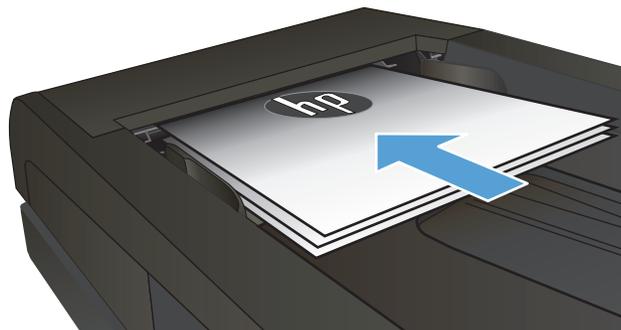


2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。
3. キーパッドを使用してファックス番号を入力します。
4. **ファックス スタート** ボタンをタッチします。
5. スキャナ ガラスからの送信を確認するメッセージが表示されます。**はい** ボタンをタッチします。
6. 最初のページをセットするよう指示されます。**OK** ボタンをタッチします。
7. 最初のページがスキャンされ、次に別のページをセットするよう指示されます。文書に複数のページがある場合は、**はい** ボタンをタッチします。すべてのページをスキャンするまで、この手順を続けます。
8. 最後のページをスキャンしたら、プロンプトで**いいえ** ボタンをタッチします。ファックスが送信されます。

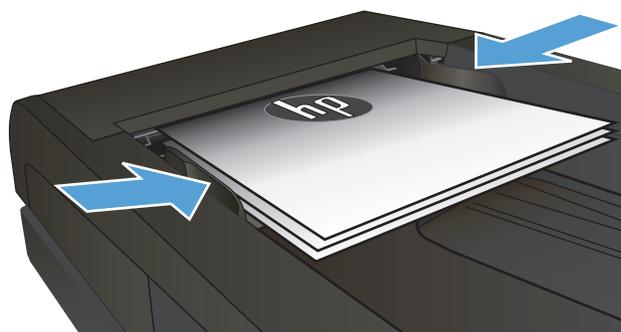
## 文書フィーダからのファックス送信

1. 原稿を文書フィーダに上向きで挿入します。

**注意：** プリンタの破損を防ぐため、修正テープ、修正液、ペーパークリップ、ホチキスが使用されている原稿を使用しないでください。また、写真、小さい原稿、壊れやすい原稿を文書フィーダにセットしないでください。



2. 用紙ガイドを調節して、用紙に軽く触れるようにします。

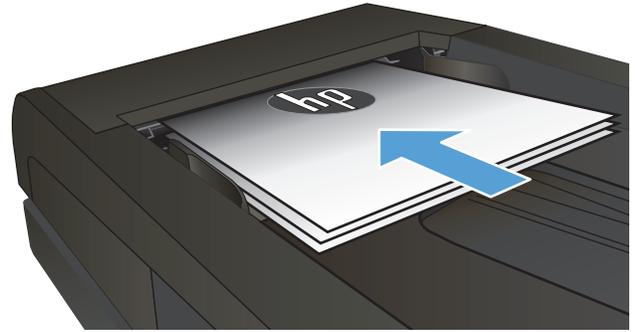


3. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。
4. キーパッドを使用してファックス番号を入力します。
5. **ファックス スタート** ボタンをタッチします。

## 短縮ダイヤルエントリおよびグループダイヤルエントリの使用

 **注記：** ファックスの送信に電話帳を使用する場合は、あらかじめ **ファックスメニュー** を使用して電話帳エントリを設定しておく必要があります。

1. 文書をスキャナ ガラスまたは文書フィーダにセットします。



2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。
3. キーボードのファックス電話帳アイコンをタッチします。
4. 使用する個別エントリまたはグループエントリの名前をタッチします。
5. **ファックス スタート** ボタンをタッチします。

## ソフトウェアからのファックスの送信

ファックスの送信手順は、仕様によって異なります。ここでは最も一般的な手順について説明します。

1. **[スタート]**、**[プログラム]** (Windows XP の場合は **[すべてのプログラム]**)、**[HP]** の順にクリックします。
2. プリンタ名をクリックし、**[ファックス送信]** をクリックします。ファックス ソフトウェアが開きます。
3. 1つまたは複数の送信先ファックス番号を入力します。
4. 文書を文書フィーダにセットします。
5. **[今すぐ送信]** をクリックします。

## Microsoft Word などのサードパーティ ソフトウェア プログラムからファックスを送信

1. サードパーティ プログラムで文書を開きます。
2. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** をクリックします。
3. **[プリント ドライバ]** ドロップダウン リストからファックスのプリンタ ドライバを選択します。ファックス ソフトウェアが開きます。
4. 1つまたは複数の送信先ファックス番号を入力します。

5. プリンタに読み込まれたページを含めます。このステップはオプションです。
6. **[今すぐ送信]** をクリックします。

## 短縮ダイアルエントリの作成、編集、および削除

頻繁にダイアルするファックス番号は、個別のファックス番号として、またはファックス番号のグループとして保存できます (最大 120 個)。

- [コントロールパネルを使用してファックス電話帳の作成と編集を行う](#)
- [その他のプログラムから電話帳データを使用する](#)
- [電話帳のエントリの削除](#)

### コントロールパネルを使用してファックス電話帳の作成と編集を行う

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。
2. **ファックス メニュー** ボタンをタッチします。
3. **電話帳のセットアップ** ボタンをタッチします。
4. **個別セットアップ** ボタンまたは **グループセットアップ** ボタンをタッチし、短縮ダイアルエントリを作成します。
5. 割り当てていない番号をリストからタッチします。
6. キーパッドを使用してエントリの名前を入力し、**OK** ボタンをタッチします。
7. キーパッドを使用してエントリのファックス番号を入力し、**OK** ボタンをタッチします。

### その他のプログラムから電話帳データを使用する

 **ヒント:** その他のプログラムの電話帳をインポートする前に、そのプログラムのエクスポート機能を使用する必要があります。

HP Device Toolbox では、次のソフトウェア プログラムの電話帳から連絡先情報をインポートできません。

- Microsoft Outlook
- Lotus Notes
- Microsoft Outlook Express
- 別の HP 製品の Device Toolbox ソフトウェアから以前エクスポートされた電話帳

### 電話帳のエントリの削除

製品にプログラムされている、電話帳のすべてのエントリを削除できます。

 **注意:** 電話帳のエントリは、削除後に復元できません。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。
2. **ファックス メニュー** ボタンをタッチします。
3. **電話帳のセットアップ** ボタンをタッチします。
4. **エントリを削除** ボタンをタッチします。または、すべてのエントリを削除するには、**すべてのエントリを削除** ボタンをタッチします。

5. 削除するエントリーをタッチします。
6. **OK** ボタンをタッチして、削除を確認します。



## 8 プリンタの管理

- [HP Web サービス アプリケーションの使用](#)
- [プリンタの接続の種類を変更する \(Windows の場合\)](#)
- [HP Device Toolbox \(Windows\)](#)
- [HP ユーティリティ \(Mac OS X\)](#)
- [HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用する](#)
- [IP ネットワークの設定](#)
- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) と HP Device Toolbox \(Windows\) を使用した高度な設定](#)
- [Mac OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定](#)
- [HP Web Jetadmin](#)
- [プリンターのセキュリティ機能](#)
- [エコノミー設定](#)
- [ファームウェアのアップデート](#)

[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) からお使いの製品を含む HP の包括的なヘルプを参照します。

- 問題を解決します。
- ソフトウェア更新プログラムをダウンロードします。
- サポート フォーラムに参加します。
- 検索と保証に関する情報を検索します。

世界各地でのサポートおよび他の HP の製品については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) で参照できます。

## HP Web サービス アプリケーションの使用

本製品では、インターネットから直接ダウンロードできるいくつかの革新的なアプリケーションを使用できます。詳細を参照する場合、およびこれらのアプリケーションをダウンロードするには、**HP Connected Web** サイト ([www.hpconnected.com](http://www.hpconnected.com)) にアクセスしてください。

この機能を使用するには、インターネットに接続されているコンピュータまたはネットワークにプリンタが接続されている必要があります。また、プリンタで **HP Web** サービスが有効になっている必要があります。**HP Web** サービスを有効にするには、以下の手順を実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**Web** サービス  ボタンをタッチします。
2. **HP Web サービスの有効化** ボタンをクリックします。

**HP Connected Web** サイトからアプリケーションをダウンロードすると、プリンタのコントロールパネルの **アプリケーション** メニューにそのアプリケーションが表示されます。このプロセスは **HP Web** サービスと **アプリケーション** メニューの両方を有効にします。

## プリンタの接続の種類を変更する (Windows の場合)

プリンタを既に使用している場合、プリンタの接続方法を変更するには、コンピュータのデスクトップ上の **[HP デバイスの再設定]** ショートカットを使用して接続を変更します。たとえば、別のワイヤレスアドレスを使用するようにプリンタを再設定したり、有線ネットワークかワイヤレスネットワークに接続するようにプリンタを再設定したり、ネットワーク接続から **USB** 接続に変更したりすることができます。設定は、プリンタの **CD** を挿入しなくても変更できます。目的の接続のタイプを選択すると、変更が必要なプリンタの設定手順の部分にプログラムが直接移動します。

## HP Device Toolbox (Windows)

プリンタのステータスの確認や、コンピュータからプリンタの設定を表示または変更するには、**HP Device Toolbox (Windows の場合)** を使用します。このツールによって、プリンタの **HP 内蔵 Web サーバー** が開きます。

 **注記：** このツールは、プリンタのインストール時に完全インストールを実行した場合にのみ使用できます。プリンタの接続方法によっては、一部の機能は利用できません。

1. **[スタート]** ボタンをクリックし、**[プログラム]** 項目をクリックします。
2. ご利用の **HP プリンタ グループ** をクリックし、**[HP Device Toolbox]** 項目をクリックします。

| タブまたはセクション  | 説明  |
|---|---|
| <b>[Home]</b> (ホーム) タブ<br>デバイス、ステータス、および設定に関する情報を表示します。 | <ul style="list-style-type: none"><li>● <b>[デバイスのステータス]:</b> プリンタのステータスと HP サプライ品の概算寿命 (%) を表示します。</li><li>● <b>[サプライ品のステータス]:</b> HP サプライ品の概算寿命 (%) を表示します。実際のサプライ品の寿命は異なる可能性があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、サプライ品を交換する必要はありません。</li><li>● <b>[Device Configuration]</b> (デバイスの設定): プリンタの設定ページの情報を表示します。</li><li>● <b>[Network Summary]</b> (ネットワークの概要): プリンタのネットワーク設定ページの情報を表示します。</li><li>● <b>[レポート]:</b> プリンタから作成される設定およびサプライ品ステータスのページを印刷します。</li><li>● <b>[イベント ログ]:</b> プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。</li></ul>  |
| <b>[システム]</b> タブ<br>コンピュータからプリンタを設定できます。                | <ul style="list-style-type: none"><li>● <b>[デバイス情報]:</b> 製品および会社の基本情報を表示します。</li><li>● <b>[用紙設定]:</b> プリンタのデフォルトの用紙処理設定を変更します。</li><li>● <b>[印刷品質]:</b> プリンタのデフォルトの印刷品質設定を変更します。</li><li>● <b>[EcoSMART コンソール]:</b> スリープ モードまたは自動電源切断モードに入るデフォルト時間を変更します。どのイベントによって製品が復帰するかを設定します。</li><li>● <b>[用紙の種類]:</b> プリンタで使用できる用紙タイプに対応する印刷モードを設定します。</li><li>● <b>[システム セットアップ]:</b> プリンタのシステムのデフォルト設定を変更します。</li><li>● <b>[サービス]:</b> プリンタで、クリーニング手順を実行します。</li><li>● <b>[保存および復元]:</b> プリンタの現在の設定をコンピュータ上のファイルに保存します。このファイルを使用して、同じ設定を別のプリンタにロードしたり、後でこれらの設定をこのプリンタに復元したりします。</li><li>● <b>[管理]:</b> プリンタのパスワードを設定または変更します。プリンタの機能を有効または無効にします。</li></ul> <p><b>注記：</b> <b>[システム]</b> タブはパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ず管理者に相談してください。</p> |

| タブまたはセクション   | 説明  |
|--|---|
| <p><b>[印刷]</b> タブ</p> <p>コンピュータからデフォルトの印刷設定を変更できます。</p>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[印刷]:</b> プリンタのデフォルトの印刷設定 (部数や用紙の向き) を変更します。これらは、コントロールパネルで使用できるのと同じオプションです。</li> <li>● <b>[PCL5c]:</b> PCL5c 設定を表示および変更します。</li> <li>● <b>[PostScript]: [Print PS Errors] (PS エラーの印刷)</b> 機能を無効または有効にします。</li> </ul>   |
| <p><b>[スキャン]</b> タブ</p>  | <p>ネットワークフォルダをスキャン および スキャンして電子メールで送信 機能を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[ネットワーク フォルダのセットアップ]:</b> プリンタがスキャンしたファイルを保存するネットワーク フォルダを設定します。</li> <li>● <b>[スキャンして電子メールで送信の設定]:</b> スキャンして電子メールで送信機能の設定プロセスを開始します。</li> <li>● <b>[送信電子メール プロファイル]:</b> プリンタから送信されるすべての電子メールの「送信者」アドレスとして表示される電子メールアドレスを設定します。SMTP サーバ情報を設定します。</li> <li>● <b>[電子メール アドレス帳]:</b> 電子メールのアドレス帳のエントリを追加または削除します。</li> <li>● <b>[電子メール オプション]:</b> デフォルトの題名および本文を設定します。電子メール用のデフォルトのスキャン設定を設定します。</li> </ul> |
| <p><b>[Networking] (ネットワークインテグ)</b> タブ</p> <p>コンピュータからネットワーク設定を変更できます。</p> | <p>プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者はこのタブを使用して、プリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。また、ネットワーク管理者は、ワイヤレスダイレクト機能を設定することもできます。プリンタが直接コンピュータに接続されている場合は、このタブは表示されません。</p>  |
| <p><b>[HP Web サービス]</b> タブ</p>   | <p>このタブを使用すると、プリンタに関するさまざまな Web ツールを設定および使用できます。</p>  |
| <p><b>[HP Smart のインストール]</b> タブ</p>  | <p>このタブを使用して、HP Smart Install を無効にしたり、プリンタのソフトウェアをダウンロードおよびインストールできます。</p>  |

## HP ユーティリティ (Mac OS X)

プリンタのステータスを確認したり、コンピュータからプリンタの設定を表示または変更するには、HP ユーティリティ (Mac OS X の場合) を使用します。

HP ユーティリティは、プリンタが **USB** ケーブルを使用して接続されているか、**TCP/IP** ベースのネットワークに接続されている場合に使用できます。

### HP ユーティリティを開く

1. コンピュータから、Apple  メニューを開き、[システム環境設定] メニューをクリックし、[プリンタとファクス] アイコンまたは [印刷とスキャン] アイコンをクリックします。
2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。
3. [オプションとサプライ品] ボタンをクリックします。
4. [ユーティリティ] タブをクリックします。
5. [プリンタ ユーティリティを開く] ボタンをクリックします。

### HP Utility の機能

各ページの上部に HP ユーティリティ ツールバーが表示されます。ツールバーには次の項目が含まれています。

- [デバイス] : HP ユーティリティで検索された Mac 製品を表示または非表示するには、画面の [プリンタ] ペイン内でこのボタンをクリックします。
- [すべての設定] : HP ユーティリティのメインページに戻るには、このボタンをクリックします。
- [HP サポート] : このボタンをクリックすると、ブラウザが開き、プリンタの HP サポート Web サイトに移動します。
- [消耗品] : HP SureSupply Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- [登録] : HP 登録 Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- [リサイクル] : HP Planet パートナー リサイクルプログラム Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。

HP ユーティリティは複数のページで構成されています。各ページを開くには、[すべての設定] リストの項目をクリックします。次の表に、HP ユーティリティを使用して実行できるタスクを示します。

| メニュー                      | 品目            | 説明   |
|---------------------------|---------------|--|
| [Information And Support] | [サプライ品のステータス] | プリンタのサプライ品のステータスを示し、オンラインでサプライ品を注文できるリンクが表示されます。   |
|                           | [デバイス情報]      | 製品のサービス ID(割り当てられている場合)、ファームウェアのバージョン (FW バージョン)、シリアル番号、IP アドレスを含む、現在選択されているプリンタに関する情報が表示されます。 |

| メニュー      | 品目                 | 説明   |
|-----------|--------------------|--|
|           | [ファイルのアップロード]      | <p>コンピュータからプリンタにファイルを転送します。アップロードできるファイルの種類は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● HP LaserJet プリンタ コマンド言語 (.prn)</li> <li>● Portable Document Format (.pdf)</li> <li>● PostScript (.ps)</li> <li>● テキスト (.txt)</li> </ul> |
|           | [HP Connected]     | HP Connected Web サイトにアクセスします。  |
|           | [フォントのアップロード]      | お使いのコンピュータからフォントをプリンタにアップロードします。   |
| [プリンタ設定]  | [自動オフ]             | アイドル状態が一定の時間続いた後、自動的にオフになるように設定します。プリンタの電源がオフになるまでの時間 (分) を調整できます。   |
|           | [ネットワーク設定]         | IPv4 設定、IPv6 設定、Bonjour 設定などのネットワーク設定を行います。  |
|           | [サプライ品管理]          | サプライ品の推定寿命が近づいた場合の動作方法を設定します。  |
|           | [トレイの設定]           | 各トレイの用紙サイズと用紙タイプを設定します。  |
|           | [詳細設定]             | <p>プリンタの HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。</p> <p><b>注記：</b> USB 接続はサポートされていません。</p>  |
| [情報]      | [メッセージセンター]        | プリンタで発生したエラー イベントが表示されます。  |
| [スキャンの設定] | [スキャンして電子メールで送信]   | <p>HP 内蔵 Web サーバ (EWS) のページを開いて、電子メールへのスキャン設定を指定します。</p> <p><b>注記：</b> USB 接続はサポートされていません。</p>   |
|           | [ネットワーク フォルダにスキャン] | <p>HP 内蔵 Web サーバ (EWS) のページを開いて、ネットワーク フォルダへのスキャン設定を指定します。</p> <p><b>注記：</b> USB 接続はサポートされていません。</p>   |

## HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用する

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールであり、ネットワーク接続された多様な HP 製品 (例: プリンタ、多機能装置、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする、HP Web Jetadmin の更新プログラムが随時提供されています。更新プログラムの詳細については、[www.hp.com/go/webjetadmin](http://www.hp.com/go/webjetadmin) にアクセスし、[セルフ ヘルプおよびドキュメント] リンクをクリックしてください。

## IP ネットワークの設定

- [プリンタ共有の免責条項](#)
- [ネットワーク設定の表示または変更](#)
- [ネットワーク上でのプリンタ名の変更](#)
- [コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定](#)

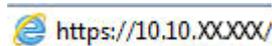
### プリンタ共有の免責条項

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト [www.microsoft.com](http://www.microsoft.com) にアクセスしてください。

### ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示・変更します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

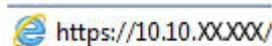


2. [ネットワーク] タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更します。

### ネットワーク上でのプリンタ名の変更

プリンタを一意に識別できるように、ネットワーク上でプリンタ名を変更する場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレス バーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



2. [システム] タブを開きます。

3. **[デバイス情報]** ページの **[デバイスのステータス]** フィールドにデフォルトのプリンタ名が表示されています。プリンタを一意に識別するために、この名前を変更できます。

---

 **注記：** このページの他のフィールドへの入力省略可能です。

---

4. 変更を保存するには、**[適用]** ボタンをクリックします。

## コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定

コントロールパネルのメニューを使用して IPv4 アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
2. スクロールし、**ネットワーク セットアップ** メニューをタッチします。
3. **TCP/IP 設定** メニューをタッチしてから、**手動** ボタンをタッチします。
4. タッチスクリーンのキーパッドを使用して IP アドレスを入力し、**OK** ボタンをタッチします。**はい** ボタンをタッチして確認します。
5. タッチスクリーンのキーパッドを使用してサブネット マスクを入力し、**OK** ボタンをタッチします。**はい** ボタンをタッチして確認します。
6. タッチスクリーンのキーパッドを使用してデフォルト ゲートウェイを入力し、**OK** ボタンをタッチします。**はい** ボタンをタッチして確認します。

# HP 内蔵 Web サーバ (EWS) と HP Device Toolbox (Windows) を使用した高度な設定

HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルでなくコンピュータから印刷機能を管理します。

- 製品のステータス情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロールパネルのメニュー構成を表示および変更します。
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知を受信します。
- ネットワークの設定の表示および変更

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースの接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

 **注記：** HP Device Toolbox は、プリンタのインストール時に完全インストールを実行した場合にのみ使用できます。プリンタの接続方法によっては、一部の機能は利用できません。

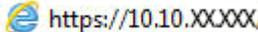
 **注記：** ネットワーク ファイアウォールを越えて HP 内蔵 Web サーバにアクセスすることはできません。

## HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を【スタート】メニューから開く

1. 【スタート】ボタンをクリックし、【プログラム】項目をクリックします。
2. ご利用の HP プリンタ グループをクリックし、【HP Device Toolbox】項目をクリックします。

## HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を Web ブラウザから開く

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

| タブまたはセクション   | 説明  |
|--|---|
| <p><b>[Home] (ホーム) タブ</b></p> <p>デバイス、ステータス、および設定に関する情報を表示します。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[デバイスのステータス]:</b> プリンタのステータスと HP サプライ品の概算寿命 (%) を表示します。</li> <li>● <b>[サプライ品のステータス]:</b> HP サプライ品の概算寿命 (%) を表示します。実際のサプライ品の寿命は異なる可能性があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、サプライ品を交換する必要はありません。</li> <li>● <b>[Device Configuration] (デバイスの設定):</b> プリンタの設定ページの情報を表示します。</li> <li>● <b>[Network Summary] (ネットワークの概要):</b> プリンタのネットワーク設定ページの情報を表示します。</li> <li>● <b>[レポート]:</b> プリンタから作成される設定およびサプライ品ステータスのページを印刷します。</li> <li>● <b>[イベント ログ]:</b> プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。</li> </ul>   |
| <p><b>[システム] タブ</b></p> <p>コンピュータからプリンタを設定できます。</p>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[デバイス情報]:</b> 製品および会社の基本情報を表示します。</li> <li>● <b>[用紙設定]:</b> プリンタのデフォルトの用紙処理設定を変更します。</li> <li>● <b>[印刷品質]:</b> プリンタのデフォルトの印刷品質設定を変更します。</li> <li>● <b>[EcoSMART コンソール]:</b> スリープ モードまたは自動電源切断モードに入るデフォルト時間を変更します。どのイベントによって製品が復帰するかを設定します。</li> <li>● <b>[用紙の種類]:</b> プリンタで使用できる用紙タイプに対応する印刷モードを設定します。</li> <li>● <b>[システム セットアップ]:</b> プリンタのシステムのデフォルト設定を変更します。</li> <li>● <b>[サービス]:</b> プリンタで、クリーニング手順を実行します。</li> <li>● <b>[保存および復元]:</b> プリンタの現在の設定をコンピュータ上のファイルに保存します。このファイルを使用して、同じ設定を別のプリンタにロードしたり、後でこれらの設定をこのプリンタに復元したりします。</li> <li>● <b>[管理]:</b> プリンタのパスワードを設定または変更します。プリンタの機能を有効または無効にします。</li> </ul> <p><b>注記:</b> <b>[システム] タブ</b>はパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ず管理者に相談してください。</p> |
| <p><b>[印刷] タブ</b></p> <p>コンピュータからデフォルトの印刷設定を変更できます。</p>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[印刷]:</b> プリンタのデフォルトの印刷設定 (部数や用紙の向き) を変更します。これらは、コントロールパネルで使用できるのと同じオプションです。</li> <li>● <b>[PCL5c]:</b> PCL5c 設定を表示および変更します。</li> <li>● <b>[PostScript]: [Print PS Errors] (PS エラーの印刷) 機能を無効または有効にします。</b></li> </ul>   |

| タブまたはセクション  | 説明  |
|---|---|
| <b>[ファックス] タブ</b><br>(ファックス製品のみ)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[受信オプション]</b>: プリンタのファックス受信の処理方法を設定します。</li> <li>● <b>[電話帳]</b>: ファックス電話帳のエントリを追加または削除します。</li> <li>● <b>[迷惑ファックスリスト]</b>: ファックスからプリンタへの送信をブロックするファックス番号を設定します。</li> <li>● <b>[ファックス使用状況ログ]</b>: プリンタの最近のファックス使用状況を確認します。</li> </ul>  |
| <b>[スキャン] タブ</b><br>(MFP 製品のみ)  | <p>ネットワークフォルダをスキャン および スキャンして電子メールで送信 機能を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[ネットワーク フォルダのセットアップ]</b>: プリンタがスキャンしたファイルを保存するネットワーク フォルダを設定します。</li> <li>● <b>[スキャンして電子メールで送信の設定]</b>: スキャンして電子メールで送信機能の設定プロセスを開始します。</li> <li>● <b>[送信電子メール プロファイル]</b>: プリンタから送信されるすべての電子メールの「送信者」アドレスとして表示される電子メールアドレスを設定します。SMTP サーバ情報を設定します。</li> <li>● <b>[電子メール アドレス帳]</b>: 電子メールのアドレス帳のエントリを追加または削除します。</li> <li>● <b>[電子メール オプション]</b>: デフォルトの題名および本文を設定します。電子メール用のデフォルトのスキャン設定を設定します。</li> </ul> |
| <b>[Networking] (ネットワーキング) タブ</b><br>(ネットワークに接続された製品のみ)<br>コンピュータからネットワーク設定を変更できます。 | <p>プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者はこのタブを使用して、プリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。また、ネットワーク管理者は、ワイヤレス ダイレクト機能を設定することもできます。プリンタが直接コンピュータに接続されている場合は、このタブは表示されません。</p>   |
| <b>[HP Web サービス] タブ</b>   | <p>このタブを使用すると、プリンタに関するさまざまな Web ツールを設定および使用できます。</p>  |
| <b>[HP Smart のインストール] タブ</b>  | <p>このタブを使用して、HP Smart Install を無効にしたり、プリンタのソフトウェアをダウンロードおよびインストールできます。</p>  |

## Mac OS X 用 HP ユーティリティを使用した高度な設定

プリンタのステータスを確認したり、コンピュータからプリンタの設定を表示または変更するには、HP ユーティリティ (Mac OS X の場合) を使用します。

HP ユーティリティは、プリンタが USB ケーブルを使用して接続されているか、TCP/IP ベースのネットワークに接続されている場合に使用できます。

### HP ユーティリティを開く

1. コンピュータから、Apple  メニューを開き、[システム環境設定] メニューをクリックし、[プリントとファクス] アイコンまたは [印刷とスキャン] アイコンをクリックします。
2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。
3. [オプションとサプライ品] ボタンをクリックします。
4. [ユーティリティ] タブをクリックします。
5. [プリンタ ユーティリティを開く] ボタンをクリックします。

### HP Utility の機能

各ページの上部に HP ユーティリティ ツールバーが表示されます。ツールバーには次の項目が含まれています。

- [デバイス]: HP ユーティリティで検索された Mac 製品を表示または非表示するには、画面の [プリンタ] ペイン内でこのボタンをクリックします。
- [すべての設定]: HP ユーティリティのメインページに戻るには、このボタンをクリックします。
- [HP サポート]: このボタンをクリックすると、ブラウザが開き、プリンタの HP サポート Web サイトに移動します。
- [消耗品]: HP SureSupply Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- [登録]: HP 登録 Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- [リサイクル]: HP Planet パートナー リサイクルプログラム Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。

HP ユーティリティは複数のページで構成されています。各ページを開くには、[すべての設定] リストの項目をクリックします。次の表に、HP ユーティリティを使用して実行できるタスクを示します。

| メニュー                      | 説明   |
|---------------------------|--|
| [Information And Support] | <ul style="list-style-type: none"><li>● [サプライ品のステータス]: プリンタのサプライ品のステータスを示し、オンラインでサプライ品を注文できるリンクが表示されます。</li><li>● [デバイス情報]: 製品のサービス ID(割り当てられている場合)、ファームウェアのバージョン (FW バージョン)、シリアル番号、IP アドレスを含む、現在選択されているプリンタに関する情報が表示されます。</li><li>● [ファイルのアップロード]: コンピュータからプリンタにファイルを転送します。アップロードできるファイルの種類は以下のとおりです。</li></ul> |

| メニュー                                      | 説明   |
|---|--|
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ HP LaserJet プリンタ コマンド言語 (.prn)</li> <li>◦ Portable Document Format (.pdf)</li> <li>◦ PostScript (.ps)</li> <li>◦ テキスト (.txt)</li> <li>● <b>[HP 接続]:</b> HP Connected Web サイトにアクセスします。</li> <li>● <b>[フォントのアップロード]:</b> お使いのコンピュータからフォントをプリンタにアップロードします。</li> </ul>  |
| <p><b>[プリンタ設定]</b></p>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[自動オフ]:</b> アイドル状態が一定の時間続いた後、自動的にオフになるように設定します。プリンタの電源がオフになるまでの時間 (分) を調整できます。</li> <li>● <b>[ネットワーク設定]:</b> IPv4 設定、IPv6 設定、Bonjour 設定などのネットワーク設定を行います。</li> <li>● <b>[サプライ品の管理]:</b> サプライ品の推定寿命が近づいた場合の動作方法を設定します。</li> <li>● <b>[トレイの設定]:</b> 各トレイの用紙サイズと用紙タイプを設定します。</li> <li>● <b>[追加設定]:</b> プリンタの HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。</li> </ul> <p><b>注記：</b> USB 接続はサポートされていません。</p> |
| <p><b>[情報]</b></p>                        | <p><b>[メッセージセンター]:</b> プリンタで発生したエラー イベントが表示されます。</p>   |
| <p><b>[ファックス設定]</b><br/>(ファックス モデルのみ)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[基本ファックス設定]:</b> ファックス ヘッダーにフィールドを設定し、プリンタがどのように着信に応答するかを設定します。</li> <li>● <b>[迷惑ファックスを拒否]:</b> 拒否したいファックス番号を保存します。</li> <li>● <b>[ファックスの転送]:</b> 受信ファックスを別の番号に送信するようにプリンタを設定します。</li> <li>● <b>[ファックス ログ]:</b> すべてのファックスのログを表示します。</li> <li>● <b>[ファックス短縮ダイヤル]:</b> ファックス番号を短縮ダイヤル リストに追加します。</li> </ul>  |
| <p><b>[スキャンの設定]</b><br/>(MFP 製品のみ)</p>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>[スキャンして電子メールで送信]:</b> HP 内蔵 Web サーバ (EWS) のページを開いて、電子メールへのスキャン設定を指定します。</li> <li>● <b>[ネットワーク フォルダをスキャン]:</b> HP 内蔵 Web サーバ (EWS) のページを開いて、ネットワーク フォルダへのスキャン設定を指定します。</li> </ul> <p><b>注記：</b> USB 接続はサポートされていません。</p>   |

## HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールであり、ネットワーク接続された多様な HP 製品 (例: プリンタ、多機能装置、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする、HP Web Jetadmin の更新プログラムが随時提供されています。更新プログラムの詳細については、[www.hp.com/go/webjetadmin](http://www.hp.com/go/webjetadmin) にアクセスし、[セルフ ヘルプおよびドキュメント] リンクをクリックしてください。

# プリンターのセキュリティ機能

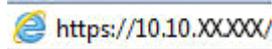
この製品では、製品の安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、および製品の監視と管理方法の効率化に役立つセキュリティ規格および推奨プロトコルをサポートしています。

HP の安全なイメージングおよび印刷ソリューションの詳細については、[www.hp.com/go/secureprinting](http://www.hp.com/go/secureprinting) をご覧ください。このサイトには、セキュリティ機能に関する白書や FAQ ドキュメントへのリンクがあります。

## HP 内蔵 Web サーバを使用してプリンタのパスワードを設定または変更する

ネットワーク プリンタのパスワードを設定したり、既存のパスワードを変更したりするには、HP 内蔵 Web サーバを使用します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
  - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
  - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



2. [システム] タブをクリックし、[プリンタのセキュリティ] または [管理] リンクをクリックします。

 **注記：** パスワードが既に設定されている場合は、パスワードを入力する画面が表示されます。パスワードを入力し、[適用] ボタンをクリックします。

3. [パスワード] ボックスと [パスワードの確認] ボックスに新しいパスワードを入力します。
4. ウィンドウの下部の [適用] ボタンをクリックしてパスワードを保存します。

 **注記：** Windows コンピュータに USB ケーブルで接続されているプリンタの場合、HP Device Toolbox を使用して製品のパスワードを変更します。

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] 項目をクリックします。
2. ご利用の HP プリンタ グループをクリックし、[HP Device Toolbox] 項目をクリックします。
3. [システム] タブをクリックします。
4. [管理] をクリックして、パスワードを変更する領域を指定します。

## エコノミー設定

- [EconoMode](#) での印刷
- [スリープ遅延の設定](#)
- [自動電源切断遅延の設定](#)

### EconoMode での印刷

本製品では、ドラフト段階の文書を印刷する場合に、**EconoMode** をご利用いただけます。**EconoMode** を使用すると、トナーの使用量を削減できます。印刷品質が低下する場合があります。

HP では、**EconoMode** を常時使用することをお勧めしていません。**Economode** を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナーカートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナーカートリッジの交換を検討してください。

 **注記：** ご使用のプリントドライバでこのオプションを使用できない場合は、HP 内蔵 Web サーバーを使用して設定できます。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[EconoMode]** チェックボックスをオンにします。

### スリープ遅延の設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [システムセットアップ](#)
  - [エネルギー設定](#)
  - [スリープ遅延](#)
3. スリープ遅延の時間を選択します。

 **注記：** デフォルト値は **15分** です。

### 自動電源切断遅延の設定

 **注記：** 一部の製品では、この設定は使用できません。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
  - [システムセットアップ](#)
  - [エネルギー設定](#)

- 自動電源切断
- 電源切断遅延

3. 電源切断遅延の時間を選択します。

 **注記：** デフォルト値は **30分** です。

---

4. このプリンタは、ジョブを受信したときや、プリンタのコントロールパネルのスクリーンにタッチしたときに、自動電源切断モードから自動的に復帰します。どのイベントによって製品が復帰するかは変更できます。以下のメニューを開きます。

- システム セットアップ
- エネルギー設定
- 自動電源切断
- スリープから復帰イベント

スリープから復帰イベントをオフにするには、イベントを選択し、そのイベントの横にあるチェックボックスをオフにし、**[完了]** ボタンにタッチします。

# ファームウェアのアップデート

HP では、製品のアップデート、新しい **Web Services** アプリケーション、および既存の **Web** サービス アプリケーションの新機能を定期的に提供しています。製品のファームウェアをアップデートするには、次の手順に従います。ファームウェアをアップデートすると、**Web Service** アプリケーションが自動的にアップデートされます。

本プリンタでは、次の **2** 種類のファームウェアアップデート方法がサポートされています。いずれかの方法でプリンタのファームウェアをアップデートしてください。

## 方法 1: コントロールパネルを使用してファームウェアをアップデートする

コントロールパネルでファームウェアをロードし (プリンタがネットワークに接続されている場合のみ)、今後のファームウェアアップデートが自動的にロードされるようにプリンタを設定するには、次の手順に従います。プリンタが **USB** 接続されている場合は、方法 **2** にスキップします。

1. プリンタが有線 (**Ethernet**) ネットワークまたはワイヤレス ネットワークに接続され、インターネット接続がアクティブになっていることを確認します。

 **注記:** プリンタのファームウェアをネットワーク接続経由でアップデートするには、インターネットへの接続が必要です。

2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
  - タッチスクリーンのコントロールパネルの場合は、**設定**  ボタンをタッチします。
  - 標準のコントロールパネルの場合は、左矢印または右矢印ボタンを押します。
3. **サービス** メニューにスクロールして開き、**LaserJet のアップデート** メニューを開きます。

 **注記:** **LaserJet のアップデート** オプションがリストに表示されていない場合は、方法 **2** を使用してください。

4. アップデートを確認します。
  - タッチスクリーンのコントロールパネルの場合は、**今すぐ更新を確認** をタッチします。
  - 標準のコントロールパネルの場合は、**更新の確認** を選択します。

 **注記:** 本プリンタは、自動的にアップデートを確認し、新しいバージョンが検出された場合は自動的にアップデート処理を開始します。

5. アップデートが利用可能になったら自動的にファームウェアをアップデートするようにプリンタを設定します。

プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。

- タッチスクリーンのコントロールパネルの場合は、**設定**  ボタンをタッチします。
- 標準のコントロールパネルの場合は、左矢印または右矢印ボタンを押します。

**サービス** メニューにスクロールして開き、**LaserJet のアップデート** メニューを開いて、**更新の管理** メニューを開きます。

ファームウェアを自動的にアップデートするようにプリンタを設定します。

- タッチスクリーンのコントロールパネルの場合は、**更新を許可** オプションを **はい** に設定してから、**自動的に確認** オプションを **オン** に設定します。
- 標準のコントロールパネルの場合は、**更新を許可** オプションを **はい** に設定してから、**自動確認** オプションを **オン** に設定します。

## 方法 2: ファームウェアアップデートユーティリティを使用してファームウェアをアップデートする

HP.com からファームウェアアップデートユーティリティを手動でダウンロードしてインストールするには、次の手順に従います。

 **注記：** プリンタが USB ケーブルでコンピュータに接続されている場合は、この方法を使用してファームウェアをアップデートする必要があります。また、ネットワークに接続されているプリンタもこの方法でアップデートできます。

1. [www.hp.com/go/support](http://www.hp.com/go/support) にアクセスして、**[ドライバー & ソフトウェア]** リンクをクリックし、**[検索]** フィールドにプリンタ名を入力して **ENTER** キーを押し、検索結果一覧から目的のプリンタを選択します。
2. オペレーティングシステムを選択します。
3. **[ファームウェア]** セクションで **[ファームウェアアップデートユーティリティ]** を見つけます。
4. **[ダウンロード]**、**[実行]** の順にクリックしてから、もう一度 **[実行]** をクリックします。
5. ユーティリティが起動したら、ドロップダウンリストから本プリンタを選択し、**[ファームウェアの送信]** をクリックします。

 **注記：** インストールしたファームウェアのバージョンを確認するためにアップデートプロセスの前または後に設定ページを印刷するには、**[設定ページの印刷]** をクリックします。

6. 画面の指示に従ってインストールを完了し、**[終了]** ボタンをクリックしてユーティリティを終了します。



## 9 問題の解決

- [コントロールパネルのヘルプ システム](#)
- [出荷時のデフォルト設定の復元](#)
- [「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される](#)
- [給紙されない、または給紙ミスが発生する](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [コピーとスキャンのイメージ品質を改善](#)
- [ファックスのイメージ品質を向上させる](#)
- [有線ネットワークに関する問題の解決](#)
- [ワイヤレス ネットワークに関する問題の解決](#)
- [ファックスに関する問題を解決する](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) にアクセスし、

米国以外の場合は、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[製品サポート 保守情報]** をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

## コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンタには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、画面の右上隅にあるヘルプ ? ボタンをタッチします。

一部の画面では、【ヘルプ】にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバルメニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。

一部の【ヘルプ】画面には、紙詰まりの解消などの手順を示すアニメーションが含まれています。

個々のジョブの設定が含まれた画面では、【ヘルプ】にタッチすると、その画面のオプションについて説明するトピックが表示されます。

エラーや警告が通知されたら、ヘルプ ? ボタンをタッチして、問題を説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

## 出荷時のデフォルト設定の復元

このオプションを選択すると、プリンターとネットワークの全設定が出荷時のデフォルト値に戻されます。この機能を選択しても、ページ数、トレイ サイズ、または言語はリセットされません。プリンターを工場出荷時のデフォルト設定に戻すには、次の手順に従います。

**△ 注意：** この選択では、すべての設定が工場出荷時のデフォルト値に戻されますが、メモリに格納されているページも削除されます。

1. プリンターのコントロールパネルで、設定  ボタンをタッチします。
2. スクロールし、サービス メニューをタッチします。
3. スクロールし、デフォルトに戻します ボタンをタッチし、OK ボタンをタッチします。

プリンターが自動的に再起動します。

## 「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

**カートリッジ残量わずか**：トナーカートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐトナーカートリッジを交換する必要はありません。

**カートリッジ残量が非常にわずか**：トナーカートリッジの残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。

HP のトナーカートリッジの残量が **非常にわずか** になったとき、このトナーカートリッジに対する HP のプレミアムプロテクション保証は終了します。

### 「非常にわずか」の設定の変更

サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいトナーカートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
  - システム セットアップ
  - [サプライ品の設定]
  - 黒カートリッジ または カラーカートリッジ
  - 非常にわずかの設定
3. 以下のオプションから 1 つ選択してください。
  - トナーカートリッジの残量が非常にわずかであるという警報が表示されても、印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続** オプションを選択します。
  - トナーカートリッジを交換するまでの間印刷を停止するようにプリンタを設定するには、**停止** オプションを選択します。
  - 印刷を停止して、トナーカートリッジの交換を指示するようにプリンタを設定するには、**プロンプト** オプションを選択します。表示されるメッセージに確認応答すると、印刷を続行できます。このプリンタで選択できる設定は、「100 ページ、200 ページ、300 ページ、400 ページで注意喚起のメッセージを表示する」か、「メッセージを表示しない」です。このオプションはユーザーの利便性のための機能であり、上記のページで十分な印刷品質を保証するものではありません。

### ファックス機能付きのプリンタの場合

プリンタが **停止** または **プロンプト** オプションに設定されている場合は、プリンタが印刷を再開しても、一部のファックスが印刷されなくなるおそれがあります。この問題は、プリンタが、待機中にメモリに保持できる容量より多くのファックスを受信した場合に発生する可能性があります。

トナーカートリッジに対して **継続** オプションを選択した場合は、「非常にわずか」のしきい値を超えても、中断することなくファックスを印刷できますが、印刷品質は劣化する可能性があります。

## サプライ品の注文

|                              |  |
|------------------------------|--|
| サプライ品や用紙の注文                  | <a href="http://www.hp.com/go/suresupply">www.hp.com/go/suresupply</a>   |
| サービス代理店経由の注文                 | HP の正規サービス代理店問い合わせてください。   |
| HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する | アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には <b>HP SureSupply Web</b> サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。 |

# 給紙されない、または給紙ミスが発生する

## 用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。
4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
5. 用紙を手動で送るようという要求に対するユーザーの対応待ち状態であるかどうかを、コントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
6. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。

## 複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙に風をあてないでください。用紙の束をトレイに戻します。
2. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. しわ、折り目、損傷などが無い用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
6. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

## 文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる

 **注記：** この情報は、MFP 製品にのみ適用されます。

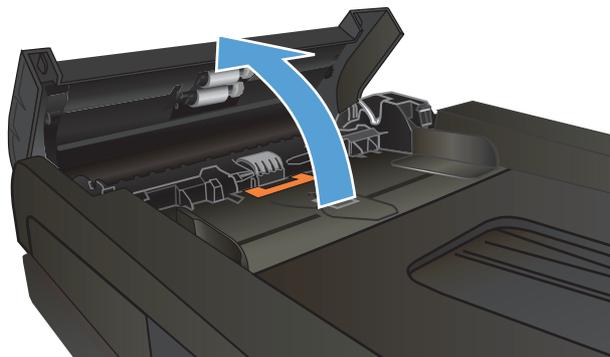
- 原稿にステイプルまたはシールなどが付着している可能性があります。これらは取り外す必要があります。
- すべてのローラーが正しい場所にあり、文書フィーダ内のローラーアクセスカバーが閉じていることを確認します。
- 文書フィーダの上部カバーが閉じていることを確認します。
- ページが正しくセットされていない可能性があります。ページをまっすぐにそろえて、スタックが中央になるように用紙ガイドを調整します。

- 用紙ガイドを適切に機能させるには、用紙ガイドが用紙スタックの両側に接触している必要があります。用紙スタックをまっすぐにそろえて、用紙ガイドを用紙スタックに合わせます。
- 文書フィーダの給紙トレイまたは排紙ビンに最大枚数を超えるページが置かれている可能性があります。用紙スタックが給紙トレイのガイドの下に収まっていることを確認し、排紙ビンからページを取り除きます。
- 紙の断片、ステイプル、クリップ、またはその他のごみが用紙経路にないことを確認します。
- 文書フィーダ ローラーと仕分けパッドをクリーニングします。エアスプレー、またはぬるま湯で湿らせた繊維の残らない布を使用します。それでも給紙ミスが解決しない場合は、ローラーを交換します。
- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サプライ品** ボタンまでスクロールしてタッチします。文書フィーダキットのステータスを確認して、必要な場合には交換します。

## 文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

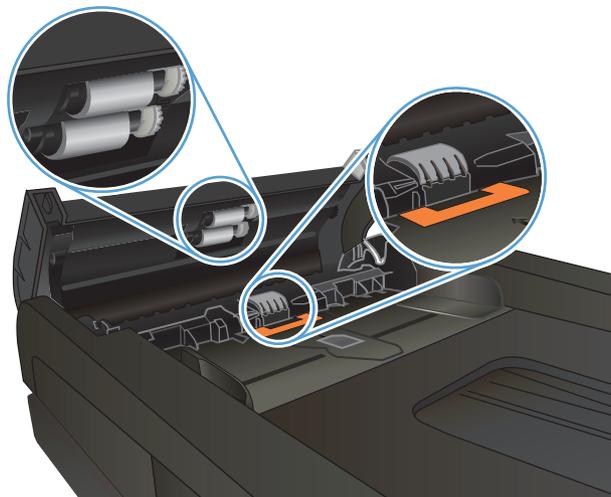
プリンタの文書フィーダで、紙詰まりや複数ページが一度に給紙されるなど、用紙処理に関する問題が発生する場合、文書フィーダ ローラーおよび仕分けパッドをクリーニングします。

1. 文書フィーダのカバーを開けます。

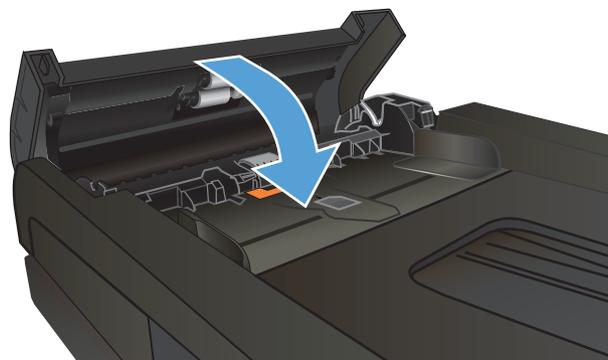


2. 湿らせた繊維の残らない布を使用して、ピックアップローラーと仕分けパッドの両方を拭き、汚れを取り除きます。

**注意：** プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。



3. 文書フィーダのカバーを閉じます。



# 紙詰まりの解消

## 紙詰まりの場所

この図を使用して、紙詰まりの場所を確認することができます。用紙が詰まった場所と紙詰まりを取り除く方法は、コントロールパネルにも表示されます。

 **注記：** 紙詰まりを取り除くためにプリンタ内部を開ける必要のある箇所には、緑色のハンドルまたは緑色のラベルが付いています。



|   |          |
|---|----------|
| 1 | 文書フィーダ   |
| 2 | 両面印刷ユニット |
| 3 | 排紙ビン     |
| 4 | トレイ 1    |
| 5 | トレイ 2    |
| 6 | トレイ 3    |

紙詰まりが発生すると、遊離したトナーがプリンタ内に残る可能性があります。この問題は通常、数枚印刷した後、自動的に解決します。

## 紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

1. このプリンタに関する **HP** の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などが無い用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

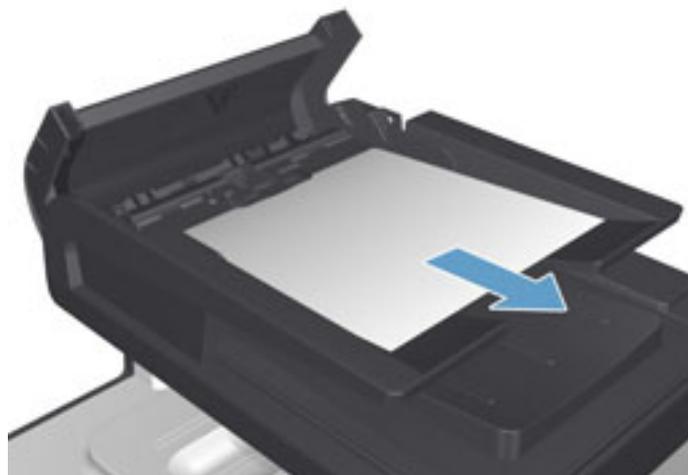
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に 1 枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**トレイ** ボタンまでスクロールしてタッチします。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

## 文書フィーダの紙詰まりを取り除く

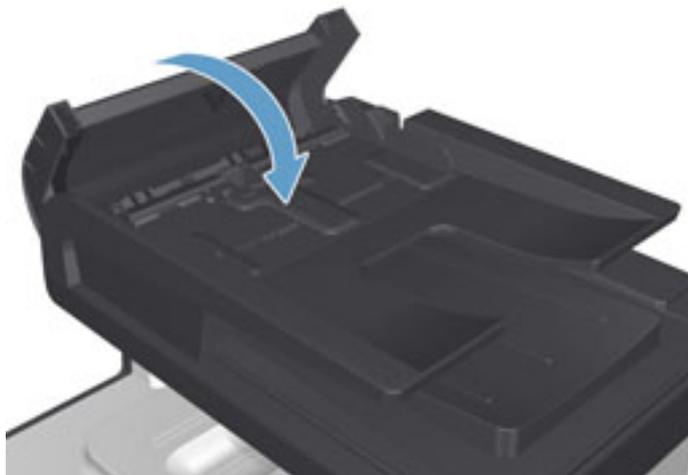
1. 文書フィーダのカバーを開けます。



2. 詰まっている用紙を丁寧に引き抜きます。



3. 文書フィーダのカバーを閉じます。



4. スキャナカバーを開きます。用紙がスキャナカバーで詰まっている場合、丁寧に引き抜きます。

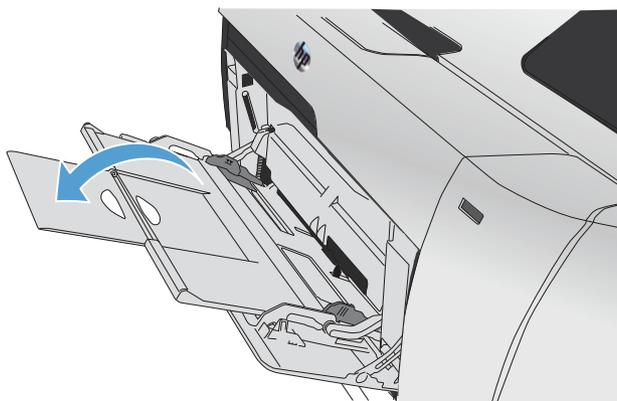


## トレイ 1 の紙詰まりを取り除く

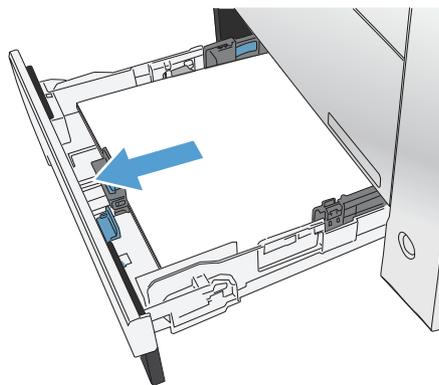
1. トレイ 1 から、詰まっている用紙を引き出します。

**注記：** 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。

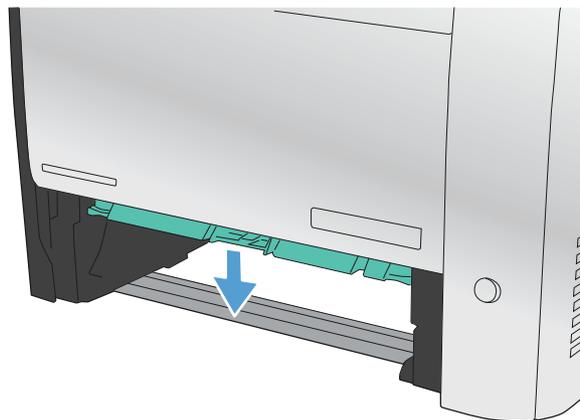
用紙のほぼ全体がプリンタ内部に引き込まれているか用紙が見えない場合は、次の手順に進みます。



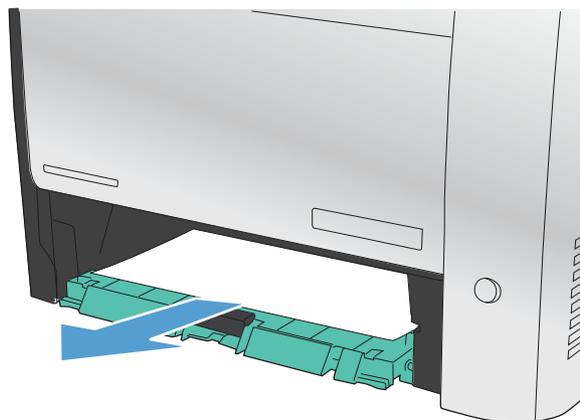
2. トレイ 2 を引き出して平らな場所に置きます。



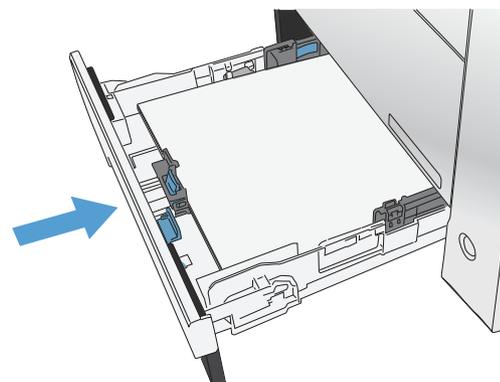
3. 用紙取り出しトレイを下げます。



4. 詰まっている用紙をまっすぐ引き出して取り除きます。



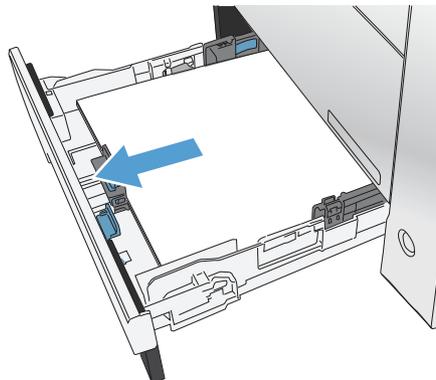
5. 用紙取り出しトレイを押し、上に持ち上げて閉じたら、トレイ 2 を交換します。



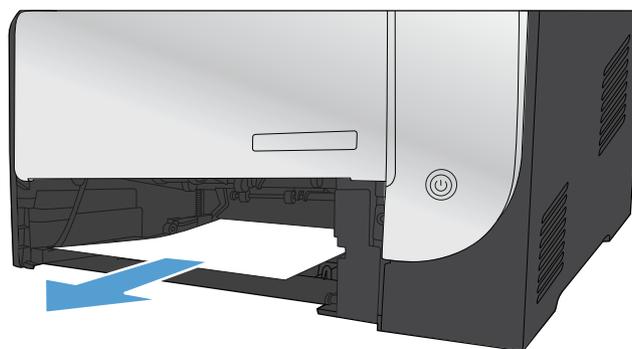
 **注記：** トレイを閉じるには、中央部を押すか、両端を均等な力で押します。片側だけを押さないようにしてください。

## トレイ 2 の紙詰まりを取り除く

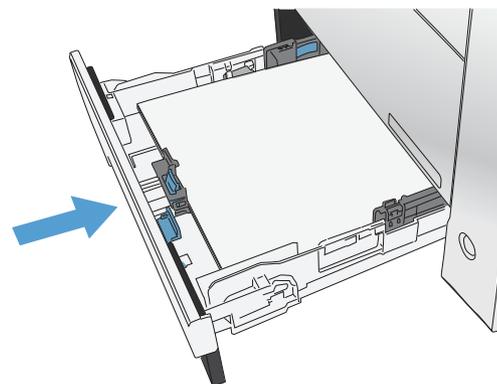
1. トレイ 2 を開きます。



2. 詰まっている用紙をまっすぐ引き出して取り除きます。



3. トレイ 2 を閉じます。



## トレイ 3 の紙詰まりを取り除く

1. トレイ 3 を開きます。



2. 詰まっている用紙を引き出して取り除きます。

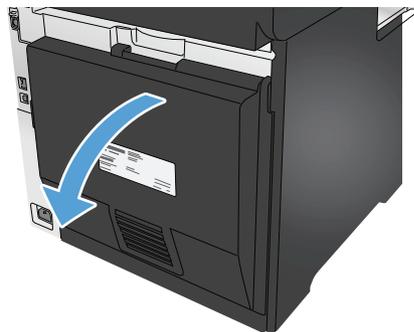


3. トレイ 3 を閉じます。

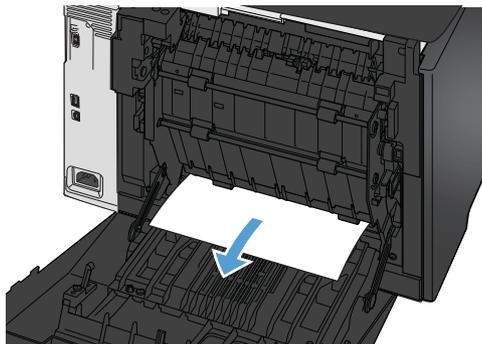


4. 背面ドアを開きます。

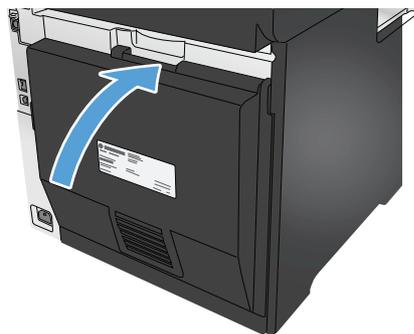
**注意：** プリンタの背面にあるフューザは、高温になっています。フューザが冷めてから作業を行ってください。



5. 見えている用紙を製品から取り除きます。



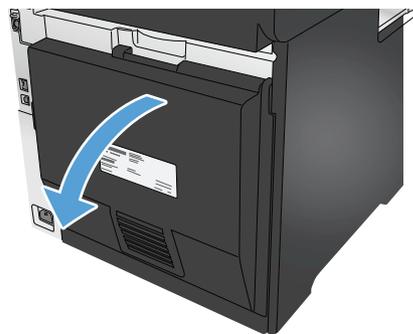
6. 背面ドアを閉じます。



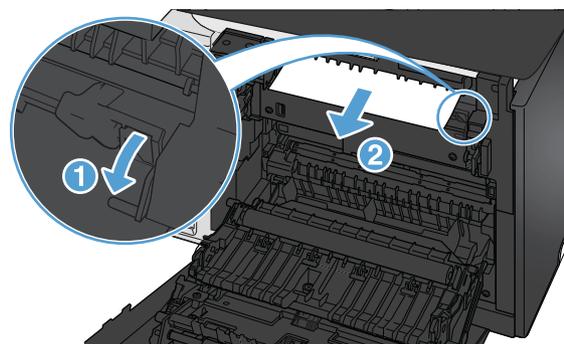
## 両面印刷ユニットの紙詰まりの解消

1. 背面ドアを開きます。

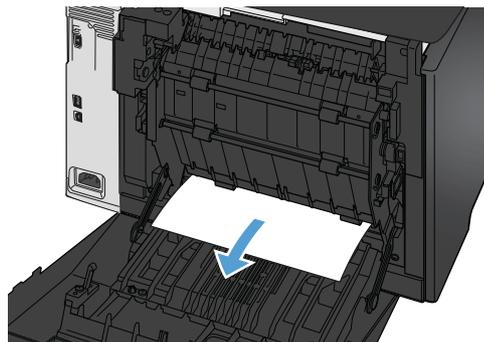
**注意：** プリンタの背面にあるフューザは、高温になっています。フューザが冷めてから作業を行ってください。



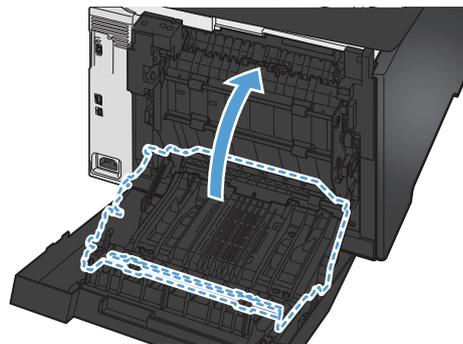
2. 必要に応じて、ガイド(1)を引き、見えている用紙(2)を排紙領域の下部から取り除きます。



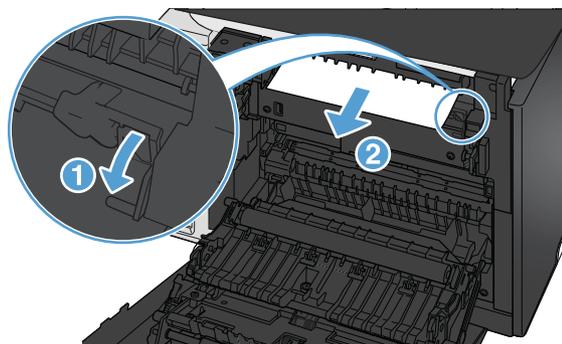
3. 必要に応じて、見えている用紙を両面印刷ユニットの下部から取り除きます。



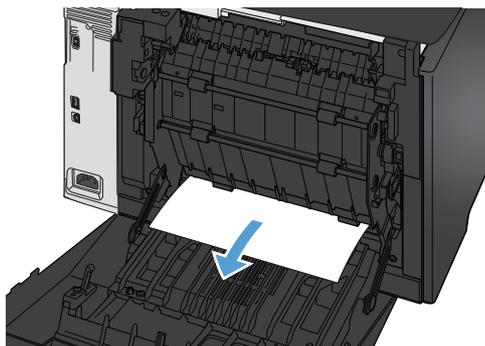
4. 詰まっている用紙が見えない場合は、両面印刷ユニットの側面にあるつまみを使用し、両面印刷ユニットを持ち上げます。



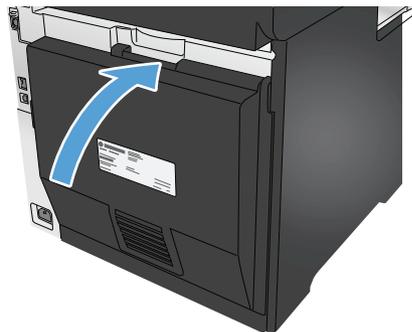
5. 用紙の終端が見える場合は、プリンタから用紙を取り除きます。



6. 用紙の上端が見える場合は、プリンタから用紙を取り除きます。

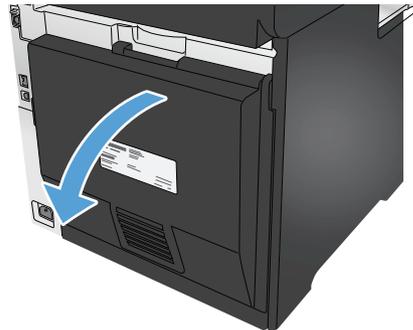


7. 背面ドアを閉じます。

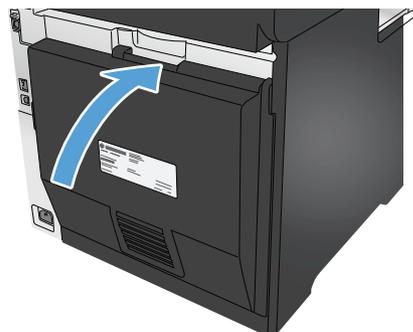


## 排紙ビンの紙詰まりの除去

1. 排紙ビンから用紙が見える場合は、上端を両手でつかんでゆっくり取り除きます。
2. 背面ドアを開き、詰まった用紙がないか確認します。



3. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。用紙が破れないよう、両手で用紙を引き出します。
4. 背面ドアを閉じます。



## 印刷品質の改善

プリンタの印刷品質に問題がある場合は、次のソリューションを記載されている順に実行して問題を解決してください。

スキャン、ファックス、またはコピーの品質に問題がある場合は、次のソリューションを試してください。また、「スキャン品質の改善」、「ファックス品質の改善」、または「コピー品質の改善」でその他のソリューションも参照してください。

- [別のソフトウェアプログラムからの印刷](#)
- [印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認](#)
- [トナーカートリッジステータスの確認](#)
- [印刷品質ページの印刷と確認](#)
- [製品のクリーニング](#)
- [トナーカートリッジを目視で調べる](#)
- [用紙および印刷環境の確認](#)
- [プリンタを校正して色を調整する](#)
- [その他の印刷ジョブ設定の確認](#)
- [別のプリントドライバで試行](#)

### 別のソフトウェアプログラムからの印刷

別のソフトウェアプログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェアプログラムに問題があります。

### 印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷しているときに、印刷されたページに汚れがある、印刷が薄いまたは濃い、用紙がカールする、トナーが点状に散らばる、トナーが固まらない、トナーが白抜けしているなどの問題が発生する場合は、用紙タイプ設定を確認します。

#### 用紙タイプ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類:]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 用紙タイプ設定の確認 (Mac OS X)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリント ドライバに [部数とページ] メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、[レイアウト] メニューをクリックします。
4. [用紙の種類] ドロップダウン リストからタイプを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

## トナー カートリッジ ステータスの確認

サプライ品ステータス ページで以下の情報を確認します。

- カートリッジの推定寿命 (%)
- 概算残りページ数
- HP トナー カートリッジの部品番号
- 印刷済みページ数

サプライ品ステータス ページを印刷するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、サプライ品  ボタンをタッチします。
2. レポート ボタンをタッチしてサプライ品ステータス ページを印刷します。
3. トナー カートリッジの残量の割合を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナー カートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータス ページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナー カートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナー カートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると考えられる場合、サプライ品ステータス ページには、HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

4. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

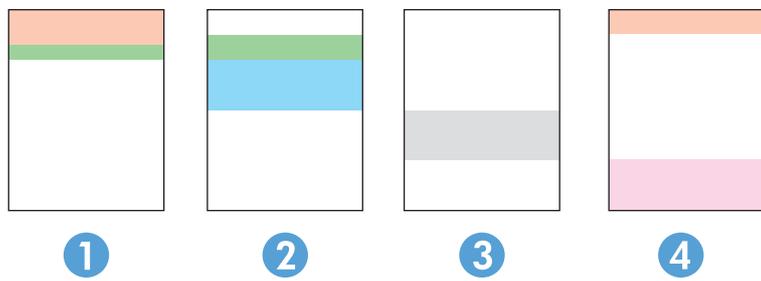
HP 純正のトナー カートリッジには、カートリッジ上に「HP」、「Hewlett-Packard」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、[www.hp.com/go/learnaboutsupplies](http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies) を参照してください。

Hewlett-Packard は、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のサプライ品の使用は推奨していません。HP 製品ではないため、HP がその設計を変更したり、その品質を管理することはできません。補充または再生トナー カートリッジを使用していて印刷品質に不満を感じている場合は、そのトナー カートリッジを HP 純正のトナー カートリッジに交換してください。

## 印刷品質ページの印刷と確認

1. ホーム画面で設定  ボタンをタッチします。
2. レポート ボタンをタッチします。
3. 印刷品質ページ ボタンをタッチします。

このページには、5つの色帯が印刷されます。これは、次の図に示すように4つのグループに分けられています。各グループを確認することで、問題が発生しているトナーカートリッジを特定できます。



| セクション | トナーカートリッジ |
|-------|-----------|
| 1     | イエロー      |
| 2     | シアン       |
| 3     | 黒         |
| 4     | マゼンタ      |

- ドットまたは縞模様がこれらのグループの1つにだけ現れる場合は、そのグループのトナーカートリッジを交換します。
- ドットが複数のグループに現れている場合は、クリーニングページを印刷します。それでも問題が解決されない場合は、ドットが常に同じ色であるかどうかを判断します。たとえば、5つの色帯すべてにマゼンタのドットが現れていないかどうかを確認します。ドットがすべて同じ色である場合、その色のトナーカートリッジを交換します。
- 複数の色帯に縞模様が表れる場合は、HPにお問い合わせください。トナーカートリッジ以外のコンポーネントが原因で問題が発生している可能性があります。

## 製品のクリーニング

### クリーニングページの印刷

印刷処理中に紙くず、トナー、埃がプリンタ内部にたまり、これが原因でトナーの染みやはね、汚れ、かすれ、筋、同じ汚れの繰り返しなどの印刷品質の問題が発生することがあります。

クリーニングページを印刷するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
2. サービスメニューをタッチします。
3. クリーニングページ ボタンをタッチします。

4. 指示されたら普通紙レターまたは A4 用紙をセットします。
5. **OK** ボタンをタッチして、クリーニングを開始します。

片面が印刷されると、排紙ビンから用紙を取り出して、同じ向きのままトレイ 1 に用紙を挿入し直すように要求されます。クリーニングが終わるまでお待ちください。印刷されるページは破棄してください。

## スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。以下の手順に従って、スキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。
2. スキャナ カバーを開きます。
3. 非研磨性ガラス クリーナーを含ませた柔らかい布かスポンジで、スキャナのガラス板と、スキャナ カバーの下のプラスチック製の白い裏張り部分をクリーニングします。  
**⚠ 注意：** プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。
4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

## トナー カートリッジを目視で調べる

1. プリンタからトナー カートリッジを取り外し、密封テープがはがされていることを確認します。
2. メモリ チップに損傷がないか確認します。
3. トナー カートリッジにあるイメージング ドラムの表面を調べます。  
**⚠ 注意：** カートリッジ上にあるローラー (イメージング ドラム) には触らないでください。イメージング ドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。
4. イメージング ドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナー カートリッジを交換します。
5. イメージング ドラムに損傷が見られない場合は、トナー カートリッジを数回軽く振って、もう一度取り付けます。数ページ印刷して、問題が解決したかどうかを確認してください。

## 用紙および印刷環境の確認

### 手順 1：HP 仕様を満たす用紙を使用します。

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、次のような印刷品質の問題が発生する場合があります。

- 必ずタイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙を使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- ラメなどの金属を含まない用紙を使用します。
- レーザープリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。

## 手順 2：環境の確認

環境が印刷品質に直接影響することがあります。一般的には、これが印刷品質や給紙の問題の原因になります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所から離れたところにプリンタを設置し直します。
- 温度または湿度が製品仕様を超える環境にプリンタを置いていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質が製品内部に蓄積しないようにプリンタを保護します。

## プリンタを校正して色を調整する

校正とは、印刷の品質を最適化することです。

カラーの位置不良、カラーのシャドウ、ぼやけたグラフィックスなどの印刷品質の問題を解決するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルで、設定  ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
  - システム セットアップ
  - 印刷品質
  - カラー校正
  - 今すぐ校正
3. **校正中** というメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示されます。校正プロセスは **2** ~ **3** 分で完了します。校正プロセスが完了するまで、プリンタの電源を切らないでください。
4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度印刷してみます。

## その他の印刷ジョブ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷しているときは、次の手順に従って、プリンタドライバのその他の設定を調整し、問題を解決します。

### EconoMode 設定の確認

HP では、EconoMode を常時使用することをお勧めしていません。Economode を常に使用すると、トナーを使い切る前に、トナーカートリッジ内の機械部品の寿命が終了する可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、トナーカートリッジの交換を検討してください。

 **注記：** この機能は、Windows の PCL 6 プリントドライバで利用できます。このドライバを使用していない場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にすることができます。

ページ全体が暗すぎるまたは明るすぎる場合は、次の手順に従います。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[印刷品質]** 領域を指定します。
4. ページ全体が暗すぎる場合は、次の手順を実行します。
  - **[600 dpi]** オプションを選択します。
  - **[EconoMode]** チェック ボックスをオンにして、有効にします。

ページ全体が明るすぎる場合は、次の手順を実行します。

- **[FastRes 1200]** オプションを選択します。
- **[EconoMode]** チェック ボックスをクリアして、無効にします。
5. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

### カラー設定を調整する (Windows の場合)

印刷したページのカラーがコンピュータ画面のカラーと一致しない場合、または印刷したページのカラーに満足できない場合は、次の手順に従います。

#### カラーテーマの変更

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[カラー]** タブをクリックします。
4. **[HP EasyColor]** チェック ボックスをオフにします。
5. **[カラーテーマ]** ドロップダウン リストでカラーテーマを選択します。

- **[デフォルト (sRGB)]**: RGB データが raw デバイス モードで印刷されます。このテーマを使用する場合、適切な印刷結果を得るには、ソフトウェアまたは OS でカラーを管理する必要があります。
  - **[鮮明 (sRGB)]**: 中間階調の彩度が高くなります。このテーマは、業務用のグラフィックスを印刷する用途に適しています。
  - **[フォト (sRGB)]**: RGB カラーが、デジタル現像所で写真として印刷されるときと同じように解釈されます。**[デフォルト (sRGB)]** を選択した場合に比べて、濃度と彩度が高くなります。このテーマは、写真を印刷する用途に適しています。
  - **[フォト (Adobe RGB 1998)]**: このテーマは、sRGB ではなく Adobe RGB の色空間を使用しているデジタル写真を印刷する用途に適しています。このテーマを使用する場合、ソフトウェア側でカラー管理を無効にしてください。
  - **[なし]**: カラー テーマは使用されません。
  - **[ユーザー定義プロファイル]**: ユーザー定義の入力プロファイルを使用してカラー出力を正確に管理するには、このオプションを選択します (特定の HP Color LaserJet プリンタをエミュレートする場合など)。[www.hp.com](http://www.hp.com) からユーザー定義のプロファイルをダウンロードします。
6. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

### カラー オプションを変更する

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
  2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
  3. **[カラー]** タブをクリックします。
  4. **[HP EasyColor]** チェック ボックスをオフにします。
  5. **[自動]** または **[手動]** 設定をクリックします。
    - **[自動]** 設定: 通常はこのオプションを選択します。
    - **[手動]** 設定: 特定の印刷ジョブに対してカラー設定を調整する場合は、このオプションを選択します。**[設定]** ボタンをクリックして、手動カラー調整ウィンドウを開きます。
- 
-  **注記:** カラー設定を手動で変更した場合、印刷結果に悪影響が及ぶおそれがあります。カラー設定を手動で変更する作業は、グラフィックスの専門家だけが行うことを推奨しています。
- 
6. カラー文書をグレースケールと黒で印刷するには、**[グレースケールで印刷]** オプションをクリックします。このオプションは、複写またはファックス送信する目的でカラー文書を印刷する場合に適しています。また、ドラフト印刷を行う場合やカラー トナーを節約する場合にも使用できます。
  7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

## 別のプリント ドライバで試行

ソフトウェア プログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリント ドライバを試してください。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。米国の場合は、[www.hp.com/support/colorljMFPM476](http://www.hp.com/support/colorljMFPM476) にアクセスし、米国以外の場合は、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスし、国/地域を選択します。[ドライバー & ソフトウェアのダウンロード] をクリックします。製品名を入力して、[検索] を選択します。

|                       |  |
|-----------------------|--|
| <b>HP PCL 6 ドライバ</b>  | <ul style="list-style-type: none"><li>● プリンタ付属の CD で、デフォルトのドライバとして提供。別のドライバを選択しない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。</li><li>● すべての Windows 環境で推奨</li><li>● ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、製品機能のサポートが最高</li><li>● Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現</li><li>● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある</li></ul>                             |
| <b>HP UPD PS ドライバ</b> | <ul style="list-style-type: none"><li>● Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷する場合に推奨</li><li>● PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート</li></ul>   |
| <b>HP UPD PCL 5</b>   | <ul style="list-style-type: none"><li>● Windows 環境での一般的なオフィス印刷に推奨</li><li>● PCL の旧バージョンと古い HP LaserJet 製品と互換性がある</li><li>● サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択</li><li>● 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX、Linux、メインフレーム)。この場合、製品を PCL 5 に設定する必要あり</li><li>● 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能</li><li>● モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に最適</li></ul> |
| <b>HP UPD PCL 6</b>   | <ul style="list-style-type: none"><li>● すべての Windows 環境での印刷に推奨</li><li>● ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、印刷機能サポートが最適</li><li>● Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現</li><li>● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある</li></ul>   |

## コピーとスキャンのイメージ品質を改善

プリンタのイメージ品質に問題がある場合は、次のソリューションを記載されている順に実行して問題を解決してください。

- [スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [用紙設定を確認する](#)
- [イメージ調整設定の確認](#)
- [テキストまたは画像の最適化](#)
- [コンピュータでスキャナの解像度とカラー設定を確認する](#)
- [最小マージン コピー](#)

まず、次のシンプルな手順を試してください。

- 文書フィーダではなく、フラットベッド スキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合は、画像が不鮮明になったり歪んだりしないように、用紙ガイドを使用して、原稿をフィーダに正しく設定します。

依然として問題が残る場合は、次のソリューションも試してください。これらのソリューションを実行しても問題が解決されない場合は、「印刷品質の改善」でその他のソリューションを参照してください。

### スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。以下の手順に従って、スキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。
2. スキャナ カバーを開きます。
3. 非研磨性ガラス クリーナーを含ませた柔らかい布かスポンジで、スキャナのガラス板と、スキャナ カバーの下のプラスチック製の白い裏張り部分をクリーニングします。  
**⚠ 注意：** プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。
4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

### 用紙設定を確認する

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[コピー](#) ボタンをタッチします。
2. [設定](#) ボタンをタッチし、スクロールし、[用紙](#) ボタンにタッチします。

3. トレイに入れた用紙のサイズの名前を用紙サイズのリストからタッチします。
4. トレイに入れた用紙のタイプの名前を用紙タイプのリストからタッチします。

## イメージ調整設定の確認

1. ホーム画面で **コピー** ボタンをタッチします。
2. **設定** ボタンをタッチし、スクロールし、**イメージ調整** ボタンをタッチします。
3. 調整する設定の名前をタッチします。
  - **明度**: 明るさと暗さの設定を調整します。
  - **コントラスト**: イメージの最も明るい領域と最も暗い領域のコントラストを調整します。
  - **シャープにする**: 文字の鮮明さを調整します。
  - **背景の消去**: イメージの背景の暗さを調整します。これは、原稿をカラー用紙に印刷する場合に特に役立ちます。
  - **カラーバランス**: 赤、緑、および青の色調を調整します。
  - **灰尺度**: 色の鮮明さを調整します。
4. - または **+** ボタンをタッチして設定値を調整してから、**OK** ボタンをタッチします。
5. 別の設定を調整するか、戻る矢印をタッチしてメインのコピーメニューに戻ります。

## テキストまたは画像の最適化

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **設定** ボタンをタッチし、スクロールし、**最適化** ボタンをタッチします。矢印ボタンをタッチしてオプションをスクロールし、オプションをタッチして選択します。使用できるコピー品質設定は次のとおりです。
  - **自動選択**: コピーの品質にこだわらないときは、この設定を使用します。これはデフォルト設定です。
  - **混在**: テキストとグラフィックスが混在している文書には、この設定を使用します。
  - **テキスト**: この設定は、大部分がテキストの文書に使用します。
  - **画像**: この設定は、大部分がグラフィックの文書に使用します。

## コンピュータでスキャナの解像度とカラー設定を確認する

スキャンしたイメージを印刷して、品質が期待どおりでない場合は、ニーズに合わない解像度またはカラーの設定をスキャナソフトウェアで選択した可能性があります。解像度およびカラーは、スキャンするイメージの次の特徴に影響します。

- イメージの鮮明度
- グラデーションのテクスチャ (スムーズまたは粗め)
- スキャン時間
- ファイルサイズ

スキャンの解像度は、インチあたりのピクセル数 (ppi) で測定します。

 **注記：** スキャンの ppi レベルは、印刷の dpi (インチあたりのドット数) レベルに置き換えられません。

カラー、グレースケール、モノクロにより、可能なカラーの数が定義されます。スキャナハードウェアの解像度は、最大 1200ppi に調整できます。

解像度およびカラーのガイドラインの表には、スキャンのニーズを満たすために従うべき簡潔なヒントが記載されています。

 **注記：** 解像度およびカラーを高い値に設定すると、ファイルが大きくなってディスク領域を占有し、スキャン処理が遅くなることがあります。解像度およびカラーを設定する前に、スキャンしたイメージをどのように使用するかを判断してください。

## 解像度およびカラーのガイドライン

次の表では、さまざまなタイプのスキャンジョブに推奨する解像度設定およびカラー設定について説明します。

 **注記：** デフォルトの解像度は 200ppi です。

| 使用方法                | 推奨解像度  | 推奨カラー設定   |
|---------------------|--|---|
| ファックス               | 150 ppi  | <ul style="list-style-type: none"><li>モノクロ</li></ul>  |
| 電子メール               | 150 ppi  | <ul style="list-style-type: none"><li>スムーズなグラデーションがイメージで必要ない場合はモノクロ</li><li>スムーズなグラデーションがイメージに必要な場合はグレースケール</li><li>イメージがカラーである場合はカラー</li></ul> |
| テキスト編集              | 300 ppi  | <ul style="list-style-type: none"><li>モノクロ</li></ul>  |
| 印刷 (グラフィックスまたはテキスト) | グラフィックスが複雑な場合、または文書を大幅に拡大する場合は 600ppi<br>通常のグラフィックスおよびテキストの場合は 300ppi<br>写真の場合は 150ppi | <ul style="list-style-type: none"><li>テキストおよびラインアートの場合はモノクロ</li><li>濃淡があるかカラーのグラフィックスまたは写真の場合はグレースケール</li><li>イメージがカラーである場合はカラー</li></ul>       |
| 画面表示                | 75 ppi   | <ul style="list-style-type: none"><li>テキストの場合はモノクロ</li><li>グラフィックスおよび写真の場合はグレースケール</li><li>イメージがカラーである場合はカラー</li></ul>                          |

## カラー

スキャンするときは、カラーの値を次の構成に設定できます。

| 設定    | 推奨用途  |
|-------|---|
| カラー   | 高品質のカラー写真、またはカラーが重要である文書の場合は、この設定を使用します。      |
| モノクロ  | テキスト文書にはこの設定を使用します。                           |
| 階調グレー | ファイルサイズが問題となるか、文書や写真を高速にスキャンする場合は、この設定を使用します。 |

## 最小マージン コピー

このプリンターでは、マージンなしで印刷することはできません。ページの周囲には、**4mm** の印刷不可部分があります。

### 端が切り取られた文書を印刷またはスキャンする場合の考慮事項

- 原稿が出力サイズより小さい場合は、スキャナのアイコンで示されている隅から原稿を **4mm** 離します。この位置でコピーし直すかスキャンしてください。
- 原稿が出力する印刷サイズと同じときは、**縮小/拡大** 機能を使用して、コピーが切れてしまわないように画像を縮小します。

# ファックスのイメージ品質を向上させる

プリンタのイメージ品質に問題がある場合は、次のソリューションを記載されている順に実行して問題を解決してください。

- [スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [送信ファックスの解像度設定を確認する](#)
- [エラー修正設定を確認する](#)
- [用紙の大きさに合わせる設定を確認する](#)
- [異なるファックス機に送信する](#)
- [送信側のファックス機を確認する](#)

まず、次のシンプルな手順を試してください。

- 文書フィーダではなく、フラットベッドスキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合は、画像が不鮮明になったり歪んだりしないように、用紙ガイドを使用して、原稿をフィーダに正しく設定します。

依然として問題が残る場合は、次のソリューションも試してください。これらのソリューションを実行しても問題が解決されない場合は、「印刷品質の改善」でその他のソリューションを参照してください。

## スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。以下の手順に従って、スキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。
2. スキャナカバーを開きます。
3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布かスポンジで、スキャナのガラス板と、スキャナカバーの下のプラスチック製の白い裏張り部分をクリーニングします。

**⚠ 注意：** プリンターのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンターを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンターを損傷するおそれがあります。

4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

## 送信ファックスの解像度設定を確認する

受信側ファックス機が応答しないか通話中であるためにこの製品がファックスを送信できない場合は、通話中の場合のリダイヤル、応答しない場合のリダイヤル、通信エラーの場合のリダイヤルの各オプションに基づいてリダイヤルが試されます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
2. ファックス セットアップ メニューをタッチします。
3. 高度な設定 メニューをタッチします。
4. ファックス解像度 メニューを開きます。

## エラー修正設定を確認する

一般的に、この製品ではファックスの送受信中に電話線の信号が監視されます。エラー修正設定が **オン** になっている場合に、プリンタによって伝送時のエラーが検出されると、ファックスの一部の再送信が要求されます。エラー修正の出荷時のデフォルト設定は **オン** です。

ファックスの送受信に問題がある場合と、伝送時のエラーを許容する場合にのみ、エラー修正をオフにします。海外とファックスを送受信する場合や、衛星電話を接続している場合は、この設定をオフにすると便利です。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
2. サービス メニューをタッチします。
3. ファックス サービス メニューをタッチします。
4. エラー修正 ボタンをタッチし、**オン** ボタンをタッチします。

## 用紙の大きさに合わせる設定を確認する

プリンタがファックス ジョブをページからはみ出して印刷した場合には、プリンタのコントロールパネルから用紙の大きさに合わせる機能をオンにします。

 **注記：** デフォルト用紙サイズ設定が、トレイ内の用紙のサイズと一致していることを確認してください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
2. ファックス セットアップ メニューをタッチします。
3. 高度な設定 メニューをタッチします。
4. 用紙の大きさに合わせる ボタンをタッチし、**オン** ボタンをタッチします。

## 異なるファックス機に送信する

異なるファックス機にファックス送信を試行します。ファックス品質が良好な場合、問題は最初の受信者のファックス機の設定またはサプライ品の状態に関係しています。

## 送信側のファックス機を確認する

送信側に別のファックス機から送信するように依頼します。ファックス品質が向上する場合は、送信側のファックス機に問題があります。別のファックス機を使用できない場合は、送信側に次の変更を検討するよう依頼します。

- 原稿を白地(色付きでなく)にする。
- ファックスの解像度、品質レベル、またはコントラストの設定を高くする。
- 可能な場合には、コンピュータのソフトウェアプログラムからファックスを送信する。

## 有線ネットワークに関する問題の解決

次の項目を確認し、プリンタがネットワークと通信しているかどうかを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロールパネルを使用して設定ページを印刷し、設定ページに印刷されるこのプリンタの IP アドレスを確認します。

- [物理接続が不適切である](#)
- [コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している](#)
- [コンピュータがプリンタと通信できない](#)
- [ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている](#)
- [新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある](#)
- [コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある](#)
- [プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている](#)

 **注記：** HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリント ドライバの機能ではありません。詳細については、Microsoft Web サイト ([www.microsoft.com](http://www.microsoft.com)) にアクセスしてください。

### 物理接続が不適切である

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワーク ポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポートにおいて、黄色の動作ランプと緑のリンク ステータス ランプが点灯しているかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみます。

### コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、**[Ports]** (ポート) タブをクリックします。このプリンターに対して現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは、プリンタの設定ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、**[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する]** とラベルされたボックスを選択します。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

### コンピュータがプリンタと通信できない

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。

- a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。**Windows**の場合は、**[スタート]**メニューの**[ファイル名を指定して実行]**をクリックし、「cmd」と入力し、**Enter**キーを押します。
  - b. ping と入力し、その後ろにプリンタの **IP** アドレスを入力し、実行します。  
**Mac OS X**の場合は、ネットワークユーティリティを開き、**[Ping]**画面の適切なフィールドに **IP** アドレスを入力します。
  - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワークハブの電源が入っているかどうかを確認します。次に、プリンタおよびコンピュータが同じネットワークに対して設定されているかどうかを確認します。

## ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている

**Hewlett-Packard**では、これらの設定を自動モード(デフォルト設定)のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

## 新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェアプログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェアプログラムで正しいプリントドライバが使用されているかどうかを確認します。

## コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワークドライバ、プリントドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. **OS**が正しく設定されているかどうかを確認します。

## プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている

1. 設定ページの内容を確認し、ネットワークプロトコルのステータスを調べます。無効になっている場合は有効にします。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。

## ワイヤレス ネットワークに関する問題の解決

- [ワイヤレス接続チェックリスト](#)
- [ワイヤレス設定が完了しても印刷されない](#)
- [印刷されない\(コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合\)](#)
- [ワイヤレス ルーターまたはプリンターの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない](#)
- [ワイヤレス製品にコンピューターを追加接続できない](#)
- [VPN に接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される](#)
- [対象のネットワークが、ワイヤレス ネットワーク リストに表示されていない](#)
- [ワイヤレス ネットワークが機能していない](#)
- [ワイヤレス ネットワーク 診断テストの実行](#)
- [ワイヤレス ネットワークの干渉の軽減](#)

### ワイヤレス接続チェックリスト

- ネットワーク ケーブルが接続されていないことを確認する。
- プリンタおよびワイヤレス ルーターがオンになっていて、電源が供給されていることを確認する。また、プリンタのワイヤレス通信機がオンになっていることを確認する。
- **SSID (Service Set Identifier)** が正しいことを確認する。設定ページを印刷し、**SSID** を確認する。**SSID** が正しいかどうか不明な場合は、ワイヤレス セットアップをもう一度実行する。
- セキュリティで保護されたネットワークについて、セキュリティ情報が正しいことを確認する。セキュリティ情報が正しくない場合は、ワイヤレス セットアップをもう一度実行する。
- ワイヤレス ネットワークが正しく動作している場合は、同じワイヤレス ネットワークの他のコンピューターにアクセスしてみる。ネットワークがインターネットに接続されている場合は、ワイヤレス接続経由でインターネットに接続してみる。
- プリンタの暗号化方法 (**AES** または **TKIP**) が (**WPA** セキュリティを使用しているネットワーク上の) ワイヤレス アクセス ポイントと同じであることを確認する。
- プリンタがワイヤレス ネットワークの範囲内にあることを確認する。大半のネットワークでは、ワイヤレス アクセス ポイント (ワイヤレス ルーター) の **30 m** 以内にプリンタを設置する必要がある。
- 障害物がワイヤレス信号を妨害していないことを確認する。アクセス ポイントとプリンタの間にある大きな金属製物体をすべて取り除く。金属やコンクリートを含む柱や壁、支柱により、プリンタとワイヤレス アクセス ポイントが隔てられていないことを確認する。
- プリンタが、ワイヤレス信号に干渉する可能性のある電子装置から離れたところにあることを確認する。モーター、コードレス フォン、監視カメラ、ワイヤレス ネットワーク、一部の **Bluetooth** デバイスなどがワイヤレス信号に干渉する可能性がある。
- コンピュータにプリント ドライバがインストールされていることを確認する。
- 正しいプリンタ ポートが選択されていることを確認する。

- コンピュータとプリンタが同じワイヤレス ネットワークに接続されていることを確認する。
- Mac OS X の場合は、ワイヤレス ルーターで **Bonjour** がサポートされていることを確認する。

## ワイヤレス設定が完了しても印刷されない

1. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。
2. コンピューターでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
3. ワイヤレス ネットワークが正しく動作していることを確認します。
4. コンピューターが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。
5. ネットワーク上にあるコンピュータから、プリンタの **HP 内蔵 Web サーバ**が開けることを確認します。

## 印刷されない (コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合)

1. 製造元から最新の更新プログラムを入手し、ファイアウォールを更新します。
2. 製品をインストールまたは印刷しようとしたときにファイアウォールへのアクセスが要求される場合は、必ず、プログラムに実行を許可してください。
3. 一時的にファイアウォールをオフにし、コンピュータにワイヤレス製品をインストールします。ワイヤレス インストールが完了したら、ファイアウォールを有効にします。

## ワイヤレス ルーターまたはプリンターの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない

1. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
2. 設定ページを印刷します。
3. 設定ページの **SSID (Service Set Identifier)** を、コンピュータのプリンタ設定の **SSID** と比較します。
4. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレス セットアップを再設定してください。

## ワイヤレス製品にコンピュータを追加接続できない

1. 他のコンピュータがワイヤレス範囲内にあり、信号をさえぎる障害物がないことを確認してください。大半のネットワークでは、ワイヤレス範囲はワイヤレス アクセス ポイントから **30m** の範囲です。
2. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。
3. コンピューターでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
4. ワイヤレス ネットワークが正しく動作していることを確認します。
5. コンピューターが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。

## VPN に接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される

- 通常、VPN とその他のネットワークに同時に接続することはできません。

## 対象のネットワークが、ワイヤレス ネットワーク リストに表示されていない

- ワイヤレス ルーターがオンになっていて、電源が供給されていることを確認してください。
- ネットワークが非表示になっている可能性があります。ただし、非表示のネットワークでも接続は可能です。

## ワイヤレス ネットワークが機能していない

1. ネットワーク ケーブルが接続されていないことを確認します。
2. ネットワークの通信が切断されているかどうかを確認するには、他のデバイスをネットワークに接続してみます。
3. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
  - a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。Windows の場合は、[スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
  - b. 「ping」の後にルーターの IP アドレスを入力します。

Mac OS X の場合は、ネットワーク ユーティリティを開き、[Ping] 画面の適切なフィールドに IP アドレスを入力します。
  - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
4. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
  - a. 設定ページを印刷します。
  - b. 設定レポートの SSID (Service Set Identifier) を、コンピュータのプリンタ設定の SSID と比較します。
  - c. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレス セットアップを再設定してください。

## ワイヤレス ネットワーク 診断テストの実行

プリンタのコントロールパネルから、ワイヤレス ネットワーク設定に関する情報を提供する診断テストを実行できます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
  - システム セットアップ
  - Self Diagnostics (自己診断)
3. ネットワーク テストの実行 ボタンをタッチして、テストを開始します。プリンタによって、テスト結果を示すテスト ページが印刷されます。

## ワイヤレス ネットワークの干渉の軽減

次のヒントを実践することで、ワイヤレス ネットワークの干渉は軽減できます。

- ワイヤレス デバイスを、ファイルキャビネットなど、金属製の大きな物体、あるいは、電子レンジやコードレス電話など、その他の電子機器から遠ざけます。こうした機器は、無線信号を混乱させる可能性があります。
- ワイヤレス デバイスを、石造りの大きな構造物やその他の建造物から遠ざけます。こうした建造物は、無線電波を吸収したり、信号の強度を減衰させたりする可能性があります。
- ワイヤレス ルーターは、ネットワーク上のワイヤレス製品との遮るもののない通信路の中央に配置します。

# ファックスに関する問題を解決する

## ファックストラブルシューティングチェックリスト

- 考えられる解決策は複数あります。それぞれの推奨アクション後にファックス送信を再試行し、問題が解決したかどうかを確認してください。
  - ファックスの問題に対応している間は、最適な結果を出すために、プリンタからの回線が壁の電話ポートに直接接続されていることを確認してください。製品に接続されているその他すべてのデバイスは取り外してください。
1. 電話コードがプリンタの背面の正しいポートに接続されていることを確認します。
  2. ファックステストを使用して、電話回線を確認します。
    - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定  ボタンをタッチし、次に **サービス** メニューをタッチします。
    - b. **ファックス サービス** メニューを選択します。
    - c. **ファックステストを実行する** オプションを選択します。ファックステストレポートが印刷されます。

このレポートには次の結果が含まれます。

      - **合格:** レポートには、点検するために、現在のすべてのファックス設定が含まれます。
      - **不合格:** レポートにはエラーの性質と、問題を解決するための提案が含まれます。
  3. 製品のファームウェアが最新であることを確認します。
    - a. コントロールパネルの **レポート** メニューから設定ページを印刷し、現在のファームウェアの日付コードを確認します。
    - b. [www.hp.com/go/support](http://www.hp.com/go/support) にアクセスして、**[ドライバー & ソフトウェア]** リンクをクリックし、**[検索]** フィールドにプリンタ名を入力して **ENTER** キーを押し、検索結果一覧から目的のプリンタを選択します。
    - c. オペレーティングシステムを選択します。
    - d. **[ファームウェア]** セクションで **[ファームウェアアップデートユーティリティ]** を見つけます。

---

 **注記:** 必ず、使用しているプリンタのモデルに適合するファームウェアアップデートユーティリティを使用してください。

---

    - e. **[ダウンロード]**、**[実行]** の順にクリックしてから、もう一度 **[実行]** をクリックします。
    - f. ユーティリティが起動したら、ドロップダウンリストから本プリンタを選択し、**[ファームウェアの送信]** をクリックします。

---

 **注記:** インストールしたファームウェアのバージョンを確認するためにアップデートプロセスの前または後に設定ページを印刷するには、**[設定ページの印刷]** をクリックします。

---

    - g. 画面の指示に従ってインストールを完了し、**[終了]** ボタンをクリックしてユーティリティを終了します。

4. 製品ソフトウェアをインストールしたとき、ファックスを設定したことを確認します。  
コンピュータの HP プログラム フォルダから **Fax Setup Utility** を実行します。
5. 電話サービスでアナログ ファックスがサポートされていることを確認します。
  - **ISDN** またはデジタル **PBX** を使用している場合は、サービス プロバイダに連絡し、アナログ ファックス回線に構成する方法について確認します。
  - **VoIP** サービスを使用している場合は、コントロールパネルで **ファックス速度** 設定を **Slow(V.29)** に変更します。サービス プロバイダがファックスをサポートしているかどうか、およびファックス モデムの推奨速度を確認します。一部の会社ではアダプタが必要となる場合があります。
  - **DSL** サービスを使用している場合は、プリンタへの電話回線接続にフィルタが組み込まれていることを確認します。フィルタがない場合は、**DSL** サービス プロバイダに連絡するか、**DSL** フィルタを購入します。**DSL** フィルタがインストールされている場合は、フィルタに欠陥がある可能性があるため、別のフィルタを試します。

## 一般的なファックスの問題の解決

- [ファックスの送信速度が遅い](#)
- [ファックスの品質が悪い](#)
- [ファックスが途中で切れる、または2ページにわたって印刷される](#)

### ファックスの送信速度が遅い

電話回線の品質に問題があります。

- 回線の状態が回復してから、もう一度ファックスを送信してください。
- ファックスをサポートしている回線の電話会社に確認してください。
- **エラー修正** 設定をオフにします。
  - a. **セットアップメニュー** メニューを開きます。
  - b. **サービス** メニューを開きます。
  - c. **ファックスサービス** メニューを開きます。
  - d. **エラー修正** メニューを開きます。
  - e. **オフ** 設定を選択します。

---

 **注記：** これにより、イメージ品質が低下します。

---

- 原稿には白い用紙を使用します。グレー、イエロー、ピンクなどの色紙は使用しないでください。
- **ファックス速度** の設定値を上げます。
  - a. **セットアップメニュー** メニューを開きます。
  - b. **ファックスセットアップ** メニューを開きます。
  - c. **高度な設定** メニューを開きます。

- d. **ファックス速度** メニューを開きます。
- e. 正しい設定を選択します。
- 大きなファックス ジョブは分割して小さくし、個別に送信します。
- コントロール パネルのファックス設定で解像度を低くします。
  - a. **セットアップメニュー** メニューを開きます。
  - b. **ファックスセットアップ** メニューを開きます。
  - c. **高度な設定** メニューを開きます。
  - d. **ファックス解像度** メニューを開きます。
  - e. 正しい設定を選択します。

## ファックスの品質が悪い

ファックスがかすんでいたり、色が薄くなっていたりします。

- ファックスを送信するときに、ファックスの解像度を上げてください。受信するファックスは解像度の影響を受けません。
  - a. **セットアップメニュー** メニューを開きます。
  - b. **ファックスセットアップ** メニューを開きます。
  - c. **高度な設定** メニューを開きます。
  - d. **ファックス解像度** メニューを開きます。
  - e. 正しい設定を選択します。

---

 **注記：** 解像度を上げると送信速度が低下します。

---

- コントロール パネルで **エラー修正** 設定をオンにします。
  - a. **セットアップメニュー** メニューを開きます。
  - b. **サービス** メニューを開きます。
  - c. **ファックス サービス** メニューを開きます。
  - d. **エラー修正** メニューを開きます。
  - e. **オン** 設定を選択します。
- トナー カートリッジを確認し、必要があれば交換します。
- 送信者に、送信に使用しているファックスのコントラスト設定を濃くするように依頼し、その後、ファックスを再送信してもらいます。

## ファックスが途中で切れる、または2ページにわたって印刷される

- **デフォルト用紙サイズ** を設定します。ファックスは、**デフォルト用紙サイズ** 設定に基づいて、指定されたサイズの用紙1枚に印刷されます。

- a. セットアップメニュー メニューを開きます。
  - b. システム セットアップ メニューを開きます。
  - c. 用紙セットアップ メニューを開きます。
  - d. デフォルト用紙サイズ メニューを開きます。
  - e. 正しい設定を選択します。
- ファックスで使用するトレイの用紙タイプとサイズを設定します。
  - レターまたは A4 サイズの用紙に長いファックスを印刷するには、用紙の大きさに合わせる 設定をオンにします。
    - a. セットアップメニュー メニューを開きます。
    - b. ファックス セットアップ メニューを開きます。
    - c. 高度な設定 メニューを開きます。
    - d. 用紙の大きさに合わせる メニューを開きます。
    - e. オン 設定を選択します。

---

 **注記：** 用紙の大きさに合わせる 設定がオフで、デフォルト用紙サイズ 設定がレターになっている場合、リーガル サイズの原稿は 2 ページにわたって印刷されます。

---

# 索引

## 記号/数字

- 1 枚の用紙に印刷するページ数
  - 選択 (Mac) 31
  - 選択 (Windows の場合) 28
- 1 枚の用紙に複数ページ印刷 (Mac の場合) 31
- 印刷 (Windows の場合) 28

## A

AirPrint 36

## E

- 「EconoMode」設定 90, 119
- Explorer、サポートされているバージョン
  - HP 内蔵 Web サーバ 83

## H

- HP Device Toolbox、使用 76
- HP Device Toolbox、使用 83
- HP ePrint 34
- HP ePrint ソフトウェア 34
- HP EWS、使用 83
- HP Web Jetadmin 80, 88
- HP Web サービス
  - アプリケーション 74
  - 有効化 74
- HP スキャン ソフトウェア (Mac) 45

HP スキャン ソフトウェア (Windows) 44

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) 機能 83

HP 内蔵 Web サーバ

- パスワードの変更 89
- 開く 89

HP ユーティリティ、Mac 78

HP ユーティリティ (Mac) Bonjour 78, 86 機能 78, 86

HP Utility 78, 86

HP ユーティリティ、Mac 86

HP ワイヤレス ダイレクト印刷 33

## I

Internet Explorer、サポートされているバージョン

- HP 内蔵 Web サーバ 83

## J

Jetadmin、HP Web 80, 88

## M

Macintosh

HP ユーティリティ 78, 86

Microsoft Word、ファックスの送信 68

## N

Near Field Communication 印刷 33

Netscape Navigator、サポートされているバージョン

- HP 内蔵 Web サーバ 83

NFC 印刷 33

## O

OHP フィルム

印刷 (Windows) 29

OS (オペレーティング システム) 対応 2

## U

USB データの印刷 37

USB フラッシュドライブ 印刷元 37

## W

Web サイト

HP Web Jetadmin、ダウンロード 80

HP Web Jetadmin、ダウンロード 88

Web サービス

アプリケーション 74

有効化 74

Web ブラウザの条件

HP 内蔵 Web サーバ 83

Windows

ファックスの送信 68

Word、ファックスの送信 68

## あ

アクセサリ

注文 18

アクセサリ

製品番号 18

アプリケーション

ダウンロード 74

アプリケーション メニュー 74

## い

印刷、両面

Windows 27

両面印刷

手差し、Windows 27

印刷

USB フラッシュ ドライブ 37

インタフェース ポート

位置 5

## え

エコノミー設定 90

## お

オン/オフ ボタン、位置 4

オンライン ヘルプ、コントロール パネル 96

## か

カートリッジ

交換 19

解像度

コピーとスキャン 2

カスタマ セルフリペア

製品番号 18

カバー、位置 4

## 紙詰まり

文書フィーダ、クリーニング  
105

ガラス、クリーニング 117, 122,  
126

カラー オプション

変更、Windows 119

カラー

校正 118

カラー テーマ

変更、Windows 119

## く

クリーニング

ガラス 117, 122, 126  
用紙経路 116

## こ

校正

カラー 118

コピー

解像度 2

単一コピー 40

テキストまたは画像の最適化  
123

複数コピー 40

文書の端 125

用紙サイズと用紙タイプの設  
定 122

両面文書 41

コントロール パネル

位置 4

コントロール パネル

ヘルプ 96

ホーム画面 7

ボタンとランプ 6

## さ

サプライ品

残量わずかのしきい値に達した  
ときの設定 98

残量わずかのしきい値に達して  
も使用する 98

ステータス、HP ユーティリティ  
による表示 (Mac) 78, 86

注文 18

サプライ品のステータス 115

サプライ品

製品番号 18

## し

出荷時のデフォルト設定への復  
元 97

出荷時のデフォルト設定、復元  
97

## す

スキャナ

ガラスのクリーニング 117,  
122, 126

ファックス送信 66

スキャン

HP スキャン ソフトウェア  
(Mac) 45

HP スキャン ソフトウェアから  
(Windows) 44

解像度 2

ステータス

ホーム画面、コントロールパネ  
ル 7

ステータス

HP ユーティリティ、Mac 78, 86

スリープ遅延

無効化 90

有効化 90

## せ

設定

出荷時のデフォルト設定、復  
元 97

セット 14

トレイ 1 12

トレイ 2 14

トレイ 3 14

## そ

ソフトウェア

HP Utility 78, 86

ファックスの送信 68

## た

オペレーティング システム (OS)

対応 2

短縮ダイアル

プログラミング 67

## ち

チェックリスト

ファックスのトラブルシューテ  
ィング 135

ワイヤレス接続 131

注文

サプライ品とアクセサリ 18

## つ

紙詰まり

原因 103

## て

手差し両面印刷

Mac 30

Windows 27

デフォルト、戻す 97

電源接続

位置 5

電源切断遅延

設定 90

電子的にファックス

送信 68

電話帳、ファックス

エントリを追加する 67

すべてのエントリを削除する  
70

## と

特殊用紙

印刷 (Windows) 29

トナー カートリッジ ステータス  
115

トナー カートリッジ

残量わずかのしきい値に達した  
ときの設定 98

残量わずかのしきい値に達して  
も使用する 98

損傷の確認 117

トラブルシューティング

紙詰まり 103

ネットワークに関する問題  
129

ファックス 135

有線ネットワーク 129

ワイヤレス ネットワーク 131

トレイ 1

セット 12

紙詰まりの解消 106

トレイ 2  
セット 14  
紙詰まりの解消 108

トレイ 3  
セット 14  
紙詰まりの解消 109

トレイ  
収容枚数 2  
内蔵 2  
位置 4

## な

内蔵 Web サーバ (EWS)  
機能 83

内蔵 Web サーバ  
パスワードの変更 89  
開く 89

## ね

ネットワーク  
HP Web Jetadmin 80, 88  
対応 2

ネットワーク インストール 75

ネットワーク  
プリンタのインストール 75  
パスワード、設定 89  
パスワード、変更 89

## ひ

必要なシステム  
HP 内蔵 Web サーバ 83

ビン、排紙  
位置 4

## ふ

ファックス送信  
コンピュータ (Windows) から送信 68  
フラットベッド スキャナから 66  
文書フィーダから 67

ファックスの送信  
ソフトウェアから送信 68

ファックスのトラブルシューティング  
チェックリスト 135

ファックス  
一般的な問題の解決 136

ソフトウェアから送信 68  
短縮ダイアル 67

部数、変更 40  
ブラウザの条件  
HP 内蔵 Web サーバ 83

プリント カートリッジ  
交換 19

ブンショフィーダ 41

文書フィーダ 41

紙詰まり 105

給紙の問題 100

容量 2

ファックス送信 67  
コピー、両面印刷文書 41

## へ

ページ数/分 2  
ヘルプ、コントロールパネル 96

## ほ

ポート  
位置 5

ホームガメン、コントロールパネル 7

## め

メモリ  
内蔵 2

## も

モバイル プリント ソリューション 2

問題の解決  
ファックス 136

## よ

用紙タイプ  
選択 (Mac) 31  
選択 (Windows) 29

用紙のピックアップに関する問題  
解決 100

用紙のピックアップに関する問題  
解決 100

用紙  
選択 117  
紙詰まり 103

用紙  
注文 18

## ら

ラベル  
印刷 (Windows) 29

## り

印刷 (両面)

Mac 30

印刷、両面

Mac 30

両面印刷

Mac 30

Windows 27

手動 (Windows) 27

手動 (Mac) 30

設定 (Windows の場合) 26

両面コピー 41

両面に印刷する

設定 (Windows の場合) 26

両面印刷 41

## わ

ワイヤレス ネットワークの干渉  
134

ワイヤレス ネットワーク  
トラブルシューティング 131

## ん

製品番号

カスタマ セルフリペア 18

サプライ品 18

保守キット 18

電源スイッチ、位置 4

排紙ビン

位置 4

変更

プリント カートリッジ 19

保守キット

製品番号 18







CF385-90930

